

広島市感染症発生動向調査
事業報告書

第 4 2 号
(令和 5 年)

広島市

目 次

第 1 章 広島市感染症発生動向調査事業

第 1 節	広島市感染症発生動向調査事業の概要	1
第 2 節	広島市感染症発生動向調査事業実施要綱	5
第 3 節	広島市感染症対策協議会設置要領	1 7

第 2 章 感染症の概要

第 1 節	感染症の発生概要	1 9
第 2 節	感染症の発生状況	2 1

第 3 章 感染症別患者発生状況

第 1 節	インフルエンザ／COVID-19 定点	4 8
第 2 節	小児科定点	5 0
第 3 節	眼科定点	6 0
第 4 節	性感染症定点	6 2
第 5 節	基幹定点	6 7
第 6 節	各感染症の推移（平成 2 4 年～令和 5 年）	7 5

第 4 章 検査情報

第 1 節	検査の概要	9 0
第 2 節	検査方法及び検体採取状況	9 3
第 3 節	病原体検出状況	9 1
第 4 節	参考資料	1 0 1

第 5 章 結核

第 1 節	結核の概要	1 0 6
第 2 節	結核による死亡者	1 0 6
第 3 節	新登録患者の状況	1 0 7
第 4 節	結核登録者の状況（令和 5 年末現在）	1 0 9

第1章 広島市感染症発生動向調査事業

第1節 広島市感染症発生動向調査事業の概要

1 現況及び目的

患者の発生状況や病原体の検索など流行の実態を早期に把握し、その情報をインターネット等を通じて一般市民から専門家にいたるまで幅広く提供することにより、社会的影響の大きい感染症の蔓延を未然に防止することを目的とする。

2 内容及び方法

(1) 調査対象疾病

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に規定する1類感染症（エボラ出血熱等7疾病）、2類感染症（結核、中東呼吸器症候群等7疾病）、3類感染症（コレラ、腸管出血性大腸菌等5疾病）、4類感染症（44疾病）、5類感染症（49疾病）、新型インフルエンザ等感染症（新型インフルエンザ、再興型インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症及び再興型新型コロナウイルス感染症）、法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症（1疾患）

(2) 実施体制及び実施方法

1～4類感染症、全数対象の5類感染症（24疾病）、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症は全医療機関からの届出、定点対象の5類感染症（25疾病）及び法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症は指定した医療機関からの届出により情報収集を行う。

結核については、保健センターに集積された医療機関からの届出等の情報のうち、必要なデータを結核情報センター（保健所健康推進課）が収集して国に報告する。

なお、本事業の総括及び関係機関との連絡調整は保健所（健康推進課）が行う。

感染症発生動向調査の実施体制

① 感染症情報センター（広島市衛生研究所内に設置）

医療機関から保健センターに報告された患者情報を収集し、国へ報告する。また、検査情報や全国患者情報と併せて「感染症週報」に掲載し、速やかに市のホームページで公開する。定点及び関係機関等へはファクシミリで送信する。

② 指定届出機関（定点） ⇒ 実施要綱の別表3参照

（定点数は各区人口比による。定点は所属医師会の選定により指定する。）

【患者定点】小児科定点（24）、内科定点（13）、眼科定点（8）、性感染症定点（9）、基幹定点（7）の合計61定点を指定している。

【病原体定点】患者定点の中から15定点を指定している。

（対象疾病の患者から採取した検体を衛生研究所に送付する）

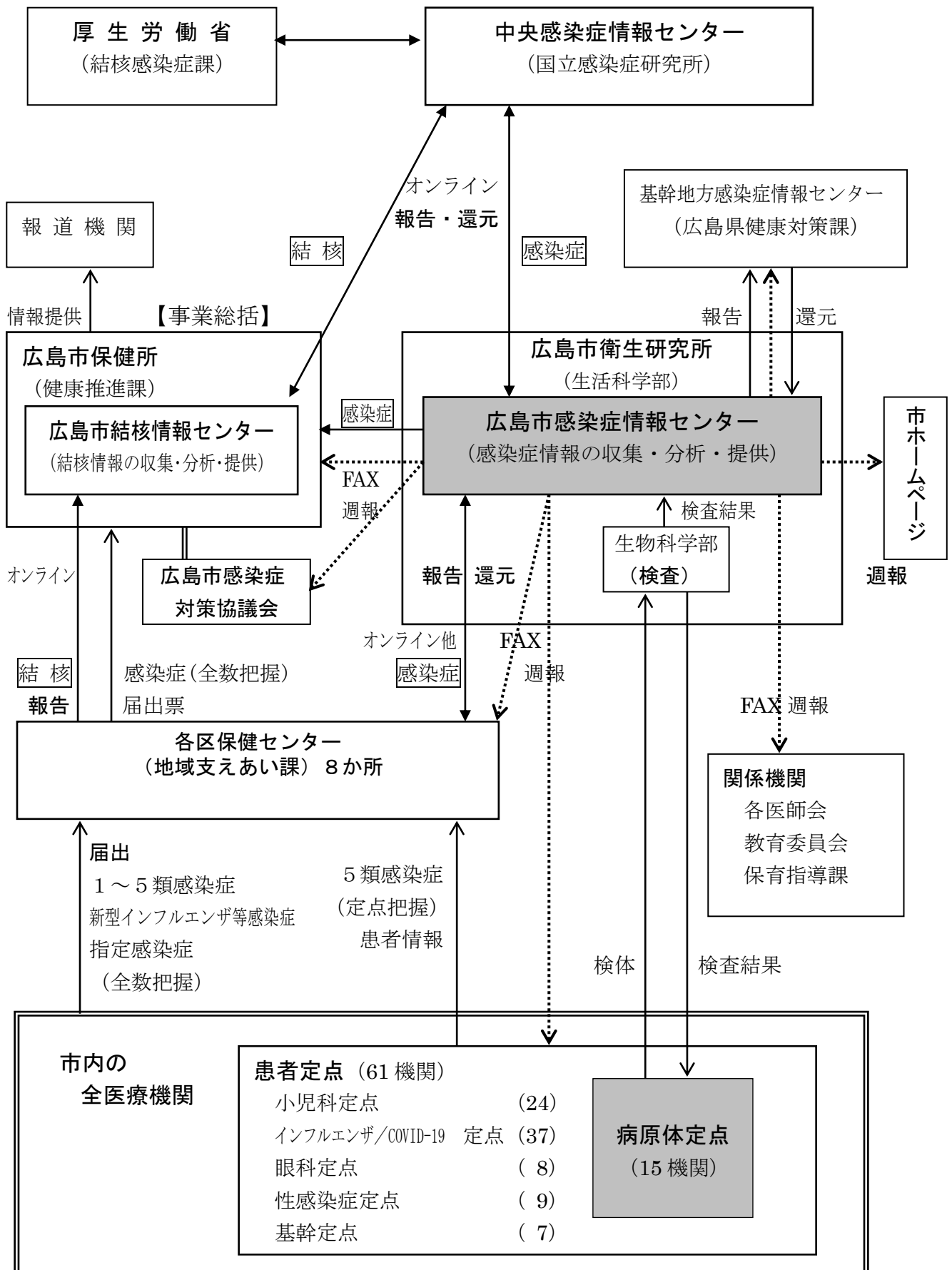
患者定点は、対象疾患の患者情報を、原則として調査単位が週（月曜日から日曜日）の場合は翌週の月曜日に、月単位の場合は翌月の初日に管轄の保健センター（地域支えあい課）に報告する。安佐医師会所属の一部の定点は安佐医師会を経由して報告する。

③ 広島市感染症対策協議会（事務局：保健所健康推進課内）

収集・分析された感染症情報を基に、感染症の予防対策、緊急対応策を協議するため、学識経験者や医師会代表からなる協議会（公開）を原則として月1回開催する。

協議内容は「広島市感染症対策協議会コメント」にまとめ、関係機関に提供する。

広島市感染症発生動向調査事業における情報フロー図



区	医 療 機 関 名	所 在 地	患 者 定 点						病原 体定 点	指定 提出 機関
			インフルエンザ/COVID-19		眼科	性感染症	基幹	疑似症		
			小児科	内科						
中	千田こどもクリニック	中区千田町2-1-27	○						○	
	こばたけ小児科皮膚科医院	中区西白島町7-4	○							
	医療法人住田医院	中区大手町5-6-23	○							
	清水内科・消化器科	中区富士見町12-17		○					○	○
	はしもと胃腸科内科	中区吉島東1-27-20		○						
	山代眼科医院	中区舟入本町7-15			○				○	
	こけはら泌尿器科クリニック	中区八丁堀1-12				○			○	
	広島赤十字原爆病院	中区千田町1-9-6					○	○	○	
	広島市立広島市民病院	中区基町7-33						○	○	○
	広島市立舟入市民病院	中区舟入幸町14-11						○	○	○
	広島はくしま病院	中区東白島町19-16						○		○
	国家公務員共済組合連合会 吉島病院	中区吉島東3-2-33							○	
医療法人あかね会 土谷総合病院	中区中島町3-30							○		
翠清会 梶川病院	中区東千田町1-1-23							○		
東	JR広島病院(小児科)	東区二葉の里3-1-36	○							
	ねじはし小児科	東区牛田旭1-13-18	○							
	ひよこ小児科内科	東区戸坂千足1-22-6-11	○							
	渡部内科医院	東区牛田新町1-6-36		○						
	井上眼科医院	東区牛田本町2-3-1			○					
	高橋泌尿器科・皮膚科クリニック	東区温品7-10-11-18					○			
	JR広島病院	東区二葉の里3-1-36						○		○
南	もり小児科	南区翠2-27-30	○						○	○
	かくれんぼ小児科・アレルギー科	南区東雲本町2-6-32	○							
	おかはた小児科循環器科	南区段原南1-1-22	○							
	古川医院	南区東雲本町1-1-2		○						
	かみつな内科医院	南区宇品東2-2-12		○						
	田中眼科医院	南区翠1-3-15			○					
	戸田眼科的場医院	南区的場町2-3-25			○					
	かでな泌尿器科クリニック	南区段原日出1-15-13					○			
	広島大学病院	南区霞1-2-3						○	○	○
県立広島病院	南区宇品神田1-5-54							○		
西	どんぐり小児科	西区南観音2丁目7-21 平野ビル1F	○						○	○
	新田小児科	西区横川町3-9-14	○							
	しのはら小児クリニック	西区井口3-13-5	○							
	医療法人KRC かねはら内科・呼吸器クリニック	西区楠木町3-1-10		○						
	内科胃腸科石田医院	西区庚午中3-1-1		○						
	佐々木眼科	西区己斐本町3-4-5			○					
	梶川病院	西区天満町8-7					○			
松尾産婦人科内科医院	西区三篠町1-5-7					○				
安 佐 南	よしみつこどもクリニック	安佐南区大町東1-8-25	○							
	桑原医院	安佐南区八木2-13-27	○						○	○
	堀江医院	安佐南区祇園2-22-28	○							
	祇園ふたばこどもクリニック	安佐南区山本3-1-12	○							
	さとう内科循環器科	安佐南区緑井5-9-9		○						
	みやたけ医院	安佐南区東野3-7-17		○						
	馬場眼科	安佐南区相田1-10-17			○					
かわした泌尿器科クリニック	安佐南区東原1-1-2					○				
安 佐 北	かるが医院	安佐北区狩留家町1298-1	○							
	あすなろ生協診療所	安佐北区口田1-10-1	○							
	土井クリニック	安佐北区可部2-40-22	○							
	沖野医院	安佐北区可部6-5-9		○						
	高陽第一診療所	安佐北区落合1-14-9		○						
	竹田眼科医院	安佐北区可部5-11-23			○					
	医療法人仁医会 井口医院	安佐北区可部7-5-7					○			
	広島市立北部医療センター 安佐市民病院	安佐北区亀山南1-2-1						○	○	○
安芸	畑川小児科医院	安芸区船越南3-5-3	○							
	だて子どもクリニック	安芸区矢野東5-7-13	○							
	津丸内科医院	安芸区矢野西4-1-17		○					○	○
佐 伯	赤尾ファミリークリニック	佐伯区海老園1-4-19	○							
	ながたこどもクリニック	佐伯区海老園1-6-22	○							
	きだに小児科	佐伯区五日市1-3-14	○							
	大江内科医院	佐伯区楽々園3-5-27		○						
	広兼眼科	佐伯区八幡東3-28-17-202			○					
	北野皮膚科医院	佐伯区五日市駅前3-9-14					○			
河田産婦人科医院	佐伯区海老園1-2-13					○				
計 65 定 点			24	13	8	9	7	9	15	5

37 ←インフルエンザ/COVID-19定点合計

広島市感染症対策協議会委員名簿

(令和5年度)

氏 名	所 属	備 考
◎小林 正夫	日本赤十字社 中四国ブロック血液センター	所長
○坂口 剛正	広島大学大学院 医系科学研究科	教授（ウイルス学）
大毛 宏喜	広島大学病院	教授（感染症科）
石川 暢久	県立広島病院	呼吸器センター長
吉岡 宏治	国家公務員共済組合連合会 吉島病院	呼吸器内科医長
高橋 宏明	広島泌尿器科医会	高橋泌尿器科・皮膚科クリニック 院長
佐藤 貴	広島市小児科医会	小児科さとうクリニック院長
金子 朋子	広島市臨床産婦人科医会	特定医療法人あかね会 土谷総合病院 産婦人科部長
平賀 正文	広島市医師会	常任理事、平賀内科クリニック 院長
増田 裕久	安佐医師会	理事、増田内科医院院長
梶梅 輝之	安芸地区医師会	理事、向洋こどもクリニック 院長
長岡 義晴	広島市立広島市民病院	小児科部長
岡野 里香	広島市立舟入市民病院	副院長
阿部 勝彦	公益財団法人広島市みどり 生きもの協会	安佐動物公園長

◎委員長、○副委員長

第2節 広島市感染症発生動向調査事業実施要綱

第1 目的

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」(平成10年法律第114号。以下「法」という。)に規定する感染症の発生動向に関する情報を迅速に収集、分析及び提供・公開していくことにより、予防、医療、研究等において的確な感染症対策を確立することを目的とする。

第2 定義

- 1 「中央感染症情報センター」とは、都道府県、保健所を設置する市及び特別区（以下「都道府県等」という。）から伝送又は報告された患者情報及び病原体情報を収集、分析し、その結果を全国情報として速やかに都道府県等に提供・公開するための中心的役割を果たすもので、国立感染症研究所感染症情報センターに設置されている。
- 2 「患者情報」とは、患者の年齢（生年月日）、性別、病名、診断、症状及び原因等に関することをいう。
- 3 「病原体情報」とは、病原体の分離等の検査に供するために患者から採取した検査材料又は分離株、当該患者の年齢、性別、診断名及び臨床経過等に関することをいう。
- 4 「指定届出機関（定点）」とは、法第14条第1項により指定された病院又は診療所で、5類感染症のうち定められたものの発生状況の届出を行う。

第3 対象感染症

本事業の対象とする感染症は、別表1及び別表2に示す感染症とする。

第4 実施主体

実施主体は、広島市とする。

第5 実施体制

事業の総合的かつ円滑な推進を図るため、次の体制により実施する。

1 保健所（以下「保健所」という。）

- (1) この要綱に定める事業を総括する。
- (2) 広島市感染症対策協議会の運営に関する業務を行う。
- (3) 広島市結核情報センター（以下「結核情報センター」という。）を設置する。

2 保健センター

この要綱に定める業務を分担し、情報の収集、還元、管理を行う。

3 衛生研究所

- (1) この要綱に定める業務を分担し、検体の検査等を実施し、結果を通知する。
- (2) 広島市感染症情報センター（以下「感染症情報センター」という。）を設置する。

4 指定届出機関（定点）

定点把握対象の5類感染症及び法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症の発生状況を把握するため、患者定点及び病原体定点を、各医師会の協力のもとに広島市内の医療機関の中から選定する。

(1) 患者定点

患者情報を収集するため、次により選定する。各定点数及び区別の内訳は別表 3 のとおりとする。

ア 小児科定点

小児科を標榜する医療機関から選定する。

イ インフルエンザ／COVID-19 定点

アの小児科定点に加え、内科を標榜する医療機関から内科定点を選定し、両者を合わせてインフルエンザ／COVID-19（新型コロナウイルス感染症（病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス（令和二年一月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。）であるものに限る。）をいう。以下同じ。）定点とする。

ウ 眼科定点

眼科を標榜する医療機関から選定する。

エ 性感染症定点

産婦人科若しくは産科若しくは婦人科（産婦人科系）、医療法施行令（昭和二十三年政令第三百二十六号）第三条の二第一項第一号ハ及びニ(2)の規定により性感染症と組み合わせた名称を診療科名とする診療科又は泌尿器科若しくは皮膚科を標榜する医療機関から選定する。

オ 基幹定点

患者 300 人以上収容する病院（小児科医療と内科医療を提供しているもの）から選定する。

なお、基幹定点の医療機関は、インフルエンザ及び COVID-19 について、入院患者の届出も行う。

カ 疑似症定点

以下の医療機関のうち、アからウの順に優先順位をつけ、選定する。

(ア) 診療報酬に基づく特定集中治療室管理料（1～4）、小児特定集中治療室管理料又はハイケアユニット入院医療管理料（1～2）の届出をしている医療機関

(イ) 法に基づく感染症指定医療機関

- ・法に基づく特定感染症指定医療機関
- ・法に基づく第一種感染症指定医療機関
- ・法に基づく第二種感染症指定医療機関

(ウ) マスギャザリング（一定期間に限られた地域において同一目的で集合した多数の集団）において、疑似症定点として選定することが疑似症発生状況の把握に有用な医療機関（例：大規模なスポーツ競技大会等において、観客や大会運営関係者等が受診する可能性のある医療機関）

(2) 病原体定点

病原体情報を収集するため、患者定点の中から選定する。定点数及び区別の内訳は別表 3 のとおりとする。

また、(1) のイにより選定されたインフルエンザ／COVID-19 定点の中から、指定提出機関を選定する。

5 広島市感染症対策協議会

- (1) 事業の適切な運用を図るため、「広島市感染症対策協議会」（以下「協議会」という。）を設置し、必要な情報の解析評価等を行う。
- (2) 協議会の構成、組織及び運営に関し必要な事項は別に定める。

第6 事業の実施

1 結核

(1) 保健センター

届出等に基づく結核患者等の情報のうち別記に掲げる事項を、新登録者については把握後速やかに、年末現在の登録者及び年間の登録除外者については国が指定する期日までに感染症サーベイランスシステムに入力する。

なお、結核の患者または登録者に関する個人情報のコンピュータ処理にあたっては、患者等のプライバシー保護に十分な配慮を払うものとする。

(2) 結核情報センター

保健センターから入力された市域の各情報は、公表される都道府県情報、全国情報と併せて、保健センター、医師会等の関係機関に提供する。

2 1類感染症、2類感染症、3類感染症、4類感染症、5類感染症、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症の共通事項

(1) 感染症情報センター

市域の全ての患者情報及び病原体情報（病原体の分離等の検査情報を含む）を収集・分析するとともに、その結果を、中央感染症情報センターから週報（月単位の場合は月報）等として公表される全国情報と併せて、定点医療機関、協議会委員、医師会、保健センター、保健所、教育委員会等の関係機関にファクシミリ等により速やかに提供するとともに、インターネット等を通じて市民に公開する。

(2) 保健所及び保健センター

感染症情報センターから提供された各情報を、市民、関係機関等へ提供する。

3 1類感染症、2類感染症、3類感染症、4類感染症、5類感染症（「侵襲性髄膜炎菌感染症」、「麻しん」及び「風しん」）、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症

(1) 対象とする感染症患者等の状態

別表1に該当し、国の定める届出基準により診断又は検案された場合とする。

(2) 調査単位及び実施方法

ア 診断又は検案した医師

上記(1)に該当する患者等を診断した場合及び当該感染症により死亡した者（当該感染症により死亡したと疑われる者を含む。）の死体を検案した場合は、直ちに最寄りの保健センターに届出を行う。当該届出は、感染症サーベイランスシステムへの入力により行うことを基本とするが、感染症サーベイランスシステムの入力環境がない場合には、国の定める様式を用いて届出を行う。また保健センターから当該患者の病原体検査のための検体又は病原体情報の提供の依頼を受けた場合は、協力可能な範囲において、所定の検査票を添付して衛生研究所へ提供する。

イ 保健センター

① 届出を受けた保健センターは、直ちに届出内容の確認を行い保健所へ連絡するとともに、当該届出が感染症サーベイランスシステムの入力環境がない医師からの届出である場合には、直ちに感染症サーベイランスシステムに届出内容を入力し、感染症情報センターへ感染症サーベイランスシステムにより伝送する。また、当該患者を診断した医師に対して、必要に応じて病原体検査のための検体又は病原体情報の衛生研究所への提供について、所定の検査票を添付して依頼するものとする。

② 必要と認める時には適切な方法を用いて、届出があった事実（個人情報に関する事項を除く）を指定医療機関、その他の医療機関及び各区医師会等の関係機関

に連絡する。

ウ 感染症情報センター

保健センターから伝送された患者情報については直ちに、病原体情報（検査情報を含む）については検査結果がまとまり次第、感染症サーベイランスシステムにより、中央感染症情報センター及び広島県へ伝送する。

エ 保健所

- ① 管轄する区域外に居住する者について、保健センターから届出の連絡を受けたときは、当該届出の内容を、その居住地を管轄する都道府県等及び都道府県に通報する。
- ② 他の都道府県等が管轄する区域内における感染症のまん延を防止するために必要な場合は、法第15条の規定による積極的疫学調査の結果を、当該他の都道府県等に通報する。

4 全数把握対象の5類感染症（「侵襲性髄膜炎菌感染症」、「麻しん」及び「風しん」を除く）

(1) 対象とする感染症患者等の状態

別表1に該当し、国の定める届出基準により診断又は検案された場合とする。

(2) 調査単位及び実施方法

ア 診断又は検案した医師

上記(1)に該当する患者を診断した又は当該感染症により死亡した者（当該感染症により死亡したと疑われる者を含む。）の死体を検案した医師は、7日以内に最寄りの保健センターに届出を行う。当該届出は、感染症サーベイランスシステムへの入力により行うことを基本とするが、感染症サーベイランスシステムの入力環境がない場合には、国の定める様式を用いて届出を行う。また、保健センターから当該患者の病原体検査のための検体又は病原体情報の提供の依頼を受けた場合は、協力可能な範囲において、検体又は病原体情報について、保健センターの協力を得て所定の検査票を添付して衛生研究所に送付する。

イ 保健センター

当該届出を受けた保健センターは、直ちに届出内容の確認を行い保健所へ連絡するとともに、当該届出が感染症サーベイランスシステムの入力環境がない医師からの届出である場合には、直ちに感染症サーベイランスシステムに届出内容を入力し、感染症情報センターへ感染症サーベイランスシステムにより伝送する。また、別表1のうち病原体検査の対象とする感染症の患者を診断した医師に対して、必要に応じて病原体検査のための検体又は病原体情報の衛生研究所への提供について、所定の検査票を添付して依頼するものとする。

ウ 感染症情報センター

患者情報については、保健センターが診断した医師から届出を受けてから7日以内に、病原体情報（検査情報を含む）については検査結果がまとまり次第、感染症サーベイランスシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。

5 定点把握対象の5類感染症

(1) 対象とする感染症患者等の状態

別表2に該当し、国の定める届出基準により診断又は検案される場合とする。

(2) 各定点の対象感染症

別表2のとおりとする。

(3) 調査単位等

ア 患者情報の調査単位は1週間（月曜日から日曜日）又は各月とし、別表2のとおり

りとする。

イ 病原体情報については、原則として結果がまとまり次第、報告することとする。

(4) 実施方法

ア 患者定点

- ① 患者定点として選定された医療機関は、速やかな情報提供を図る趣旨から、調査単位の期間の診療時における国の定める届出基準により、患者発生状況の把握を行うものとする。
- ② 各定点は、感染症サーベイランスシステムにより、それぞれ調査単位の患者発生状況等の届出を行う。ただし、感染症サーベイランスシステムの入力環境がない場合には、所定の様式を用いて届出を行う。
- ③ ②の届出に当たっては、原則として、調査単位が週の場合は翌週の月曜日に、月単位の場合は翌月の初日に保健センターへの届出を行うものとする。

イ 病原体定点

微生物学的検査のために検体を採取し、所定の検査票を添えて、速やかに衛生研究所へ送付する。

なお、検体の採取は、別表 2 に示す対象の感染症について実施するものとする。

小児科定点から選定された病原体定点については、調査単位ごとに小児科定点対象疾患から 1 検体を送付する。

また、指定提出機関は、インフルエンザ（インフルエンザ様疾患を含む）の検体について、季節性インフルエンザの流行期（概ね 11 月から 3 月）は毎週 1 回、非流行期は毎月 1 回、送付する。

ウ 保健センター

届出を受けた保健センターは、直ちに届出内容の確認を行うとともに、感染症サーベイランスシステムの入力環境がない医療機関からの届出である場合には、患者定点から得られた患者情報が週単位の場合は調査対象週の翌週の火曜日までに、月単位の場合は調査対象月の翌月の 3 日までに、感染症サーベイランスシステムに入力し、感染症情報センターへ感染症サーベイランスシステムにより伝送する。また、対象感染症についての集団発生、その他特記すべき情報についても保健所及び感染症情報センターへ報告する。

エ 感染症情報センター

保健センターから伝送された患者情報については直ちに、病原体情報（検査情報を含む）については検査結果がまとまり次第、感染症サーベイランスシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。

6 法第 14 条第 1 項に規定する厚生労働省令で定める疑似症（定点）

(1) 対象とする疑似症の状態

別表 2 に該当し、国の定める届出基準により診断された場合とする。

(2) 定点の選定

別表 2 のとおりとする。

(3) 調査単位及び実施方法

ア 診断した医師

上記(1)に該当する患者等を診断した医師は、感染症サーベイランスシステムにより、直ちに最寄りの保健センターに届出を行う。ただし、感染症サーベイランスシステムの入力環境がない場合には、国の定める様式を用いて届出を行う。

イ 保健センター

- ① アの届出を受けた保健センターは、直ちに届出内容の確認を行い保健所へ連絡

する。また、感染症サーベイランスシステムの入力環境がない医師から、国の定める様式を用いて届出を受けた保健センターは、直ちに感染症サーベイランスシステムに届出内容を入力し、保健所へ連絡するとともに感染症情報センターへ感染症サーベイランスシステムにより伝送する。

- ② 必要と認める時には適切な方法を用いて、届出があった事実（個人情報に関する事項を除く）を指定医療機関、その他の医療機関及び各区医師会等の関係機関に連絡する。

ウ 感染症情報センター

保健センターから伝送された患者情報については直ちに、感染症サーベイランスシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。

7 法第14条第8項の規定に基づく把握の対象

発熱、呼吸器症状、発しん、消化器症状又は神経学的症状その他感染症を疑わせるような症状のうち、医師が一般に認められている医学的知見に基づき、集中治療その他これに準ずるものが必要であり、かつ、直ちに特定の感染症と診断することができないと判断したものであって、当該感染症にかかった場合の病状の程度が重篤であるものが発生し、又は発生するおそれがあると判断し、広島市長が指定届出機関以外の病院又は診療所の医師に法第14条第8項に基づき届出を求めた場合、当該医師は、最寄りの保健センターに届出を行う。

8 病原体の検査

- (1) 衛生研究所は、検査票及び検体が送付された場合にあっては、当該検体を検査し、その結果を次のとおり通知する。
- ア 1類感染症、2類感染症、3類感染症、4類感染症、全数把握対象の5類感染症、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症の場合は、保健センターを経由して診断した医師に通知するとともに、保健センター及び保健所に通知する。
- イ 定点把握対象の5類感染症の場合は、病原体定点に通知する。
- (2) 検査のうち、衛生研究所において実施することが困難なものについては、必要に応じて国立感染症研究所に検査を依頼する。
- (3) 衛生研究所は、患者が1類感染症と診断されている場合及び市域を超えた集団発生があった場合等の緊急の場合にあっては、厚生労働省健康局結核感染症課からの依頼に基づき、検体を国立感染症研究所に送付する。

9 積極的疫学調査

積極的疫学調査が行われる場合としては、①1類感染症、2類感染症、3類感染症、4類感染症、新型インフルエンザ等感染症又は指定感染症が発生した場合、②5類感染症等に係る感染症発生動向調査において通常と異なる傾向が認められた場合等が考えられるが、個別の事例に応じ、適切な判断に基づき調査を行うものとする。また、積極的疫学調査を行う場合にあっては、関係者の理解と協力を得つつ、関係機関と密接な連携を図ることにより、地域における詳細な流行状況や原因不明の感染症等の迅速な把握を進めていく。

附 則

- 1 この要綱は、昭和62年1月1日から施行する。
- 2 この要綱の施行に伴い、広島市感染症サーベイランス事業実施要綱（昭和56年11

月 29 日施行)は廃止する。

附 則

この要綱は、平成 2 年 1 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 4 年 1 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 9 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 10 年 1 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 11 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 12 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 13 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 14 年 1 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 15 年 1 月 5 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 19 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 20 年 1 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 20 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 20 年 5 月 12 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 24 年 12 月 28 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 25 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 25 年 5 月 6 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 25 年 10 月 14 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 27 年 1 月 21 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 27 年 5 月 21 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 28 年 2 月 15 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 28 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 30 年 1 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 30 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 30 年 5 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 31 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、令和元年５月８日から施行する。

附 則

この要綱は、令和２年５月２９日から施行する。

附 則

この要綱は、令和３年２月１３日から施行する。

附 則

この要綱は、令和４年１０月３１日から施行する。

附 則

この要綱は、令和５年５月８日から施行する。

附 則

この要綱は、令和５年５月２６日から施行する。

附 則

この要綱は、令和５年９月２５日から施行する。

別記

結核の患者情報の項目

1 新登録患者（月報）

- (1) 患者の生年月日及び性別
- (2) 登録までの状況
- (3) 病状及び治療状況

2 登録者（年報）

- (1) 登録者の生年月及び性別
- (2) 登録当時の状況
- (3) 現在の病状及び治療状況
- (4) 病状等の経過

3 登録除外者（年報）

- (1) 登録除外者の生年月及び性別
- (2) 登録時以降の経過の概要
- (3) 除外年月日及び除外理由

類型	対 象 疾 病	対象とする感染症患者等の状態(注)			調査単位 (届出時期)
		患 者	疑似症患者	無症状病原体保有者	
1類	* (1) エボラ出血熱	○	○	○	診断後 直ちに
	* (2) クリミア・コンゴ出血熱	○	○	○	
	* (3) 痘そう	○	○	○	
	* (4) 南米出血熱	○	○	○	
	* (5) ベスト	○	○	○	
	* (6) マールブルグ病	○	○	○	
	* (7) ラッサ熱	○	○	○	
2類	* (8) 急性灰白髄炎	○	×	○	診断後 直ちに
	* (9) 結核	○	○	○	
	* (10) ジフテリア	○	×	○	
	* (11) 重症急性呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る)	○	○	○	
	* (12) 中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る)	○	○	○	
	* (13) 鳥インフルエンザ(H5N1)	○	○	○	
	* (14) 鳥インフルエンザ(H7N9)	○	○	○	
3類	* (15) コレラ	○	×	○	診断後 直ちに
	* (16) 細菌性赤痢	○	×	○	
	* (17) 腸管出血性大腸菌感染症	○	×	○	
	* (18) 腸チフス	○	×	○	
	* (19) パラチフス	○	×	○	
4類	* (20) E型肝炎	○	×	○	診断後 直ちに
	* (21) ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	○	×	○	
	(22) A型肝炎	○	×	○	
	* (23) エキノコックス症	○	×	○	
	* (24) エムボックス	○	×	○	
	* (25) 黄熱	○	×	○	
	* (26) オウム病	○	×	○	
	* (27) オムスク出血熱	○	×	○	
	* (28) 回帰熱	○	×	○	
	* (29) キャサナル森林病	○	×	○	
	* (30) Q熱	○	×	○	
	* (31) 狂犬病	○	×	○	
	* (32) コクシジオイデス症	○	×	○	
	* (33) ジカウイルス感染症	○	×	○	
	* (34) 重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)	○	×	○	
	* (35) 腎症候性出血熱(HFRS)	○	×	○	
	* (36) 西部ウマ脳炎	○	×	○	
	* (37) ダニ媒介脳炎	○	×	○	
	* (38) 炭疽	○	×	○	
	* (39) チクングニア熱	○	×	○	
	* (40) つつが虫病	○	×	○	
	* (41) デング熱	○	×	○	
	* (42) 東部ウマ脳炎	○	×	○	
	* (43) 鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)	○	×	○	
	* (44) ニパウイルス感染症	○	×	○	
	* (45) 日本紅斑熱	○	×	○	
	* (46) 日本脳炎	○	×	○	
	* (47) ハンタウイルス肺症候群(HPS)	○	×	○	
	* (48) Bウイルス病	○	×	○	
	* (49) 鼻疽	○	×	○	
	* (50) フルセラ症	○	×	○	
	* (51) ペネズエラウマ脳炎	○	×	○	
	* (52) ヘンドラウイルス感染症	○	×	○	
	* (53) 発しんチフス	○	×	○	
	* (54) ボツリヌス症	○	×	○	
	(55) マラリア	○	×	○	
	* (56) 野兎病	○	×	○	
	* (57) ライム病	○	×	○	
	* (58) リッサウイルス感染症	○	×	○	
	* (59) リフトバレー熱	○	×	○	
	* (60) 類鼻疽	○	×	○	
	* (61) レジオネラ症	○	×	○	
	* (62) レプトスピラ症	○	×	○	
	* (63) ロッキー山紅斑熱	○	×	○	
5類	(64) アメーバ赤痢	○	×	×	診断から 7日以内
	(65) ウイルス性肝炎(A型肝炎及びE型肝炎を除く)	○	×	×	
	* (66) カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	○	×	×	
	* (67) 急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)	○	×	×	
	* (68) 急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	○	×	×	
	(69) クリプトスポリジウム症	○	×	×	
	(70) クロイツフェルト・ヤコブ病	○	×	×	
	* (71) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	○	×	×	
	(72) 後天性免疫不全症候群	○	×	○	
	(73) ジアルジア症	○	×	×	
	* (74) 侵襲性インフルエンザ菌感染症	○	×	×	診断後直ちに
	* (75) 侵襲性髄膜炎菌感染症	○	×	×	
	* (76) 侵襲性肺炎球菌感染症	○	×	×	
	(77) 水痘(患者が入院を要すると認められるものに限る。)	○	×	×	
	* (78) 先天性風しん症候群	○	×	×	診断から 7日以内
	(79) 梅毒	○	×	○	
	(80) 播種性クリプトコックス症	○	×	×	
	(81) 破傷風	○	×	×	
	* (82) バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	○	×	×	
	* (83) バンコマイシン耐性腸球菌感染症	○	×	×	
	(84) 百日咳	○	×	×	
	* (85) 風しん	○	×	×	診断後直ちに
	* (86) 麻しん	○	×	×	
	* (87) 薬剤耐性アシネトバクター感染症	○	×	×	診断から7日以内
新型インフルエンザ等 感染症	* (113) 新型インフルエンザ	-	-	-	
	* (114) 再興型インフルエンザ	-	-	-	
	* (115) 新型コロナウイルス感染症	-	-	-	
	* (116) 再興型コロナウイルス感染症	-	-	-	
指定感染症	該当なし	-	-	-	

* 必要に応じて病原体検査を行うもの

(注) 国の届出基準により診断されたもの

別表 2

定点把握の対象(5類感染症)

対 象 疾 病		対象とする感染症患者等の状態(注)			調 査 単 位 (届出時期)	報 告 (届 出)
		患 者	疑似症 患者	無症状病原 体保有者		
5 類	◆(88) RSウイルス感染症	○	×	×	週 (次の月曜)	小児科定点
	◆(89) 咽頭結膜熱	○	×	×		
	◆(91) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	○	×	×		
	◆(92) 感染性胃腸炎	○	×	×		
	◆(97) 水痘	○	×	×		
	◆(101) 手足口病	○	×	×		
	◆(102) 伝染性紅斑	○	×	×		
	◆(103) 突発性発しん	○	×	×		
	◆(105) ヘルパンギーナ	○	×	×		
	◆(111) 流行性耳下腺炎	○	×	×		
	◆(90) インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型コロナウイルス等感染症を除く)	○	×	×	週 (次の月曜)	インフルエンザ ／ COVID-19定点 基幹定点(入院患者に限る)
	(96) 新型コロナウイルス(病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和二年一月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る)であるものに限る)	○	×	×		
	◆(93) 急性出血性結膜炎	○	×	×	週 (次の月曜)	眼科定点
	◆(110) 流行性角結膜炎	○	×	×		
	(98) 性器クラミジア感染症	○	×	×	月 (翌月初日)	性感染症定点
	(99) 性器ヘルペスウイルス感染症	○	×	×		
	(100) 尖圭コンジローマ	○	×	×		
	(112) 淋菌感染症	○	×	×		
	◆(92) 感染性胃腸炎※	○	×	×	週 (次の月曜)	基幹定点
	(94) クラミジア肺炎(オウム病を除く)	○	×	×		
	◆(95) 細菌性髄膜炎(髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。)	○	×	×		
	(104) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	○	×	×	月 (翌月初日)	
	(106) マイコプラズマ肺炎	○	×	×	週	
	◆(107) 無菌性髄膜炎	○	×	×	(次の月曜)	
	(108) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	○	×	×	月	
	(109) 薬剤耐性緑膿菌感染症	○	×	×	(翌月初日)	

◆ 病原体定点の対象

(注) 国の届出基準により診断されたもの

※ 病原体がロタウイルスであるものに限る。

法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症

対 象 疾 病	届出基準	調査単位 (届出時期)	報 告 (届 出)
(117)発熱、呼吸器症状、発しん、消化器症状又は神経症状その他感染症を疑わせるような症状のうち、医師が一般に認められている医学的知見に基づき、集中治療その他これに準ずるものが必要であり、かつ、直ちに特定の感染症と診断することができないと判断したものの。	指定届出機関の管理者は、当該指定届出機関の医師が、左記の定義を満たす者を診察したときは、当該症状が二類感染症、三類感染症、四類感染症又は五類感染症の患者の症状であることが明らかな場合及び感染症法の対象外の感染性疾患であることが明らかな場合を除き、法第14条第2項の規定による届出を直ちにしなければならない。	診断後 直ちに	疑似症定点

別表 3

定点数と区別の内訳

定 点	定点数	中区	東区	南区	西区	安佐南区	安佐北区	安芸区	佐伯区
小児科定点	24	3	3	3	3	4	3	2	3
内科定点	13	2	1	2	2	2	2	1	1
インフルエンザ/COVID-19定点 (小児科及び内科定点の計)	37	5	4	5	5	6	5	3	4
眼科定点	8	1	1	2	1	1	1	—	1
性感染症定点	9	1	1	1	2	1	1	—	2
基幹定点	7	4	1	1	—	—	1	—	—
疑似症定点	9	6	0	2	0	0	1	0	0
病原体定点	15	8	1	2	1	1	1	1	—
指定提出機関	5	1	—	1	1	1	—	1	—

第3節 広島市感染症対策協議会設置要領

(趣 旨)

第1 この要領は、広島市感染症発生動向調査事業実施要綱第5の5の規定に基づき、広島市感染症対策協議会（以下「協議会」という。）の所掌事務、組織及び委員並びにその運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(所掌事務)

第2 協議会は、防疫対策の的確かつ効果的な推進及び結核・感染症発生動向調査事業の適切な運用を図るため、次に掲げる事項について審議する。

- (1) 感染症の予防対策及び緊急対策に関すること。
- (2) 情報の解析評価等に関すること。
- (3) その他必要な事項に関すること。

(組 織)

第3 協議会は、委員16人以内をもって組織する。

(委 員)

第4 委員は、次の各号に掲げる者のうちから市長が依頼し、又は指定する。

- (1) 学識経験者
- (2) 各疾病の専門医
- (3) 本市の区域内の各医師会の代表者
- (4) その他市長が必要と認める者

2 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は前任者の残任期間とする。

3 委員は、再任することができる。

(委員長及び副委員長)

第5 協議会に委員長及び副委員長各1人を置き、委員の互選によってこれを定める。

2 委員長は、会務を総理する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代理する。

(会 議)

第6 協議会は、委員長が必要に応じ招集し、委員長が議長となる。

(部 会)

第7 協議会は、必要に応じ、専門部会を設ける。

- (1) 結核部会
- (2) その他必要に応じた専門部会

(部会の運営)

第8 部会に属する委員は、委員長が指名する。

2 部会に部会長を置き、委員の互選によって定める。

3 部会長は、会務を総理する。

4 部会長に事故あるときは、部会長があらかじめ指名した委員がその職務を代理する。

(庶務)

第9 協議会の庶務は、保健所健康推進課において処理する。

(委任規定)

第10 この要領に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、委員長が協議会に諮って定める。

附 則

1 この要領は、平成12年4月1日から施行する。

2 この要領の施行に伴い、広島市結核・感染症発生動向調査委員会設置要領（昭和62年1月1日施行）は廃止する。

附 則

この要領は、平成13年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成14年6月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成30年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成31年1月23日から施行する。

第2章 感染症の概要

第1節 感染症の発生概要

1 全数把握対象感染症の概要

(1) 1類感染症

届出はなかった。

(2) 2類感染症

結核の届出が84件あり、うち無症状病原体保有者は45件であった。

(3) 3類感染症

腸管出血性大腸菌感染症の届出が16件あった。血清型別の内訳は、O26が8件、O157が6件、O103が1件、OUTが1件であった。

(4) 4類感染症

E型肝炎他6疾患の届出があった。その内訳は、報告数の多い順にレジオネラ症(34件)、つつが虫病(6件)、E型肝炎(3件)、デング熱(3件)、日本紅斑熱(3件)、重症熱性血小板減少症候群(2件)、エムポックス(1件)であった。

(5) 5類感染症

アメーバ赤痢他12疾患の届出があり、全報告数は361件であった。

梅毒は272件の届出があり、感染症法施行以降において最多であった2022年の317件に次いで多かった。性別では男性が65.4%と多かった。年齢別では20～50代が89.3%を占め、男性は20代から50代の幅広い年代に多く、女性は20代が最も多かった。病型の内訳は、早期顕症梅毒(I期)が133件、早期顕症梅毒(II期)が97件、晩期顕症梅毒が2件、先天梅毒が1件、無症候が39件であった。感染経路は94.1%が性的接触によるもので、その内訳は、異性間219件、同性間16件、不明21件であった。

(6) 新型インフルエンザ等感染症

新型コロナウイルス感染症は58,304件の届出があった。

なお、新型コロナウイルス感染症は2023年5月8日から感染症法上の位置付けが5類感染症定点把握対象疾患に位置づけられたため、5月7日までは全数把握対象疾患として、5月8日からは定点把握対象疾患として集計した。

2 定点把握対象5類感染症の概要

各感染症の定点当たり年間累積報告数について、広島市と全国の比較を週報対象の疾患は図1-1に、月報対象の疾患は図1-2に示す。

年間定点当たり累積報告数の上位5疾患は、多い順にインフルエンザ、感染性胃腸炎、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、咽頭結膜熱であった。ただし、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は、定点把握対象疾患となった第19週以降の集計結果である。

また、過去5年の年間定点当たり累積報告数の平均値を上回った疾患は、インフルエンザ、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、ヘルパンギーナ、急性出血性結膜炎、流行性角結膜炎、細菌性髄膜炎、無菌性髄膜炎、薬剤耐性緑膿菌感染症であった。

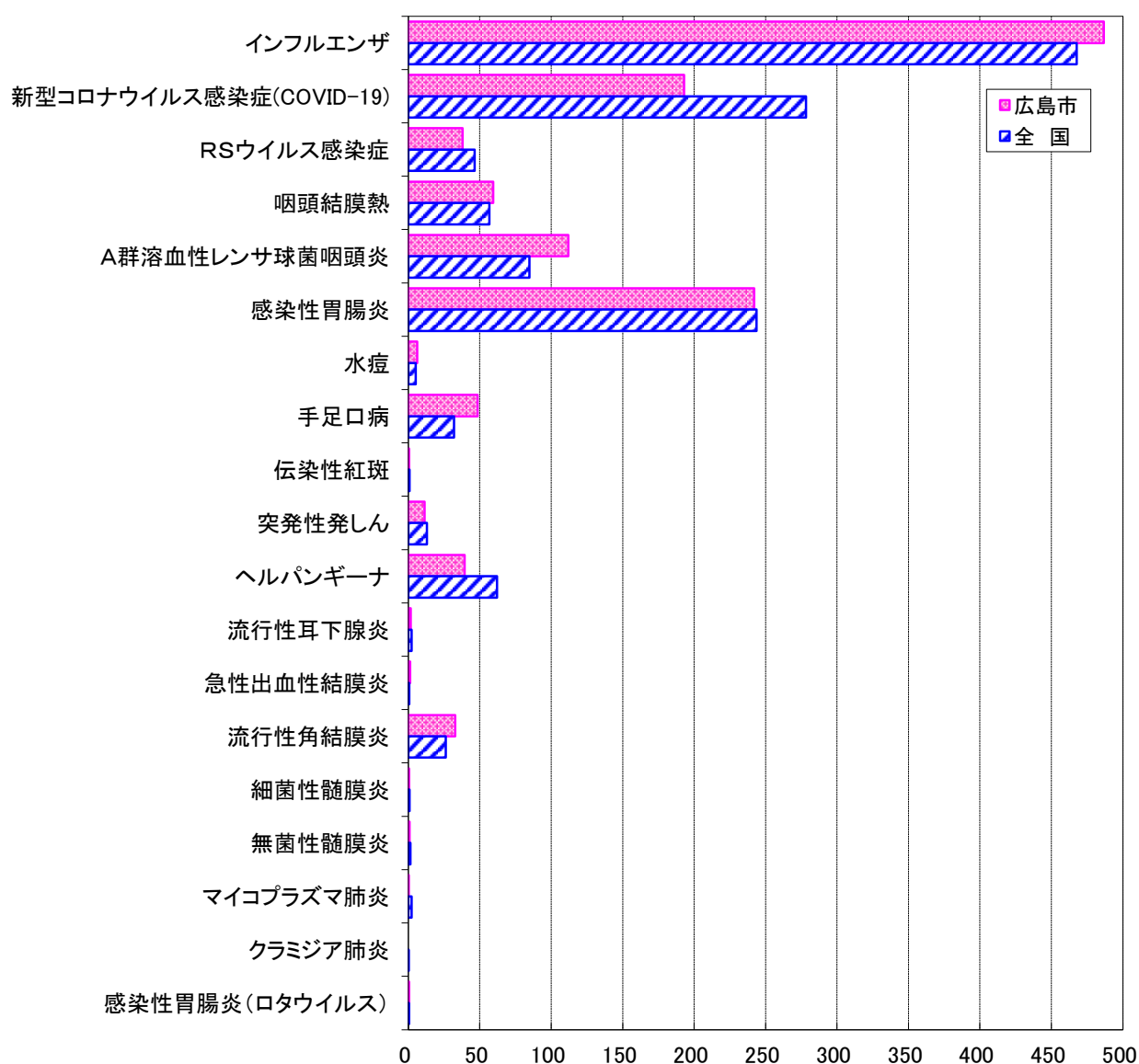


図1-1 広島市及び全国の週報対象疾患定点当たり年間累積報告数

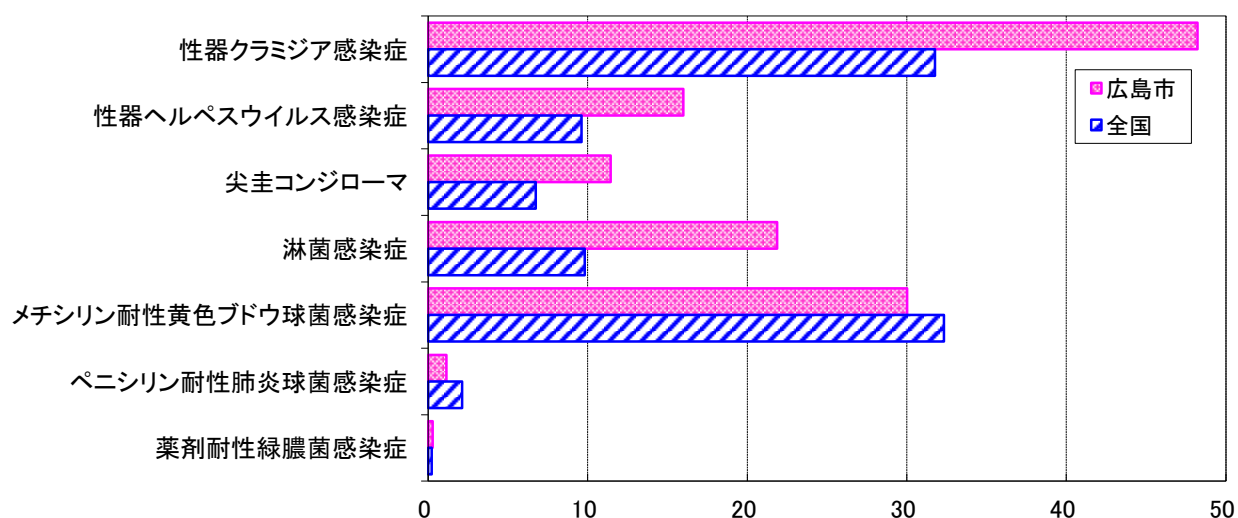


図1-2 広島市及び全国の月報対象疾患定点当たり年間累積報告数

第2節 感染症の発生状況

1 全数把握対象感染症

(1) 全数把握感染症届出数

広島市と全国における全数把握対象感染症届出数を表 1-1 に、広島市における過去 5 年間の全数把握対象感染症届出数を表 1-2 に示す。

(2) 2 類感染症患者発生状況（結核を除く。）

発生なし

(3) 3 類感染症患者発生状況

3 類感染症患者発生状況を表 2 に示す。

(4) 4 類感染症患者発生状況

4 類感染症患者発生状況を表 3 に示す。

(5) 5 類感染症患者発生状況

5 類感染症患者発生状況を表 4 に示す。

2 定点把握対象 5 類感染症

(1) 広島市の定点把握対象 5 類感染症発生状況

週報対象の疾患について、週別報告状況を表 5-1 及び表 5-2 に示す。また、月別報告状況を、週報対象の疾患については表 6-1 に、月報対象の疾患については表 6-2 に示す。

年齢階層別報告状況を、週報対象の疾患については表 7-1 に、月報対象の疾患については表 7-2 に示す。

(2) 全国の定点把握対象 5 類感染症発生状況

週報対象の疾患について、週別報告状況を表 8-1、表 8-2 及び表 8-3 に示す。また、月別報告状況を、週報対象の疾患については表 9-1 に、月報対象の疾患については表 9-2 に示す。

表1-1 全数把握感染症報告数(令和5年)

類型	疾患名	広島市	全国
1類	エボラ出血熱	-	-
	クリミア・コンゴ出血熱	-	-
	痘そう	-	-
	南米出血熱	-	-
	ペスト	-	-
	マールブルグ病	-	-
	ラッサ熱	-	-
2類	急性灰白髄炎	-	-
	結核	別記	15,377
	ジフテリア	-	-
	重症急性呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。)	-	-
	中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。)	-	-
	鳥インフルエンザ(H5N1)	-	-
	鳥インフルエンザ(H7N9)	-	-
3類	コレラ	-	2
	細菌性赤痢	-	47
	腸管出血性大腸菌感染症	16	3,826
	腸チフス	-	39
	パラチフス	-	9
4類	E型肝炎	3	552
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	-	-
	A型肝炎	-	56
	エキノкокクス症	-	14
	エムボックス	1	225
	黄熱	-	-
	オウム病	-	8
	オムスク出血熱	-	-
	回帰熱	-	23
	キャサヌル森林病	-	-
	Q熱	-	1
	狂犬病	-	-
	コクシジオイデス症	-	4
	ジカウイルス感染症	-	2
	重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)	2	134
	腎症候性出血熱	-	-
	西部ウマ脳炎	-	-
	ダニ媒介脳炎	-	-
	炭疽	-	-
	チクングニア熱	-	7
	つつが虫病	6	445
	デング熱	3	175
	東部ウマ脳炎	-	-
	鳥インフルエンザ(鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9)を除く。)	-	-
	ニバウイルス感染症	-	-
	日本紅斑熱	3	500
	日本脳炎	-	6
	ハンタウイルス肺症候群	-	-
	Bウイルス病	-	-
	鼻疽	-	-
	ブルセラ症	-	2
	ベネズエラウマ脳炎	-	-
	ヘンドラウイルス感染症	-	-
	発しんチフス	-	-
	ボツリヌス症	-	-
	マラリア	-	36
	野兔病	-	-
	ライム病	-	28
	リッサウイルス感染症	-	-
	リフトバレー熱	-	-
	類鼻疽	-	-
	レジオネラ症	34	2,291
	レプトスピラ症	-	49
	ロッキー山紅斑熱	-	-
5類	アメーバ赤痢	5	489
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	6	244
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	12	2,113
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)	-	55
	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	6	661
	クリプトスポリジウム症	-	16
	クロイツフェルト・ヤコブ病	3	170
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	6	939
	後天性免疫不全症候群	11	948
	ジアルジア症	-	39
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	4	566
	侵襲性髄膜炎菌感染症	-	21
	侵襲性肺炎球菌感染症	18	1,987
	水痘(入院例に限る。)	5	405
	先天性風しん症候群	-	-
	梅毒	272	15,055
	播種性クリプトкокクス症	-	173
	破傷風	-	109
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	11	115
	百日咳	2	1,000
	風しん	-	12
	麻しん	-	28
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	15
新型インフルエンザ等	新型インフルエンザ	-	-
	再興型インフルエンザ	-	-
	新型コロナウイルス感染症*	58,304	4,425,648
	再興型新型コロナウイルス感染症	-	-

*全国データは、厚生労働省HPから引用(空港検疫及びチャーター便帰国者を除く(2023年5月8日時点速報値))。

表1-2 全数把握感染症報告数(過去5年間)

類型	疾患名	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
1類	エボラ出血熱	—	—	—	—	—	—
	クリミア・コンゴ出血熱	—	—	—	—	—	—
	痘そう	—	—	—	—	—	—
	南米出血熱	—	—	—	—	—	—
	ペスト	—	—	—	—	—	—
2類	マールブルグ病	—	—	—	—	—	—
	ラッサ熱	—	—	—	—	—	—
	急性灰白髄炎	—	—	—	—	—	—
	結核	別記	別記	別記	別記	別記	別記
	シフテリア	—	—	—	—	—	—
3類	重症急性呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。)	—	—	—	—	—	—
	中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。)	—	—	—	—	—	—
	鳥インフルエンザ(H5N1)	—	—	—	—	—	—
	鳥インフルエンザ(H7N9)	—	—	—	—	—	—
	コレラ	—	—	—	—	—	—
4類	細菌性赤痢	—	—	—	—	—	—
	腸管出血性大腸菌感染症	9	18	24	21	24	16
	腸チフス	1	—	—	—	—	—
	パラチフス	—	—	1	—	—	—
	E型肝炎	5	2	6	5	2	3
5類	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	—	—	—	—	—	—
	A型肝炎	1	8	1	2	—	—
	エキノコックス症	—	—	—	—	—	—
	エムボックス	—	—	—	—	—	1
	黄熱	—	—	—	—	—	—
6類	オウム病	—	—	—	—	—	—
	オムスク出血熱	—	—	—	—	—	—
	回帰熱	—	—	—	—	—	—
	ギヤサナル森林病	—	—	—	—	—	—
	Q熱	—	—	—	—	—	—
7類	狂犬病	—	—	—	—	—	—
	コクシジオイデス症	—	—	—	—	—	—
	ジカウイルス感染症	—	—	—	—	—	—
	重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)	—	1	3	1	2	2
	腎症候性出血熱	—	—	—	—	—	—
8類	西部ウマ脳炎	—	—	—	—	—	—
	ダニ媒介脳炎	—	—	—	—	—	—
	炭疽	—	—	—	—	—	—
	チクングニア熱	—	—	—	—	—	—
	つつが虫病	10	8	9	6	11	6
9類	デング熱	2	5	1	—	1	3
	東部ウマ脳炎	—	—	—	—	—	—
	鳥インフルエンザ(鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9)を除く。)	—	—	—	—	—	—
	ニパウイルス感染症	—	—	—	—	—	—
	日本紅斑熱	5	1	4	6	14	3
10類	日本脳炎	—	1	—	—	1	—
	ハンタウイルス肺症候群	—	—	—	—	—	—
	Bウイルス病	—	—	—	—	—	—
	鼻疽	—	—	—	—	—	—
	フルセラ症	—	—	—	—	—	—
11類	ベネズエラウマ脳炎	—	—	—	—	—	—
	ヘンドラウイルス感染症	—	—	—	—	—	—
	発しんチフス	—	—	—	—	—	—
	ボツリヌス症	—	—	—	—	—	—
	マラリア	—	—	—	—	1	—
12類	野兔病	—	—	—	—	—	—
	ライム病	—	—	—	—	—	—
	リッサウイルス感染症	—	—	—	—	—	—
	リフトバレー熱	—	—	—	—	—	—
	類鼻疽	—	—	—	—	—	—
13類	レジオネラ症	39	29	17	37	31	34
	レプトスピラ症	1	—	—	—	—	—
	ロッキー山紅斑熱	—	—	—	—	—	—
	アメーバ赤痢	11	10	5	4	4	5
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	6	9	2	6	4	6
14類	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	15	8	14	10	8	12
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)	2	—	—	1	1	—
	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	5	18	7	2	11	6
	クリプトスポリジウム症	—	—	—	—	—	—
	クロイツフェルト・ヤコブ病	4	4	3	1	3	3
15類	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	6	10	8	3	5	6
	後天性免疫不全症候群	9	11	9	7	11	11
	ジアルジア症	—	1	—	—	—	—
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2	3	2	1	—	4
	侵襲性髄膜炎菌感染症	—	1	—	—	—	—
16類	侵襲性肺炎球菌感染症	16	27	19	7	6	18
	水痘(入院例に限る。)	2	3	—	1	5	5
	先天性風しん症候群	—	—	—	—	—	—
	梅毒	105	74	71	105	317	272
	播種性クリプトコックス症	1	3	—	1	—	—
17類	破傷風	2	—	1	2	3	—
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	—	—	—	—	—	—
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1	1	6	15	13	11
	百日咳	61	95	40	3	5	2
	風しん	16	13	—	—	—	—
18類	麻しん	—	6	—	—	—	—
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	—	—	—	—	—	—
19類	新型インフルエンザ	—	—	—	—	—	—
	再興型インフルエンザ	—	—	—	—	—	—
	新型コロナウイルス感染症*	—	—	2,464	10,804	299,626	58,304
	再興型コロナウイルス感染症	—	—	—	—	—	—

表2 3類感染症患者発生状況

腸管出血性大腸菌感染症

番号	届出月日	発生区	性別	年齢	血清型	毒素型
1	1/17	佐伯	男	1	O26:H11	VT2
2	1/20	佐伯	男	3	O26:H11	VT2
3	1/20	佐伯	男	5	O26:H11	VT2
4	3/24	東	女	28	O26:H11	VT1
5	3/25	中	女	54	O26:H11	VT1
6	3/28	安佐北	女	71	O26:H11	VT1
7	3/28	南	女	60	O26:H11	VT1
8	4/11	西	女	55	OUT(OgN33):HUT(Hg14)	VT1VT2
9	6/13	中	男	15	O157:HUT(Hg7)	VT2
10	6/29	安佐北	女	62	O103:H2	VT1
11	7/20	東	男	35	O157:HUT(Hg7)	VT2
12	8/8	南	男	26	O157:H7	VT2
13	8/28	安佐南	男	4	O157:H7	VT1VT2
14	9/22	南	男	4	O26:HUT(Hg11)	VT1
15	12/18	西	女	9	O157:HUT(Hg7)	VT1VT2
16	12/22	安佐北	女	46	O157:H7	VT2

表3 4類感染症患者発生状況一覧表(区は届出医療機関の所在地)

E型肝炎

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	5/12	西	男	60
2	11/9	南	女	52
3	12/6	西	女	61

エムボックス

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	7/21	安佐北	男	35

重症熱性血小板減少症候群(SFTS)

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	6/26	安佐北	女	85
2	8/10	安芸	男	88

つつが虫病

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	10/27	安佐北	女	76
2	11/6	安佐北	男	70
3	11/8	安佐南	女	87
4	11/9	安佐北	女	60
5	12/1	安佐北	女	70
6	12/5	安佐北	男	79

デング熱

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	8/21	中	男	19
2	9/29	中	男	45
3	12/26	南	女	37

日本紅斑熱

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	4/19	南	女	70
2	6/28	南	男	74
3	7/28	佐伯	女	80

レジオネラ症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	1/24	佐伯	男	73
2	1/25	安佐南	男	47
3	1/30	東	男	72
4	1/30	安佐南	男	73
5	2/15	安芸	女	65
6	3/10	南	男	74
7	4/21	南	男	51
8	5/2	中	女	91
9	5/4	安佐南	男	77
10	5/15	安佐南	男	62
11	6/6	西	男	59
12	6/9	西	男	74
13	6/13	南	男	63
14	6/26	安佐北	男	73
15	6/27	安佐北	男	60
16	6/26	安佐南	男	62
17	7/13	東	男	60
18	7/14	東	男	52
19	7/18	東	男	67
20	7/18	東	男	55
21	7/18	佐伯	男	65
22	7/19	南	男	76
23	7/24	西	男	67
24	7/26	西	男	79
25	8/1	安佐北	男	90
26	8/3	安佐北	男	60
27	9/15	東	男	99
28	9/20	南	男	76
29	9/29	南	男	50
30	10/4	安佐南	男	83
31	10/6	安佐北	男	75
32	12/18	安佐北	男	79
33	11/30	安佐南	女	86
34	12/25	安佐南	男	77

表4 5類感染症患者発生状況一覧表(区は届出医療機関の所在地)

アメーバ赤痢

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	1/18	西	男	73
2	2/7	中	男	63
3	4/3	中	男	69
4	6/12	安佐北	男	50
5	8/4	中	女	52

ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)

番号	届出月日	区	性別	年齢	病 型
1	4/10	中	男	49	B
2	5/11	中	男	50	B
3	6/6	中	女	25	CMV、EBV
4	6/27	中	女	74	B
5	8/15	南	女	31	B
6	8/31	中	女	50	EB、サイトメガロ

カルバペネム腸内細菌科細菌感染症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	1/17	南	男	70
2	6/1	南	女	82
3	6/1	中	女	95
4	6/8	南	男	62
5	6/28	東	女	80
6	7/3	南	男	77
7	8/15	南	男	70
8	8/28	西	男	79
9	10/20	安佐北	女	84
10	11/17	安佐北	女	59
11	11/22	安佐北	男	85
12	11/27	安佐北	男	87

急性脳炎

番号	届出月日	区	性別	年齢	病原体
1	4/18	南	女	1	不明
2	5/25	南	女	3	不明
3	7/6	南	女	1	不明
4	10/5	中	男	0	HHV6
5	11/1	中	男	7	不明
6	12/15	中	男	2	インフルエンザA型

次頁へ続く

クロイツェルト・ヤコブ病

番号	届出月日	区	性別	年齢	病型
1	3/31	中	女	69	ほぼ確実
2	7/26	西	女	88	ほぼ確実
3	11/7	中	女	65	疑い

劇症型溶血性レンサ球菌感染症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	3/27	南	女	81
2	5/11	南	女	86
3	9/5	南	男	67
4	10/17	南	女	78
5	11/20	南	女	62
6	12/26	中	男	72

後天性免疫不全症候群

番号	届出月日	区	性別	年齢	病 名
1	4/14	南	男	53	AIDS
2	5/1	中	女	51	AIDS
3	5/23	南	男	23	無症候性キャリア
4	6/28	中	男	72	AIDS
5	7/3	南	男	41	無症候性キャリア
6	7/14	南	男	35	無症候性キャリア
7	9/11	南	男	47	無症候性キャリア
8	9/14	南	男	51	無症候性キャリア
9	10/16	中	男	39	AIDS
10	11/10	中	女	29	その他
11	12/26	南	男	34	無症候性キャリア

侵襲性インフルエンザ菌感染症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	5/15	南	男	84
2	6/26	中	男	1
3	8/21	安佐北	男	50
4	12/18	南	男	73

次頁へ続く

侵襲性肺炎球菌感染症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	1/10	安佐北	男	71
2	1/13	南	女	39
3	3/22	南	男	44
4	4/13	中	女	1
5	4/17	南	男	66
6	4/24	南	女	45
7	4/27	中	男	3
8	6/8	中	女	1
9	6/22	中	女	3
10	7/7	中	女	5
11	7/12	南	女	65
12	8/24	南	男	71
13	9/11	南	女	42
14	11/27	安佐北	男	63
15	11/28	中	男	3
16	11/30	安佐北	女	91
17	12/18	南	男	3
18	12/28	中	男	80

水痘(入院例に限る。)

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	4/25	中	女	23
2	5/9	南	男	66
3	6/2	安佐北	男	76
4	8/29	中	男	27
5	11/15	中	女	0

梅毒

番号	届出月日	区	性別	年齢	病 名
1	1/10	中	男	27	早期顕症(Ⅰ期)
2	1/10	南	男	52	無症候
3	1/11	西	男	63	早期顕症(Ⅱ期)
4	1/12	中	女	49	早期顕症(Ⅱ期)
5	1/16	安佐南	男	30	早期顕症(Ⅰ期)
6	1/16	安佐南	男	52	早期顕症(Ⅱ期)
7	1/16	東	男	23	早期顕症(Ⅰ期)
8	1/16	中	男	39	早期顕症(Ⅰ期)
9	1/17	中	女	31	早期顕症(Ⅱ期)
10	1/20	西	男	65	早期顕症(Ⅱ期)
11	1/20	中	女	27	早期顕症(Ⅱ期)
12	1/23	佐伯	男	37	早期顕症(Ⅰ期)
13	1/23	佐伯	男	35	早期顕症(Ⅰ期)
14	1/23	佐伯	男	31	早期顕症(Ⅰ期)

次頁へ続く

梅毒

番号	届出月日	区	性別	年齢	病 名
15	1/24	南	男	28	早期顕症(Ⅱ期)
16	1/24	中	男	26	早期顕症(Ⅰ期)
17	1/25	安佐南	女	35	無症候
18	1/27	南	男	27	早期顕症(Ⅱ期)
19	1/30	東	男	29	早期顕症(Ⅱ期)
20	1/31	南	男	48	無症候
21	1/31	安佐北	女	24	早期顕症(Ⅱ期)
22	1/31	南	男	55	晩期顕症
23	2/3	安佐南	男	34	早期顕症(Ⅰ期)
24	2/7	中	男	67	早期顕症(Ⅰ期)
25	2/7	中	女	27	早期顕症(Ⅱ期)
26	2/8	南	男	54	早期顕症(Ⅰ期)
27	2/10	中	女	51	早期顕症(Ⅱ期)
28	2/13	南	男	50	早期顕症(Ⅰ期)
29	2/13	南	男	43	早期顕症(Ⅱ期)
30	2/16	安佐南	女	25	早期顕症(Ⅰ期)
31	2/17	中	男	65	早期顕症(Ⅰ期)
32	2/20	安佐北	男	53	早期顕症(Ⅰ期)
33	2/21	中	女	19	早期顕症(Ⅱ期)
34	2/24	中	女	41	無症候
35	2/24	西	男	52	早期顕症(Ⅱ期)
36	2/27	中	男	48	早期顕症(Ⅰ期)
37	2/27	南	女	29	無症候
38	2/20	佐伯	男	48	早期顕症(Ⅱ期)
39	2/28	安佐南	女	28	早期顕症(Ⅱ期)
40	3/2	中	男	31	無症候
41	3/4	中	男	34	早期顕症(Ⅰ期)
42	3/6	中	男	27	早期顕症(Ⅰ期)
43	3/8	中	男	42	早期顕症(Ⅱ期)
44	3/9	南	男	24	無症候
45	3/10	中	女	31	早期顕症(Ⅱ期)
46	3/13	中	男	65	早期顕症(Ⅱ期)
47	3/13	南	男	41	無症候
48	3/13	佐伯	男	52	早期顕症(Ⅱ期)
49	3/14	中	男	61	早期顕症(Ⅱ期)
50	3/14	中	男	50	早期顕症(Ⅱ期)
51	3/15	中	女	41	早期顕症(Ⅱ期)
52	3/15	南	男	44	早期顕症(Ⅰ期)
53	3/20	東	女	25	早期顕症(Ⅱ期)
54	3/28	中	女	44	早期顕症(Ⅱ期)
55	3/28	中	男	41	早期顕症(Ⅰ期)
56	3/29	中	男	44	早期顕症(Ⅰ期)
57	3/29	中	女	48	無症候

次頁へ続く

梅毒

番号	届出月日	区	性別	年齢	病 名
58	3/29	安佐南	女	25	無症候
59	3/31	中	男	34	早期顕症(Ⅱ期)
60	4/1	南	男	56	早期顕症(Ⅱ期)
61	4/3	南	男	45	早期顕症(Ⅰ期)
62	4/3	中	女	22	早期顕症(Ⅱ期)
63	4/3	中	女	19	早期顕症(Ⅱ期)
64	4/4	南	男	56	早期顕症(Ⅰ期)
65	4/5	中	女	25	早期顕症(Ⅰ期)
66	4/7	南	男	56	早期顕症(Ⅰ期)
67	4/7	中	女	28	早期顕症(Ⅰ期)
68	4/10	中	男	46	早期顕症(Ⅰ期)
69	4/10	中	女	41	早期顕症(Ⅰ期)
70	4/10	中	男	48	早期顕症(Ⅰ期)
71	4/10	中	男	47	早期顕症(Ⅰ期)
72	4/11	中	女	31	無症候
73	4/12	安佐南	男	62	早期顕症(Ⅱ期)
74	4/12	安佐南	男	25	早期顕症(Ⅰ期)
75	4/12	佐伯	男	25	無症候
76	4/18	南	男	36	早期顕症(Ⅰ期)
77	4/20	西	女	53	早期顕症(Ⅱ期)
78	4/20	中	男	41	早期顕症(Ⅰ期)
79	4/20	中	男	29	早期顕症(Ⅰ期)
80	4/21	南	男	57	早期顕症(Ⅱ期)
81	4/24	中	男	65	早期顕症(Ⅰ期)
82	4/24	中	男	38	早期顕症(Ⅰ期)
83	4/25	中	女	40	早期顕症(Ⅱ期)
84	4/26	西	男	48	早期顕症(Ⅰ期)
85	4/27	西	男	23	早期顕症(Ⅱ期)
86	4/28	中	男	25	早期顕症(Ⅰ期)
87	5/1	東	男	65	早期顕症(Ⅱ期)
88	5/1	西	男	38	早期顕症(Ⅱ期)
89	5/5	東	男	45	早期顕症(Ⅰ期)
90	5/8	中	女	42	早期顕症(Ⅱ期)
91	5/9	中	女	23	早期顕症(Ⅱ期)
92	5/10	中	男	52	早期顕症(Ⅰ期)
93	5/10	中	女	19	早期顕症(Ⅰ期)
94	5/12	中	女	41	早期顕症(Ⅰ期)
95	5/15	安佐南	女	19	無症候
96	5/15	東	男	40	早期顕症(Ⅱ期)
97	5/15	南	男	39	早期顕症(Ⅰ期)
98	5/16	中	男	41	早期顕症(Ⅱ期)
99	5/16	南	男	37	早期顕症(Ⅰ期)
100	5/18	中	女	34	早期顕症(Ⅱ期)

次頁へ続く

梅毒

番号	届出月日	区	性別	年齢	病 名
101	5/20	東	男	63	早期顕症(Ⅰ期)
102	5/20	中	女	50	早期顕症(Ⅱ期)
103	5/26	南	男	50	早期顕症(Ⅱ期)
104	5/29	中	女	26	早期顕症(Ⅱ期)
105	5/29	中	男	47	早期顕症(Ⅰ期)
106	5/29	中	女	64	早期顕症(Ⅱ期)
107	5/30	西	男	38	早期顕症(Ⅱ期)
108	5/30	南	男	43	早期顕症(Ⅱ期)
109	5/30	中	男	23	早期顕症(Ⅰ期)
110	6/2	安佐南	男	35	早期顕症(Ⅱ期)
111	6/2	東	男	45	早期顕症(Ⅰ期)
112	6/5	中	男	25	早期顕症(Ⅱ期)
113	6/6	中	女	45	早期顕症(Ⅰ期)
114	6/6	安佐北	女	47	早期顕症(Ⅱ期)
115	6/8	中	女	52	無症候
116	6/9	中	女	23	早期顕症(Ⅰ期)
117	6/9	南	男	47	早期顕症(Ⅱ期)
118	6/9	中	男	55	早期顕症(Ⅰ期)
119	6/12	西	男	28	早期顕症(Ⅱ期)
120	6/12	中	女	24	早期顕症(Ⅰ期)
121	6/12	東	女	20	早期顕症(Ⅱ期)
122	6/13	東	男	24	早期顕症(Ⅰ期)
123	6/13	安佐南	男	34	早期顕症(Ⅰ期)
124	6/14	南	男	35	早期顕症(Ⅰ期)
125	6/14	南	男	44	早期顕症(Ⅰ期)
126	6/16	中	男	52	早期顕症(Ⅰ期)
127	6/19	西	男	41	早期顕症(Ⅰ期)
128	6/20	中	女	53	無症候
129	6/22	中	女	47	早期顕症(Ⅰ期)
130	6/22	西	男	73	早期顕症(Ⅰ期)
131	6/24	西	女	46	早期顕症(Ⅰ期)
132	6/27	中	男	50	早期顕症(Ⅱ期)
133	6/29	中	男	61	早期顕症(Ⅰ期)
134	6/29	中	男	54	早期顕症(Ⅰ期)
135	6/30	安佐北	男	62	無症候
136	7/3	南	男	58	無症候
137	7/3	佐伯	男	36	早期顕症(Ⅱ期)
138	7/3	中	女	24	早期顕症(Ⅱ期)
139	7/3	西	女	45	無症候
140	7/4	中	女	26	早期顕症(Ⅱ期)
141	7/5	安佐南	男	53	早期顕症(Ⅰ期)
142	7/5	中	男	35	早期顕症(Ⅰ期)
143	7/5	中	男	58	早期顕症(Ⅰ期)

次頁へ続く

梅毒

番号	届出月日	区	性別	年齢	病 名
144	7/5	中	男	56	早期顕症(Ⅰ期)
145	7/6	安佐北	女	52	早期顕症(Ⅰ期)
146	7/6	南	男	71	早期顕症(Ⅰ期)
147	7/7	南	男	28	無症候
148	7/7	東	女	18	早期顕症(Ⅱ期)
149	7/10	中	男	50	早期顕症(Ⅰ期)
150	7/10	中	女	37	早期顕症(Ⅱ期)
151	7/11	佐伯	男	56	早期顕症(Ⅰ期)
152	7/12	南	男	41	早期顕症(Ⅱ期)
153	7/12	中	男	46	早期顕症(Ⅱ期)
154	7/13	中	男	59	早期顕症(Ⅱ期)
155	7/14	南	男	35	早期顕症(Ⅱ期)
156	7/14	安佐南	男	41	早期顕症(Ⅰ期)
157	7/14	中	女	22	早期顕症(Ⅱ期)
158	7/14	中	男	31	早期顕症(Ⅰ期)
159	7/14	中	女	29	早期顕症(Ⅱ期)
160	7/18	中	女	36	無症候
161	7/18	中	女	37	早期顕症(Ⅱ期)
162	7/19	南	男	34	早期顕症(Ⅰ期)
163	7/19	南	男	40	早期顕症(Ⅰ期)
164	7/19	南	女	21	早期顕症(Ⅰ期)
165	7/20	中	女	27	早期顕症(Ⅱ期)
166	7/20	中	男	40	早期顕症(Ⅰ期)
167	7/21	中	男	32	早期顕症(Ⅰ期)
168	7/24	西	男	52	早期顕症(Ⅰ期)
169	7/25	中	男	44	早期顕症(Ⅰ期)
170	7/25	南	男	32	無症候
171	7/26	安佐北	女	21	無症候
172	7/27	南	男	47	早期顕症(Ⅱ期)
173	7/28	西	女	38	早期顕症(Ⅱ期)
174	7/28	西	男	29	早期顕症(Ⅰ期)
175	7/28	南	男	41	早期顕症(Ⅱ期)
176	7/29	安佐南	男	52	早期顕症(Ⅰ期)
177	7/26	中	男	49	早期顕症(Ⅰ期)
178	7/28	中	男	66	早期顕症(Ⅰ期)
179	7/31	中	男	49	早期顕症(Ⅱ期)
180	8/2	佐伯	男	40	早期顕症(Ⅰ期)
181	8/3	中	男	53	早期顕症(Ⅰ期)
182	8/7	南	男	55	早期顕症(Ⅰ期)
183	8/7	南	男	55	早期顕症(Ⅰ期)
184	8/12	南	男	42	早期顕症(Ⅱ期)
185	8/14	西	男	66	早期顕症(Ⅰ期)
186	8/16	西	男	26	早期顕症(Ⅰ期)

次頁へ続く

梅毒

番号	届出月日	区	性別	年齢	病 名
187	8/18	西	男	47	早期顕症(Ⅱ期)
188	8/18	中	男	39	早期顕症(Ⅰ期)
189	8/21	西	女	39	早期顕症(Ⅰ期)
190	8/23	中	女	88	晩期顕症
191	8/24	中	女	53	無症候
192	8/24	中	男	48	早期顕症(Ⅰ期)
193	8/24	中	女	29	早期顕症(Ⅱ期)
194	8/25	安佐北	男	59	早期顕症(Ⅰ期)
195	8/24	安佐南	女	28	早期顕症(Ⅱ期)
196	8/24	安佐南	女	38	早期顕症(Ⅰ期)
197	8/28	中	女	31	無症候
198	8/29	東	男	33	早期顕症(Ⅰ期)
199	8/29	中	男	27	早期顕症(Ⅰ期)
200	8/30	西	女	55	早期顕症(Ⅰ期)
201	8/31	中	男	49	早期顕症(Ⅰ期)
202	9/1	安佐北	男	22	早期顕症(Ⅰ期)
203	9/1	中	女	26	早期顕症(Ⅱ期)
204	9/4	中	男	40	早期顕症(Ⅰ期)
205	9/4	中	女	21	無症候
206	9/4	中	男	50	無症候
207	9/7	南	女	20	無症候
208	9/12	中	女	52	無症候
209	9/13	西	男	26	早期顕症(Ⅱ期)
210	9/15	中	女	26	無症候
211	9/20	南	男	0	先天梅毒
212	9/25	安佐南	男	26	早期顕症(Ⅰ期)
213	9/25	中	男	52	早期顕症(Ⅰ期)
214	9/25	中	男	65	早期顕症(Ⅰ期)
215	9/26	中	男	45	早期顕症(Ⅰ期)
216	9/26	中	男	31	早期顕症(Ⅱ期)
217	9/26	中	女	28	早期顕症(Ⅱ期)
218	9/27	南	男	21	早期顕症(Ⅰ期)
219	9/27	南	男	27	早期顕症(Ⅰ期)
220	9/27	西	男	42	早期顕症(Ⅰ期)
221	9/28	安佐南	女	38	無症候
222	9/29	西	女	33	早期顕症(Ⅱ期)
223	10/2	中	女	27	無症候
224	10/2	中	男	24	早期顕症(Ⅰ期)
225	10/10	中	男	79	無症候
226	10/12	中	男	24	早期顕症(Ⅰ期)
227	10/13	安佐南	男	38	早期顕症(Ⅰ期)
228	10/16	安佐南	男	62	早期顕症(Ⅱ期)
229	10/13	中	女	30	早期顕症(Ⅱ期)

次頁へ続く

梅毒

番号	届出月日	区	性別	年齢	病 名
230	10/17	中	男	26	早期顕症(Ⅰ期)
231	10/17	中	男	62	早期顕症(Ⅰ期)
232	10/17	中	女	49	早期顕症(Ⅰ期)
233	10/19	安佐北	男	40	早期顕症(Ⅰ期)
234	10/19	安佐北	男	49	早期顕症(Ⅰ期)
235	10/19	中	女	49	早期顕症(Ⅱ期)
236	10/23	中	女	35	早期顕症(Ⅱ期)
237	10/23	中	女	20	早期顕症(Ⅰ期)
238	10/14	安佐北	男	36	早期顕症(Ⅰ期)
239	10/15	中	男	49	早期顕症(Ⅰ期)
240	10/17	中	男	42	早期顕症(Ⅰ期)
241	10/17	中	女	21	早期顕症(Ⅱ期)
242	10/18	安佐北	男	56	早期顕症(Ⅱ期)
243	10/20	中	女	49	早期顕症(Ⅱ期)
244	10/21	東	男	38	早期顕症(Ⅰ期)
245	10/21	南	女	26	無症候
246	10/22	安佐南	男	50	早期顕症(Ⅰ期)
247	10/24	安佐北	男	58	早期顕症(Ⅰ期)
248	10/26	中	男	37	無症候
249	10/26	西	男	41	早期顕症(Ⅰ期)
250	10/26	西	女	34	早期顕症(Ⅰ期)
251	10/26	西	女	26	早期顕症(Ⅰ期)
252	10/28	西	男	29	早期顕症(Ⅰ期)
253	10/31	安佐南	女	31	早期顕症(Ⅰ期)
254	11/1	安佐北	男	23	早期顕症(Ⅰ期)
255	11/4	中	男	60	早期顕症(Ⅱ期)
256	11/4	南	男	45	早期顕症(Ⅱ期)
257	11/11	中	女	38	早期顕症(Ⅱ期)
258	11/9	東	女	24	早期顕症(Ⅱ期)
259	11/11	中	男	35	早期顕症(Ⅰ期)
260	11/18	中	女	32	早期顕症(Ⅰ期)
261	11/18	南	女	37	早期顕症(Ⅱ期)
262	11/21	中	男	53	早期顕症(Ⅰ期)
263	11/21	中	女	23	早期顕症(Ⅱ期)
264	11/21	中	女	38	早期顕症(Ⅱ期)
265	11/21	中	男	40	無症候
266	11/22	南	男	37	早期顕症(Ⅱ期)
267	12/1	東	男	33	早期顕症(Ⅰ期)
268	11/29	中	男	37	早期顕症(Ⅰ期)
269	12/2	安佐南	女	31	早期顕症(Ⅱ期)
270	12/5	中	男	58	早期顕症(Ⅰ期)
271	12/6	中	男	49	早期顕症(Ⅱ期)
272	12/12	安佐北	女	31	晩期顕症

次頁へ続く

バンコマイシン耐性腸球菌感染症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	2/27	安佐北	女	74
2	3/9	南	男	76
3	3/22	安佐南	男	77
4	3/23	中	女	88
5	4/3	中	男	73
6	7/26	中	女	65
7	8/24	中	男	69
8	11/6	安佐北	女	83
9	11/10	佐伯	男	72
10	11/13	佐伯	男	70
11	12/28	安佐北	女	90

百日咳

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	5/8	東	男	65
2	7/6	西	女	5

表5-1 広島市週別報告状況(週報対象)

疾病名		1月					2月				3月				4月				5月					6月			
		1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週	11週	12週	13週	14週	15週	16週	17週	18週	19週	20週	21週	22週	23週	24週	25週	26週
インフルエンザ	報告数	94	207	516	544	507	457	392	372	444	462	522	495	377	253	193	212	176	110	129	165	112	71	74	69	44	34
	定点当たり	2.61	5.59	13.95	14.70	13.70	12.35	10.59	10.05	12.00	12.49	14.11	13.38	10.47	7.03	5.36	5.89	4.89	3.14	3.69	4.71	3.20	2.03	2.06	1.92	1.22	0.94
新型コロナウイルス感染症(COVID-19) ※	報告数																			43	61	80	95	121	119	125	231
	定点当たり																			1.23	1.74	2.29	2.71	3.36	3.31	3.47	6.42
RSウイルス感染症	報告数	-	15	-	4	-	-	8	1	3	3	-	8	9	2	6	9	28	21	34	46	59	78	89	84	55	71
	定点当たり	-	0.63	-	0.17	-	-	0.33	0.04	0.13	0.13	-	0.33	0.38	0.08	0.25	0.38	1.17	0.88	1.42	1.92	2.46	3.25	3.71	3.50	2.29	2.96
咽頭結膜熱	報告数	2	4	4	3	9	5	4	5	6	7	9	-	5	1	4	15	14	13	20	19	21	13	12	9	9	5
	定点当たり	0.09	0.17	0.17	0.13	0.38	0.21	0.17	0.21	0.25	0.29	0.38	-	0.21	0.04	0.17	0.63	0.58	0.54	0.83	0.79	0.88	0.54	0.50	0.38	0.38	0.21
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	3	12	13	8	11	17	11	14	13	19	8	21	14	12	19	33	43	28	42	59	73	88	88	91	85	74
	定点当たり	0.13	0.50	0.54	0.33	0.46	0.71	0.46	0.58	0.54	0.79	0.33	0.88	0.58	0.50	0.79	1.38	1.79	1.17	1.75	2.46	3.04	3.67	3.67	3.79	3.54	3.08
感染性胃腸炎	報告数	134	205	251	219	212	192	182	139	139	134	104	78	77	56	89	110	108	81	114	154	121	109	139	119	113	116
	定点当たり	5.83	8.54	10.46	9.13	8.83	8.00	7.58	5.79	5.79	5.58	4.33	3.25	3.21	2.33	3.71	4.58	4.50	3.38	4.75	6.42	5.04	4.54	5.79	4.96	4.71	4.83
水痘	報告数	1	1	2	2	6	4	2	2	1	-	4	2	4	6	-	2	1	2	6	4	3	1	10	3	2	2
	定点当たり	0.04	0.04	0.08	0.08	0.25	0.17	0.08	0.08	0.04	-	0.17	0.08	0.17	0.25	-	0.08	0.04	0.08	0.25	0.17	0.13	0.04	0.42	0.13	0.08	0.08
手足口病	報告数	2	1	-	1	1	-	-	1	-	2	-	-	-	2	-	2	-	2	1	4	6	2	7	9	17	17
	定点当たり	0.09	0.04	-	0.04	0.04	-	-	0.04	-	0.08	-	-	-	0.08	-	0.08	-	0.08	0.04	0.17	0.25	0.08	0.29	0.38	0.71	0.71
伝染性紅斑	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.04	-	-	0.04	-	-	0.08	-	-	0.04	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	報告数	2	4	6	4	6	7	2	1	2	5	6	4	4	5	2	12	10	5	8	8	6	8	6	7	3	6
	定点当たり	0.09	0.17	0.25	0.17	0.25	0.29	0.08	0.04	0.08	0.21	0.25	0.17	0.17	0.21	0.08	0.50	0.42	0.21	0.33	0.33	0.25	0.33	0.25	0.29	0.13	0.25
ヘルパンギーナ	報告数	2	1	-	-	1	1	-	4	-	1	1	1	2	-	2	-	3	4	7	11	11	17	23	36	51	67
	定点当たり	0.09	0.04	-	-	0.04	0.04	-	0.17	-	0.04	0.04	0.04	0.08	-	0.08	-	0.13	0.17	0.29	0.46	0.46	0.71	0.96	1.50	2.13	2.79
流行性耳下腺炎	報告数	1	-	1	-	1	-	-	-	2	2	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2	2	2	1	2
	定点当たり	0.04	-	0.04	-	0.04	-	-	-	0.08	0.08	0.08	-	-	-	0.04	-	-	-	-	-	-	0.08	0.08	0.08	0.04	0.08
急性出血性結膜炎	報告数	1	-	-	-	-	1	1	-	2	1	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.13	-	-	-	-	0.13	0.13	-	0.25	0.13	-	-	-	-	-	-	0.25	-	-	0.13	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	2	7	1	1	5	-	-	2	2	-	-	1	5	5	1	3	1	8	9	5	3	2	3	4	7	3
	定点当たり	0.25	0.88	0.13	0.13	0.63	-	-	0.25	0.25	-	-	0.13	0.63	0.63	0.13	0.38	0.13	1.00	1.13	0.63	0.38	0.25	0.38	0.50	0.88	0.38
細菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	0.14	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-
計		244	457	794	787	759	684	602	541	614	636	657	610	497	343	317	399	389	275	414	538	495	487	574	552	513	628

※新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は5月8日から感染症法上の位置付けが5類感染症定点把握対象疾患に位置づけられたため、第19週(5月8日～14日)以降について定点把握対象疾患として集計した。

表5-2 広島市週別報告状況(週報対象)

疾病名		7月					8月				9月				10月					11月				12月			
		27週	28週	29週	30週	31週	32週	33週	34週	35週	36週	37週	38週	39週	40週	41週	42週	43週	44週	45週	46週	47週	48週	49週	50週	51週	52週
インフルエンザ	報告数	26	40	47	43	16	21	24	49	66	56	79	87	175	174	282	510	678	776	579	700	926	995	1,537	1,199	824	685
	定点当たり	0.72	1.11	1.31	1.19	0.44	0.62	0.67	1.36	1.83	1.56	2.19	2.42	4.86	4.83	7.83	14.57	18.83	21.56	16.08	19.44	25.72	27.64	42.69	33.31	22.89	19.03
新型コロナウイルス 感染症(COVID-19)	報告数	290	279	388	469	529	302	264	433	414	536	434	330	269	158	144	93	74	56	41	41	59	56	64	76	101	144
	定点当たり	8.06	7.75	10.78	13.03	14.69	8.88	7.33	12.03	11.50	14.89	12.06	9.17	7.47	4.39	4.00	2.66	2.06	1.56	1.14	1.14	1.64	1.56	1.78	2.11	2.81	4.00
RSウイルス感染症	報告数	57	44	32	34	21	8	9	14	13	9	8	6	4	4	2	-	-	2	3	1	-	1	-	2	1	1
	定点当たり	2.38	1.83	1.33	1.42	0.88	0.35	0.38	0.58	0.54	0.38	0.33	0.25	0.17	0.17	0.08	-	-	0.09	0.13	0.04	-	0.04	-	0.09	0.04	0.04
咽頭結膜熱	報告数	9	11	10	9	7	6	11	8	11	6	7	12	12	12	27	24	44	40	58	90	104	108	161	132	136	104
	定点当たり	0.38	0.46	0.42	0.38	0.29	0.26	0.46	0.33	0.46	0.25	0.29	0.50	0.50	0.50	1.13	1.04	1.91	1.74	2.52	3.91	4.52	4.70	7.00	5.74	5.91	4.52
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	55	71	41	51	49	33	30	35	51	64	53	48	49	53	51	63	51	116	111	109	82	99	89	99	100	89
	定点当たり	2.29	2.96	1.71	2.13	2.04	1.43	1.25	1.46	2.13	2.67	2.21	2.00	2.04	2.21	2.13	2.74	2.22	5.04	4.83	4.74	3.57	4.30	3.87	4.30	4.35	3.87
感染性胃腸炎	報告数	110	111	98	75	60	52	41	61	62	68	56	49	51	52	53	41	62	90	106	118	126	117	107	161	185	137
	定点当たり	4.58	4.63	4.08	3.13	2.50	2.26	1.71	2.54	2.58	2.83	2.33	2.04	2.13	2.17	2.21	1.78	2.70	3.91	4.61	5.13	5.48	5.09	4.65	7.00	8.04	5.96
水痘	報告数	5	2	6	2	2	2	3	7	3	7	1	1	1	1	4	1	-	2	-	7	1	3	6	5	1	1
	定点当たり	0.21	0.08	0.25	0.08	0.08	0.09	0.13	0.29	0.13	0.29	0.04	0.04	0.04	0.04	0.17	0.04	-	0.09	-	0.30	0.04	0.13	0.26	0.22	0.04	0.04
手足口病	報告数	18	27	26	43	33	29	45	57	103	97	73	60	78	82	41	39	37	26	29	22	15	26	17	22	18	9
	定点当たり	0.75	1.13	1.08	1.79	1.38	1.26	1.88	2.38	4.29	4.04	3.04	2.50	3.25	3.42	1.71	1.70	1.61	1.13	1.26	0.96	0.65	1.13	0.74	0.96	0.78	0.39
伝染性紅斑	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.04	0.04	-	-	-	-	-	-	-	0.04	-
突発性発しん	報告数	3	6	6	4	7	4	2	7	7	4	6	9	4	4	6	5	4	5	3	9	4	4	3	6	4	3
	定点当たり	0.13	0.25	0.25	0.17	0.29	0.17	0.08	0.29	0.29	0.17	0.25	0.38	0.17	0.17	0.25	0.22	0.17	0.22	0.13	0.39	0.17	0.17	0.13	0.26	0.17	0.13
ヘルパンギーナ	報告数	90	97	83	76	44	21	11	20	31	24	27	25	42	40	10	16	9	4	4	4	1	6	3	2	5	-
	定点当たり	3.75	4.04	3.46	3.17	1.83	0.91	0.46	0.83	1.29	1.00	1.13	1.04	1.75	1.67	0.42	0.70	0.39	0.17	0.17	0.17	0.04	0.26	0.13	0.09	0.22	-
流行性耳下腺炎	報告数	-	-	-	2	1	1	1	1	2	-	1	2	-	1	-	-	1	2	1	-	-	1	-	3	1	-
	定点当たり	-	-	-	0.08	0.04	0.04	0.04	0.04	0.08	-	0.04	0.08	-	0.04	-	-	0.04	0.09	0.04	-	-	0.04	-	0.13	0.04	-
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.13	-	-
流行性角結膜炎	報告数	2	3	4	3	5	4	2	3	1	1	5	10	5	9	3	11	13	6	7	5	13	7	12	10	16	20
	定点当たり	0.25	0.38	0.50	0.38	0.63	0.50	0.25	0.38	0.13	0.13	0.63	1.25	0.63	1.13	0.38	1.38	1.63	0.75	0.88	0.63	1.63	0.88	1.50	1.25	2.00	2.50
細菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-
無菌性髄膜炎	報告数	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	定点当たり	0.14	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計		666	691	742	811	774	483	443	695	764	872	751	639	690	590	624	804	974	1,125	942	1,106	1,331	1,423	1,999	1,719	1,394	1,193

表6-1 広島市月別報告状況(週報対象)

疾病名		1月 5週	2月 4週	3月 4週	4月 4週	5月 5週	6月 4週	7月 5週	8月 4週	9月 4週	10月 5週	11月 4週	12月 4週	合計 52週
インフルエンザ	報告数	1,868	1,665	1,856	834	587	221	172	160	397	2,420	3,200	4,245	17,625
	定点当たり	50.55	44.99	50.45	23.17	16.77	6.14	4.77	4.48	11.03	67.62	88.88	117.92	486.77
新型コロナウイルス 感染症(COVID-19)	報告数					279※	596	1,955	1,413	1,569	525	197	385	6,919
	定点当たり					7.97	16.56	54.31	39.74	43.59	14.67	5.48	10.70	193.02
RSウイルス感染症	報告数	19	12	20	45	238	299	188	44	27	8	5	4	909
	定点当たり	0.80	0.50	0.84	1.88	9.93	12.46	7.84	1.85	1.13	0.34	0.21	0.17	37.95
咽頭結膜熱	報告数	22	20	21	34	86	35	46	36	37	147	360	533	1,377
	定点当たり	0.94	0.84	0.88	1.42	3.58	1.47	1.93	1.51	1.54	6.32	15.65	23.17	59.25
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	47	55	62	107	290	338	267	149	214	334	401	377	2,641
	定点当たり	1.96	2.29	2.58	4.46	12.09	14.08	11.13	6.27	8.92	14.34	17.44	16.39	111.95
感染性胃腸炎	報告数	1,021	652	393	363	579	487	454	216	224	298	467	590	5,744
	定点当たり	42.79	27.16	16.37	15.12	24.13	20.29	18.92	9.09	9.33	12.77	20.31	25.65	241.93
水痘	報告数	12	9	10	9	16	17	17	15	10	8	11	13	147
	定点当たり	0.49	0.37	0.42	0.37	0.67	0.71	0.70	0.64	0.41	0.34	0.47	0.56	6.15
手足口病	報告数	5	1	2	4	15	50	147	234	308	225	92	66	1,149
	定点当たり	0.21	0.04	0.08	0.16	0.62	2.09	6.13	9.81	12.83	9.57	4.00	2.87	48.41
伝染性紅斑	報告数	-	-	1	3	1	-	-	-	-	2	-	1	8
	定点当たり	-	-	0.04	0.12	0.04	-	-	-	-	0.08	-	0.04	0.32
突発性発しん	報告数	22	12	19	29	35	22	26	20	23	24	20	16	268
	定点当たり	0.93	0.49	0.80	1.21	1.45	0.92	1.09	0.83	0.97	1.03	0.86	0.69	11.27
ヘルパンギーナ	報告数	4	5	5	5	50	177	390	83	118	79	15	10	941
	定点当たり	0.17	0.21	0.20	0.21	2.09	7.38	16.25	3.49	4.92	3.35	0.64	0.44	39.35
流行性耳下腺炎	報告数	3	2	4	1	2	7	3	5	3	4	2	4	40
	定点当たり	0.12	0.08	0.16	0.04	0.08	0.28	0.12	0.20	0.12	0.17	0.08	0.17	1.62
急性出血性結膜炎	報告数	1	4	1	2	1	-	-	-	-	-	-	1	10
	定点当たり	0.13	0.51	0.13	0.25	0.13	-	-	-	-	-	-	0.13	1.28
流行性角結膜炎	報告数	16	4	6	10	27	17	17	10	21	42	32	58	260
	定点当たり	2.02	0.50	0.76	1.27	3.39	2.14	2.14	1.26	2.64	5.27	4.02	7.25	32.66
細菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	1	3
	定点当たり	-	-	-	0.14	0.14	-	-	-	-	-	-	0.14	0.42
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	1	1	2	-	-	1	-	1	6
	定点当たり	-	-	-	-	0.14	0.14	0.28	-	-	0.14	-	0.14	0.84
マイコプラズマ肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	0.14
クラミジア肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイル ス)	報告数	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	3
	定点当たり	0.14	-	-	0.14	0.14	-	-	-	-	-	-	-	0.42
計		3,041	2,441	2,400	1,448	2,209	2,267	3,684	2,385	2,952	4,117	4,802	6,305	38,051
内科小児科系疾患月報告分		21	16	15	19	20	21	14	25	18	14	17	20	220
総計		3,062	2,457	2,415	1,467	2,229	2,288	3,698	2,410	2,970	4,131	4,819	6,325	38,271

※新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の5月は4週で集計

表6-2 広島市月別報告状況(月報対象)

疾病名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
性器クラミジア感染症	報告数	34	30	35	48	37	34	43	46	33	32	27	35	434
	定点当たり	3.78	3.33	3.89	5.33	4.11	3.78	4.78	5.11	3.67	3.56	3.00	3.89	48.23
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数	13	14	8	10	17	16	13	14	6	9	13	11	144
	定点当たり	1.44	1.56	0.89	1.11	1.89	1.78	1.44	1.56	0.67	1.00	1.44	1.22	16.00
尖圭コンジローマ	報告数	7	4	9	11	13	10	10	8	8	7	8	8	103
	定点当たり	0.78	0.44	1.00	1.22	1.44	1.11	1.11	0.89	0.89	0.78	0.89	0.89	11.44
淋菌感染症	報告数	25	16	16	16	20	12	19	20	13	18	10	12	197
	定点当たり	2.78	1.78	1.78	1.78	2.22	1.33	2.11	2.22	1.44	2.00	1.11	1.33	21.88
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	報告数	19	16	14	18	20	20	14	23	16	13	17	20	210
	定点当たり	2.71	2.29	2.00	2.57	2.86	2.86	2.00	3.29	2.29	1.86	2.43	2.86	30.02
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	報告数	1	-	1	1	-	1	-	1	2	1	-	-	8
	定点当たり	0.14	-	0.14	0.14	-	0.14	-	0.14	0.29	0.14	-	-	1.13
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2
	定点当たり	0.14	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	0.28

表7-1 広島市年齢階級別報告状況(週報対象)

疾病名		0～ 5か月	6～ 11か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 69歳	70～ 79歳	80歳 以上	男	女	合計	
インフルエンザ	報告数	54	156	526	673	976	1,278	1,523	1,509	1,291	1,302	1,229	3,703	914	594	698	632	329	150	65	23	9,299	8,326	17,625	
	割合(%)	0.3	0.9	3.0	3.8	5.5	7.3	8.6	8.6	7.3	7.4	7.0	21.0	5.2	3.4	4.0	3.6	1.9	0.9	0.4	0.1	52.8	47.2	100.0	
新型コロナウイルス 感染症(COVID-19)	報告数	69	131	229	143	123	143	137	163	182	219	238	1092	478	611	638	688	749	436	293	157	3,352	3,567	6,919	
	割合(%)	1.0	1.9	3.3	2.1	1.8	2.1	2.0	2.4	2.6	3.2	3.4	15.8	6.9	8.8	9.2	9.9	10.8	6.3	4.2	2.3	48.4	51.6	100.0	
疾病名		0～ 5か月	6～ 11か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20歳 以上							男	女	合計	
RSウイルス感染症	報告数	124	177	285	155	78	45	18	4	4	2	4	4	1	8							481	428	909	
	割合(%)	13.6	19.5	31.4	17.1	8.6	5.0	2.0	0.4	0.4	0.2	0.4	0.4	0.1	0.9							52.9	47.1	100.0	
咽頭結膜熱	報告数	9	53	273	217	235	206	164	100	42	26	13	17	4	18							745	632	1,377	
	割合(%)	0.7	3.8	19.8	15.8	17.1	15.0	11.9	7.3	3.1	1.9	0.9	1.2	0.3	1.3							54.1	45.9	100.0	
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	3	5	71	148	238	355	408	355	270	235	157	332	11	53							1,436	1,205	2,641	
	割合(%)	0.1	0.2	2.7	5.6	9.0	13.4	15.4	13.4	10.2	8.9	5.9	12.6	0.4	2.0							54.4	45.6	100.0	
感染性胃腸炎	報告数	63	342	891	772	663	670	568	428	266	223	176	364	69	249							3,091	2,653	5,744	
	割合(%)	1.1	6.0	15.5	13.4	11.5	11.7	9.9	7.5	4.6	3.9	3.1	6.3	1.2	4.3							53.8	46.2	100.0	
水痘	報告数	1	4	14	7	8	16	16	14	13	13	8	29	3	1							86	61	147	
	割合(%)	0.7	2.7	9.5	4.8	5.4	10.9	10.9	9.5	8.8	8.8	5.4	19.7	2.0	0.7							58.5	41.5	100.0	
手足口病	報告数	5	82	370	252	164	110	77	35	23	6	8	14	－	3							643	506	1,149	
	割合(%)	0.4	7.1	32.2	21.9	14.3	9.6	6.7	3.0	2.0	0.5	0.7	1.2	－	0.3							56.0	44.0	100.0	
伝染性紅斑	報告数	－	－	－	3	－	1	－	1	1	－	2	－	－	－							2	6	8	
	割合(%)	－	－	－	37.5	－	12.5	－	12.5	12.5	－	25.0	－	－	－							25.0	75.0	100.0	
突発性発しん	報告数	1	55	173	25	9	5	－	－	－	－	－	－	－	－							146	122	268	
	割合(%)	0.4	20.5	64.6	9.3	3.4	1.9	－	－	－	－	－	－	－	－							54.5	45.5	100.0	
ヘルパンギーナ	報告数	12	77	239	185	121	102	92	50	26	13	9	13	－	2							509	432	941	
	割合(%)	1.3	8.2	25.4	19.7	12.9	10.8	9.8	5.3	2.8	1.4	1.0	1.4	－	0.2							54.1	45.9	100.0	
流行性耳下腺炎	報告数	－	1	2	5	4	5	6	5	5	2	3	2	－	－							18	22	40	
	割合(%)	－	2.5	5.0	12.5	10.0	12.5	15.0	12.5	12.5	5.0	7.5	5.0	－	－							45.0	55.0	100.0	
疾病名		0～ 5か月	6～ 11か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 69歳	70歳 以上			男	女	合計
急性出血性結膜炎	報告数	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	1	3	1	2	1	1			5	5	10
	割合(%)	－	－	－	－	10.0	－	－	－	－	－	－	－	－	10.0	30.0	10.0	20.0	10.0	10.0			50.0	50.0	100.0
流行性角結膜炎	報告数	－	3	6	6	8	8	5	3	1	6	2	5	6	31	63	43	23	15	26			126	134	260
	割合(%)	－	1.2	2.3	2.3	3.1	3.1	1.9	1.2	0.4	2.3	0.8	1.9	2.3	11.9	24.2	16.5	8.8	5.8	10.0			48.5	51.5	100.0
疾病名		0歳	1～ 4歳	5～ 9歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20～ 24歳	25～ 29歳	30～ 34歳	35～ 39歳	40～ 44歳	45～ 49歳	50～ 54歳	55～ 59歳	60～ 64歳	65～ 69歳	70歳 以上					男	女	合計	
細菌性髄膜炎	報告数	2	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－					2	1	3	
	割合(%)	66.7	33.3	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－					66.7	33.3	100.0	
無菌性髄膜炎	報告数	3	2	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－					4	2	6	
	割合(%)	50.0	33.3	－	－	－	－	－	16.7	－	－	－	－	－	－	－	－					66.7	33.3	100.0	
マイコプラズマ肺炎	報告数	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－					1	－	1	
	割合(%)	－	－	100.0	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－					100.0	－	100.0	
クラミジア肺炎	報告数	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－					－	－	－	
	割合(%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－					－	－	－	
感染性胃腸炎(ロタウイル ス)	報告数	1	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－					1	2	3	
	割合(%)	33.3	33.3	33.3	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－					33.3	66.7	100.0	

※割合(%)：小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

表7-2 広島市年齢階級別報告状況(月報対象)

疾病名			0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	男女別	合計	
性器クラミジア感染症	男	報告数	－	－	－	2	20	78	85	54	39	29	25	22	7	1	2	2	366	434 100.0	
		割合(%)	－	－	－	0.5	5.5	21.3	23.2	14.8	10.7	7.9	6.8	6.0	1.9	0.3	0.5	0.5	84.3		
	女	報告数	－	－	－	－	8	27	18	2	9	3	1	－	－	－	－	－	68		
		割合(%)	－	－	－	－	11.8	39.7	26.5	2.9	13.2	4.4	1.5	－	－	－	－	－	15.7		
性器ヘルペスウイルス感染症	男	報告数	－	－	－	－	1	8	18	10	17	13	6	16	6	2	3	5	105	144 100.0	
		割合(%)	－	－	－	－	1.0	7.6	17.1	9.5	16.2	12.4	5.7	15.2	5.7	1.9	2.9	4.8	72.9		
	女	報告数	－	－	－	－	1	14	9	3	6	2	2	1	－	－	－	1	39		
		割合(%)	－	－	－	－	2.6	35.9	23.1	7.7	15.4	5.1	5.1	2.6	－	－	－	2.6	27.1		
尖圭コンジローマ	男	報告数	－	－	－	－	2	13	18	13	10	10	7	9	9	－	1	1	93	103 100.0	
		割合(%)	－	－	－	－	2.2	14.0	19.4	14.0	10.8	10.8	7.5	9.7	9.7	－	1.1	1.1	90.3		
	女	報告数	－	－	－	－	4	3	2	1	－	－	－	－	－	－	－	－	10		
		割合(%)	－	－	－	－	40.0	30.0	20.0	10.0	－	－	－	－	－	－	－	－	9.7		
淋菌感染症	男	報告数	－	－	－	1	6	34	43	21	17	17	12	18	8	1	2	2	182	197 100.0	
		割合(%)	－	－	－	0.5	3.3	18.7	23.6	11.5	9.3	9.3	6.6	9.9	4.4	0.5	1.1	1.1	92.4		
	女	報告数	－	－	－	－	2	8	1	2	1	1	－	－	－	－	－	－	15		
		割合(%)	－	－	－	－	13.3	53.3	6.7	13.3	6.7	6.7	－	－	－	－	－	－	7.6		
疾病名			0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	男	女	合計
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		報告数	10	7	3	－	1	2	1	1	1	3	2	3	9	8	10	149	131	79	210
		割合(%)	4.8	3.3	1.4	－	0.5	1.0	0.5	0.5	0.5	1.4	1.0	1.4	4.3	3.8	4.8	71.0	62.4	37.6	100.0
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		報告数	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	2	－	－	－	－	5	5	3	8
		割合(%)	－	12.5	－	－	－	－	－	－	－	－	－	25.0	－	－	－	－	62.5	62.5	37.5
薬剤耐性緑膿菌感染症		報告数	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	1	2	－	2
		割合(%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	50.0	－	－	50.0	100.0	－

※割合(%)：小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

表8-1 全国週別報告状況(週報対象)

疾病名		1月					2月				3月				4月				5月
		1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週	11週	12週	13週	14週	15週	16週	17週	18週
インフルエンザ	報告数	23,553	36,592	47,514	51,412	62,677	64,102	62,280	55,928	50,368	54,834	41,522	31,791	20,033	13,639	10,593	12,304	10,951	8,317
	定点当たり	4.78	7.39	9.59	10.39	12.66	12.95	12.58	11.31	10.18	11.10	8.44	6.44	4.05	2.77	2.15	2.50	2.23	1.70
新型コロナウイルス感染症(COVID-19) ※	報告数																		
	定点当たり																		
RSウイルス感染症	報告数	579	562	896	954	960	952	1,012	965	1,062	1,120	1,233	1,316	1,516	1,695	2,720	3,523	3,390	3,101
	定点当たり	0.18	0.18	0.28	0.30	0.30	0.30	0.32	0.31	0.34	0.36	0.39	0.42	0.48	0.54	0.87	1.12	1.08	0.99
咽頭結膜熱	報告数	364	362	386	375	406	389	529	494	487	528	530	505	578	541	615	828	978	882
	定点当たり	0.12	0.11	0.12	0.12	0.13	0.12	0.17	0.16	0.15	0.17	0.17	0.16	0.18	0.17	0.20	0.26	0.31	0.28
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	673	867	1,264	1,271	1,387	1,312	1,648	1,472	1,510	1,607	1,620	1,503	1,625	1,541	1,846	2,520	2,594	1,837
	定点当たり	0.21	0.27	0.40	0.40	0.44	0.42	0.52	0.47	0.48	0.51	0.52	0.48	0.52	0.49	0.59	0.80	0.83	0.59
感染性胃腸炎	報告数	10,989	18,261	24,310	23,297	24,974	22,902	23,111	19,605	18,777	18,599	16,869	13,275	11,753	11,682	13,166	15,589	15,561	10,898
	定点当たり	3.50	5.79	7.71	7.39	7.92	7.27	7.33	6.23	5.95	5.91	5.38	4.22	3.73	3.72	4.20	4.97	4.96	3.48
水痘	報告数	274	267	234	230	205	185	251	199	203	187	238	225	239	302	283	271	283	229
	定点当たり	0.09	0.08	0.07	0.07	0.06	0.06	0.08	0.06	0.06	0.06	0.08	0.07	0.08	0.10	0.09	0.09	0.09	0.07
手足口病	報告数	322	286	331	322	293	266	242	207	206	216	224	234	277	296	417	635	583	492
	定点当たり	0.10	0.09	0.10	0.10	0.09	0.08	0.08	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	0.09	0.09	0.13	0.20	0.19	0.16
伝染性紅斑	報告数	21	21	16	26	21	22	46	30	21	37	28	27	24	31	43	38	34	35
	定点当たり	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
突発性発しん	報告数	564	732	751	695	697	678	686	615	653	646	723	635	758	759	807	1,015	1,045	793
	定点当たり	0.18	0.23	0.24	0.22	0.22	0.22	0.22	0.20	0.21	0.21	0.23	0.20	0.24	0.24	0.26	0.32	0.33	0.25
ヘルパンギーナ	報告数	83	138	190	170	156	126	158	153	118	154	173	187	312	322	580	871	1,028	888
	定点当たり	0.03	0.04	0.06	0.05	0.05	0.04	0.05	0.05	0.04	0.05	0.06	0.06	0.10	0.10	0.18	0.28	0.33	0.28
流行性耳下腺炎	報告数	63	68	84	76	96	92	95	81	95	91	100	79	97	95	114	110	107	97
	定点当たり	0.02	0.02	0.03	0.02	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.04	0.04	0.03	0.03
急性出血性結膜炎	報告数	4	15	5	6	3	7	5	5	9	5	3	8	3	4	7	12	10	7
	定点当たり	0.01	0.02	0.01	0.01	－	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	－	0.01	－	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01
流行性角結膜炎	報告数	150	169	145	131	144	125	156	122	129	143	143	108	156	191	170	193	170	158
	定点当たり	0.22	0.24	0.21	0.19	0.21	0.18	0.22	0.18	0.19	0.21	0.21	0.16	0.22	0.27	0.25	0.28	0.25	0.23
細菌性髄膜炎	報告数	5	3	9	9	4	7	10	7	13	11	5	7	5	6	7	2	5	11
	定点当たり	0.01	0.01	0.02	0.02	0.01	0.01	0.02	0.01	0.03	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	－	0.01	0.02
無菌性髄膜炎	報告数	2	3	7	9	11	9	10	9	10	8	10	14	9	14	10	9	13	12
	定点当たり	－	0.01	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.03	0.02	0.03	0.02	0.02	0.03	0.03
マイコプラズマ肺炎	報告数	8	9	8	14	9	7	8	7	7	9	14	15	9	11	10	10	22	11
	定点当たり	0.02	0.02	0.02	0.03	0.02	0.01	0.02	0.01	0.01	0.02	0.03	0.03	0.02	0.02	0.02	0.02	0.05	0.02
クラミジア肺炎	報告数	－	－	2	1	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	4	－	－
	定点当たり	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.01	－	－
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	1	3	1	5	5	4	10	7	9	4	3	3	5	2	2	4	6	3
	定点当たり	－	0.01	－	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	－	－	0.01	0.01	0.01
計		37,655	58,358	76,153	79,003	92,048	91,185	90,257	79,906	73,678	78,199	63,438	49,932	37,399	31,131	31,390	37,938	36,780	27,771

※新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は5月8日から感染症法上の位置付けが5類感染症定点把握対象疾患に位置づけられたため、第19週(5月8日～14日)以降について定点把握対象疾患として集計した。

表8-2 全国週別報告状況(週報対象)

疾病名						6月				7月					8月			
		19週	20週	21週	22週	23週	24週	25週	26週	27週	28週	29週	30週	31週	32週	33週	34週	35週
インフルエンザ	報告数	6,647	9,317	7,932	7,418	6,636	6,287	5,855	6,129	8,116	8,548	7,723	8,073	7,099	5,327	4,938	6,872	12,651
	定点当たり	1.35	1.89	1.61	1.50	1.35	1.27	1.19	1.24	1.64	1.74	1.56	1.63	1.44	1.09	1.02	1.40	2.56
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	報告数	12,962	17,462	17,942	22,457	25,190	27,673	30,286	35,780	45,141	54,500	68,624	78,587	78,107	70,118	86,782	93,830	101,340
	定点当たり	2.64	3.55	3.65	4.56	5.12	5.61	6.14	7.25	9.15	11.07	13.91	15.91	15.82	14.41	17.84	19.05	20.49
RSウイルス感染症	報告数	3,258	4,896	6,125	6,657	8,317	9,131	9,962	9,998	10,660	9,930	8,170	7,075	5,858	3,866	2,497	1,994	2,101
	定点当たり	1.04	1.56	1.95	2.12	2.65	2.91	3.17	3.18	3.39	3.17	2.60	2.25	1.86	1.25	0.81	0.64	0.67
咽頭結膜熱	報告数	1,444	1,414	2,016	1,931	2,166	2,093	1,924	1,775	1,629	1,747	1,587	1,681	1,998	1,784	1,955	2,132	3,077
	定点当たり	0.46	0.45	0.64	0.62	0.69	0.67	0.61	0.56	0.52	0.56	0.50	0.53	0.64	0.58	0.63	0.68	0.98
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	3,155	4,203	4,678	4,951	5,255	5,093	5,133	5,037	4,811	4,551	3,561	4,147	3,868	3,092	2,566	3,547	4,239
	定点当たり	1.01	1.34	1.49	1.58	1.68	1.62	1.63	1.60	1.53	1.45	1.13	1.32	1.23	1.00	0.83	1.13	1.35
感染性胃腸炎	報告数	16,540	20,505	20,342	20,801	19,722	18,173	15,676	14,604	12,999	12,281	9,716	10,242	9,738	7,845	6,598	8,642	10,012
	定点当たり	5.27	6.54	6.48	6.63	6.29	5.79	4.99	4.65	4.14	3.91	3.09	3.26	3.10	2.53	2.14	2.76	3.19
水痘	報告数	344	312	397	346	397	401	418	325	374	312	349	299	306	244	290	251	254
	定点当たり	0.11	0.10	0.13	0.11	0.13	0.13	0.13	0.10	0.12	0.10	0.11	0.10	0.10	0.08	0.09	0.08	0.08
手足口病	報告数	576	794	1,134	1,494	2,064	2,427	2,788	2,877	3,366	3,806	3,888	4,002	3,814	2,905	2,248	2,949	4,194
	定点当たり	0.18	0.25	0.36	0.48	0.66	0.77	0.89	0.92	1.07	1.21	1.24	1.27	1.21	0.94	0.73	0.94	1.34
伝染性紅斑	報告数	62	45	41	54	57	53	105	82	57	67	68	43	43	37	30	37	64
	定点当たり	0.02	0.01	0.01	0.02	0.02	0.02	0.03	0.03	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02
突発性発しん	報告数	1,145	1,026	1,097	1,067	985	983	975	935	877	894	767	786	848	705	605	913	849
	定点当たり	0.36	0.33	0.35	0.34	0.31	0.31	0.31	0.30	0.28	0.28	0.24	0.25	0.27	0.23	0.20	0.29	0.27
ヘルパンギーナ	報告数	1,038	2,276	4,164	5,872	9,451	14,217	18,197	20,352	23,044	21,586	14,825	13,654	9,583	5,685	2,887	3,401	3,371
	定点当たり	0.33	0.73	1.33	1.87	3.02	4.53	5.79	6.47	7.33	6.88	4.72	4.34	3.05	1.84	0.93	1.09	1.07
流行性耳下腺炎	報告数	123	184	215	218	259	245	281	195	219	221	167	177	195	149	109	133	162
	定点当たり	0.04	0.06	0.07	0.07	0.08	0.08	0.09	0.06	0.07	0.07	0.05	0.06	0.06	0.05	0.04	0.04	0.05
急性出血性結膜炎	報告数	12	10	12	8	14	8	9	7	7	12	8	8	9	3	4	13	6
	定点当たり	0.02	0.01	0.02	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	-	0.01	0.02	0.01
流行性角結膜炎	報告数	274	251	217	226	242	242	257	266	308	304	251	350	374	271	323	440	420
	定点当たり	0.39	0.36	0.31	0.32	0.35	0.35	0.37	0.38	0.44	0.44	0.36	0.50	0.54	0.40	0.47	0.63	0.60
細菌性髄膜炎	報告数	6	5	10	6	10	5	7	4	4	7	8	8	15	8	10	9	7
	定点当たり	0.01	0.01	0.02	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02	0.03	0.02	0.02	0.02	0.01
無菌性髄膜炎	報告数	8	9	14	9	15	16	14	17	22	24	19	20	19	17	20	19	21
	定点当たり	0.02	0.02	0.03	0.02	0.03	0.03	0.03	0.04	0.05	0.05	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04
マイコプラズマ肺炎	報告数	25	38	33	50	28	25	31	23	12	13	9	17	20	11	13	13	14
	定点当たり	0.05	0.08	0.07	0.10	0.06	0.05	0.06	0.05	0.03	0.03	0.02	0.04	0.04	0.02	0.03	0.03	0.03
クラミジア肺炎	報告数	-	1	-	-	1	-	-	5	-	1	1	-	-	1	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	0.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	3	4	5	3	3	-	2	-	1	4	1	4	1	3	-	3	4
	定点当たり	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	-	-	-	-	0.01	-	0.01	-	0.01	-	0.01	0.01
計		47,622	62,752	66,374	73,568	80,812	87,072	91,920	98,411	111,647	118,808	119,742	129,173	121,895	102,071	111,875	125,198	142,786

表8-3 全国週別報告状況(週報対象)

疾病名		9月				10月					11月				12月			
		36週	37週	38週	39週	40週	41週	42週	43週	44週	45週	46週	47週	48週	49週	50週	51週	52週
インフルエンザ	報告数	22,148	34,861	35,028	47,369	49,410	54,766	81,272	97,359	104,556	85,826	106,967	140,022	132,294	166,776	148,008	114,254	106,367
	定点当たり	4.48	7.05	7.09	9.57	10.01	11.07	16.43	19.68	21.14	17.35	21.65	28.32	26.74	33.73	29.95	23.14	21.73
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	報告数	99,890	87,005	54,377	43,732	25,717	18,595	16,014	14,105	12,067	9,943	9,646	11,480	13,609	17,381	20,533	22,564	28,358
	定点当たり	20.20	17.59	11.00	8.83	5.21	3.76	3.24	2.85	2.44	2.01	1.95	2.32	2.75	3.52	4.15	4.57	5.79
RSウイルス感染症	報告数	1,650	1,262	741	719	572	379	267	233	194	188	182	176	189	161	201	187	184
	定点当たり	0.52	0.40	0.24	0.23	0.18	0.12	0.08	0.07	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.05	0.06	0.06	0.06
咽頭結膜熱	報告数	3,972	4,578	4,145	5,724	5,846	5,507	6,811	7,655	7,732	10,199	10,327	11,140	11,733	10,950	10,969	10,413	8,264
	定点当たり	1.26	1.46	1.32	1.82	1.86	1.75	2.16	2.43	2.46	3.24	3.29	3.54	3.73	3.48	3.49	3.31	2.66
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	4,857	5,596	4,286	6,188	6,338	5,909	8,420	9,634	9,574	10,523	11,956	12,128	13,118	15,198	15,837	14,726	11,970
	定点当たり	1.54	1.78	1.36	1.97	2.02	1.88	2.67	3.06	3.04	3.34	3.80	3.86	4.17	4.83	5.04	4.69	3.85
感染性胃腸炎	報告数	10,156	10,080	7,911	9,776	9,020	8,262	9,637	10,507	9,847	11,665	13,717	13,811	16,134	19,021	20,465	20,549	17,224
	定点当たり	3.23	3.21	2.52	3.10	2.87	2.63	3.06	3.34	3.13	3.71	4.36	4.39	5.13	6.05	6.51	6.54	5.53
水痘	報告数	288	267	241	321	303	261	319	317	321	427	402	363	514	431	560	520	483
	定点当たり	0.09	0.08	0.08	0.10	0.10	0.08	0.10	0.10	0.10	0.14	0.13	0.12	0.16	0.14	0.18	0.17	0.16
手足口病	報告数	4,326	4,710	4,161	5,570	4,997	3,762	3,233	2,698	2,304	2,302	2,400	1,926	1,583	1,442	1,409	1,194	914
	定点当たり	1.38	1.50	1.32	1.77	1.59	1.20	1.03	0.86	0.73	0.73	0.76	0.61	0.50	0.46	0.45	0.38	0.29
伝染性紅斑	報告数	85	52	57	32	58	26	36	53	30	32	43	45	37	36	45	43	44
	定点当たり	0.03	0.02	0.02	0.01	0.02	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
突発性発しん	報告数	862	855	637	791	800	690	772	681	667	763	716	631	741	653	652	652	545
	定点当たり	0.27	0.27	0.20	0.25	0.25	0.22	0.25	0.22	0.21	0.24	0.23	0.20	0.24	0.21	0.21	0.21	0.18
ヘルパンギーナ	報告数	2,903	2,447	1,761	2,139	1,674	931	742	548	369	377	333	276	223	189	162	173	90
	定点当たり	0.92	0.78	0.56	0.68	0.53	0.30	0.24	0.17	0.12	0.12	0.11	0.09	0.07	0.06	0.05	0.06	0.03
流行性耳下腺炎	報告数	145	148	155	154	143	115	120	110	106	139	106	71	104	85	107	108	56
	定点当たり	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.04	0.04	0.03	0.03	0.04	0.03	0.02	0.03	0.03	0.03	0.03	0.02
急性出血性結膜炎	報告数	16	10	8	11	14	8	7	9	8	4	12	8	5	9	12	12	3
	定点当たり	0.02	0.01	0.01	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02	-
流行性角結膜炎	報告数	451	544	470	620	616	581	619	578	564	644	668	661	738	743	682	715	564
	定点当たり	0.65	0.78	0.68	0.89	0.89	0.83	0.89	0.83	0.81	0.92	0.96	0.95	1.06	1.06	0.98	1.03	0.82
細菌性髄膜炎	報告数	11	6	7	11	9	5	16	7	10	9	8	6	6	10	12	6	7
	定点当たり	0.02	0.01	0.01	0.02	0.02	0.01	0.03	0.01	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	0.02	0.02	0.01	0.01
無菌性髄膜炎	報告数	16	15	11	12	23	23	17	19	10	10	15	14	15	11	21	13	17
	定点当たり	0.03	0.03	0.02	0.02	0.05	0.05	0.04	0.04	0.02	0.02	0.03	0.03	0.03	0.02	0.04	0.03	0.04
マイコプラズマ肺炎	報告数	9	16	20	21	29	25	38	23	28	34	25	35	35	46	33	58	37
	定点当たり	0.02	0.03	0.04	0.04	0.06	0.05	0.08	0.05	0.06	0.07	0.05	0.07	0.07	0.10	0.07	0.12	0.08
クラミジア肺炎	報告数	-	-	-	1	1	-	-	-	1	1	1	-	1	1	1	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	2	2	-	1	3	1	2	-	-	1	2	-	1	1	5	3	2
	定点当たり	-	-	-	-	0.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01	0.01	-
計		151,787	152,454	114,016	123,192	105,573	99,846	128,342	144,536	148,388	133,087	157,526	192,793	191,080	233,144	219,714	186,190	175,129

表9-1 全国月別報告状況(週報対象)

疾病名		1月 5週	2月 4週	3月 4週	4月 4週	5月 5週	6月 4週	7月 5週	8月 4週	9月 4週	10月 5週	11月 4週	12月 4週	合計 52週
インフルエンザ	報告数	221,748	232,678	148,180	47,487	39,631	24,907	39,559	29,788	139,406	387,363	465,109	535,405	2,311,261
	定点当たり	44.81	47.02	30.03	9.65	8.05	5.05	8.01	6.07	28.19	78.33	94.06	108.55	467.82
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	報告数					70,823 ※	118,929	324,959	352,070	285,004	86,498	44,678	88,836	1,371,797
	定点当たり					14.40	24.12	65.86	71.79	57.62	17.50	9.03	18.03	278.35
RSウイルス感染症	報告数	3,951	3,991	5,185	11,328	24,037	37,408	41,693	10,458	4,372	1,645	735	733	145,536
	定点当たり	1.24	1.27	1.65	3.61	7.66	11.91	13.27	3.37	1.39	0.51	0.24	0.23	46.35
咽頭結膜熱	報告数	1,893	1,899	2,141	2,962	7,687	7,958	8,642	8,948	18,419	33,551	43,399	40,596	178,095
	定点当たり	0.60	0.60	0.68	0.94	2.45	2.53	2.75	2.87	5.86	10.66	13.80	12.94	56.68
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	5,462	5,942	6,355	8,501	18,824	20,518	20,938	13,444	20,927	39,875	47,725	57,731	266,242
	定点当たり	1.72	1.89	2.03	2.71	6.01	6.53	6.66	4.31	6.65	12.67	15.17	18.41	84.76
感染性胃腸炎	報告数	101,831	84,395	60,496	55,998	89,086	68,175	54,976	33,097	37,923	47,273	55,327	77,259	765,836
	定点当たり	32.31	26.78	19.24	17.85	28.40	21.72	17.50	10.62	12.06	15.03	17.59	24.63	243.73
水痘	報告数	1,210	838	889	1,139	1,628	1,541	1,640	1,039	1,117	1,521	1,706	1,994	16,262
	定点当たり	0.37	0.26	0.29	0.37	0.52	0.49	0.53	0.33	0.35	0.48	0.55	0.65	5.19
手足口病	報告数	1,554	921	951	1,931	4,490	10,156	18,876	12,296	18,767	16,994	8,211	4,959	100,106
	定点当たり	0.48	0.30	0.30	0.61	1.43	3.24	6.00	3.95	5.97	5.41	2.60	1.58	31.87
伝染性紅斑	報告数	105	119	116	146	237	297	278	168	226	203	157	168	2,220
	定点当たり	0.05	0.04	0.04	0.04	0.07	0.10	0.08	0.05	0.08	0.07	0.04	0.04	0.70
突発性発しん	報告数	3,439	2,632	2,762	3,626	5,128	3,878	4,172	3,072	3,145	3,610	2,851	2,502	40,817
	定点当たり	1.09	0.85	0.88	1.15	1.63	1.23	1.32	0.99	0.99	1.15	0.91	0.81	13.00
ヘルパンギーナ	報告数	737	555	826	2,801	14,238	62,217	82,692	15,344	9,250	4,264	1,209	614	194,747
	定点当たり	0.23	0.18	0.27	0.89	4.54	19.81	26.32	4.93	2.94	1.36	0.39	0.20	62.06
流行性耳下腺炎	報告数	387	363	367	426	837	980	979	553	602	594	420	356	6,864
	定点当たり	0.12	0.12	0.12	0.14	0.27	0.31	0.31	0.18	0.20	0.19	0.12	0.11	2.19
急性出血性結膜炎	報告数	33	26	19	33	49	38	44	26	45	46	29	36	424
	定点当たり	0.05	0.04	0.02	0.05	0.07	0.05	0.06	0.04	0.06	0.06	0.05	0.05	0.60
流行性角結膜炎	報告数	739	532	550	724	1,126	1,007	1,587	1,454	2,085	2,958	2,711	2,704	18,177
	定点当たり	1.07	0.77	0.80	1.05	1.61	1.45	2.28	2.10	3.00	4.25	3.89	3.89	26.16
細菌性髄膜炎	報告数	30	37	28	20	38	26	42	34	35	47	29	35	401
	定点当たり	0.07	0.07	0.05	0.03	0.07	0.05	0.09	0.07	0.06	0.09	0.06	0.06	0.77
無菌性髄膜炎	報告数	32	38	41	46	52	62	104	77	54	92	54	62	714
	定点当たり	0.06	0.08	0.09	0.10	0.12	0.13	0.22	0.16	0.10	0.20	0.11	0.13	1.50
マイコプラズマ肺炎	報告数	48	29	47	53	157	107	71	51	66	143	129	174	1,075
	定点当たり	0.11	0.05	0.10	0.11	0.32	0.22	0.16	0.11	0.13	0.30	0.26	0.37	2.24
クラミジア肺炎	報告数	3	1	-	4	1	6	2	1	1	2	3	2	26
	定点当たり	-	-	-	0.01	-	0.01	-	-	-	-	-	-	0.02
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	15	30	15	14	18	5	11	10	5	6	4	11	144
	定点当たり	0.03	0.06	0.04	0.02	0.05	0.01	0.02	0.03	-	0.01	-	0.02	0.29
計		343,217	335,026	228,968	137,239	278,087	358,215	601,265	481,930	541,449	626,685	674,486	814,177	5,420,744
内科小児科系疾患月報告分		1,601	1,345	1,329	1,122	1,376	1,333	1,395	1,484	1,399	1,447	1,339	1,469	16,639
総計		344,818	336,371	230,297	138,361	279,463	359,548	602,660	483,414	542,848	628,132	675,825	815,646	5,437,383

※新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の5月は4週で集計

表9－2 全国月別報告状況(月報対象)

疾病名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
性器クラミジア感染症	報告数	2,471	2,396	2,615	2,512	2,721	2,872	2,635	2,634	2,749	2,648	2,547	2,470	31,270
	定点当たり	2.51	2.43	2.65	2.56	2.77	2.91	2.67	2.68	2.80	2.69	2.59	2.51	31.77
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数	704	682	829	757	801	835	783	822	803	859	794	800	9,469
	定点当たり	0.71	0.69	0.84	0.77	0.81	0.85	0.79	0.84	0.82	0.87	0.81	0.81	9.61
尖圭コンジローマ	報告数	508	529	579	571	617	610	581	530	491	563	534	508	6,621
	定点当たり	0.52	0.54	0.59	0.58	0.63	0.62	0.59	0.54	0.50	0.57	0.54	0.52	6.74
淋菌感染症	報告数	851	701	860	767	838	776	793	827	822	819	829	791	9,674
	定点当たり	0.86	0.71	0.87	0.78	0.85	0.79	0.80	0.84	0.84	0.83	0.84	0.80	9.81
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	報告数	1,521	1,263	1,259	1,059	1,249	1,225	1,273	1,372	1,310	1,370	1,259	1,371	15,531
	定点当たり	3.16	2.63	2.61	2.21	2.61	2.55	2.65	2.86	2.72	2.85	2.62	2.85	32.32
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	報告数	71	71	62	59	119	97	111	104	81	71	75	90	1,011
	定点当たり	0.15	0.15	0.13	0.12	0.25	0.20	0.23	0.22	0.17	0.15	0.16	0.19	2.12
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数	9	11	8	4	8	11	11	8	8	6	5	8	97
	定点当たり	0.02	0.02	0.02	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	0.02	0.21

第3章 感染症別患者発生状況

第1節 インフルエンザ/COVID-19定点

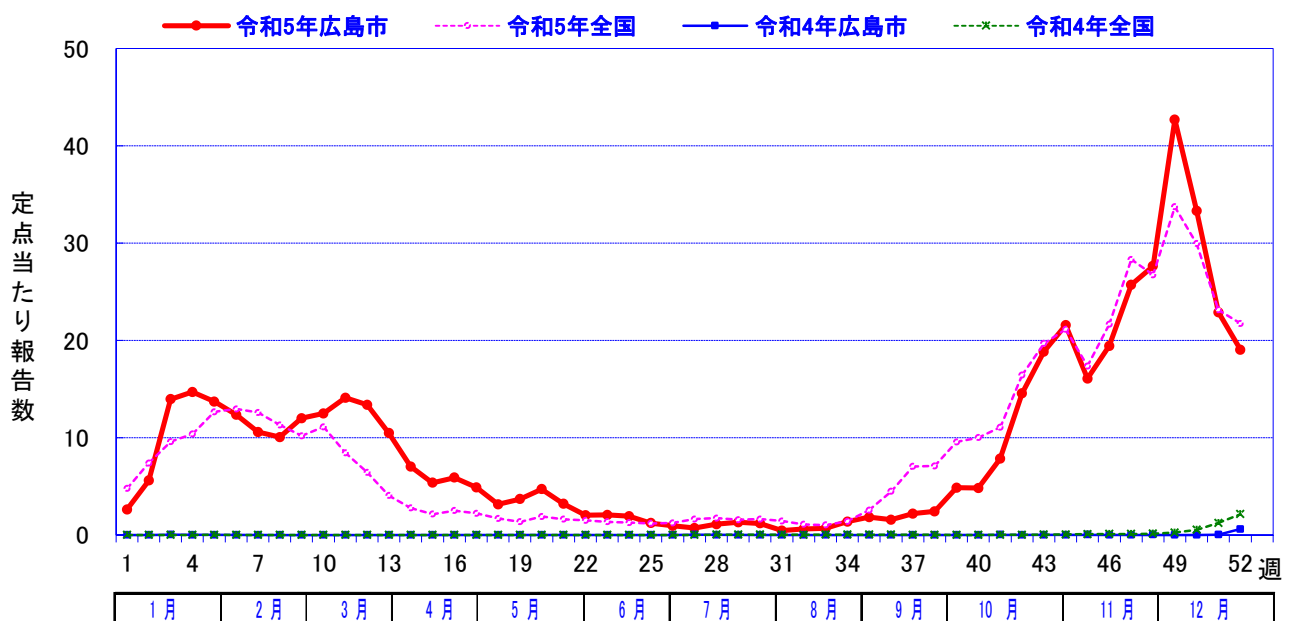
1 インフルエンザ（鳥インフルエンザを除く）

年間定点当たり累積報告数は487人で、前年と比べて大きく増加した（前年比608.46）。

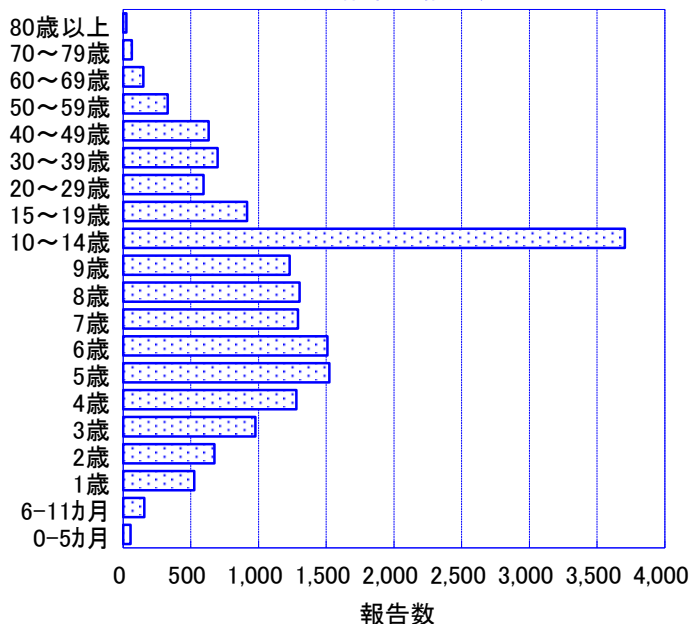
2022/23シーズンは、令和5年第1週に定点当たり2.61人と流行期に入り、第3週に定点当たり14.0人と注意報レベル（定点当たり10.0人）を超えた。第4週には定点当たり14.7人と流行のピークとなった後、第13週まで注意報レベルが継続し、減少傾向となった。その後、定点当たり1.0人を断続的に上回る水準が続いたまま2023/24シーズンを迎え、第42週に定点当たり14.6人と注意報レベルを超えた。更に第49週に定点当たり42.7人と警報レベル（定点当たり30.0人）を超え、流行のピークとなった。

年齢階層別報告数は、5～9歳が最も多く、次いで10～14歳、0～4歳の順に多かった。

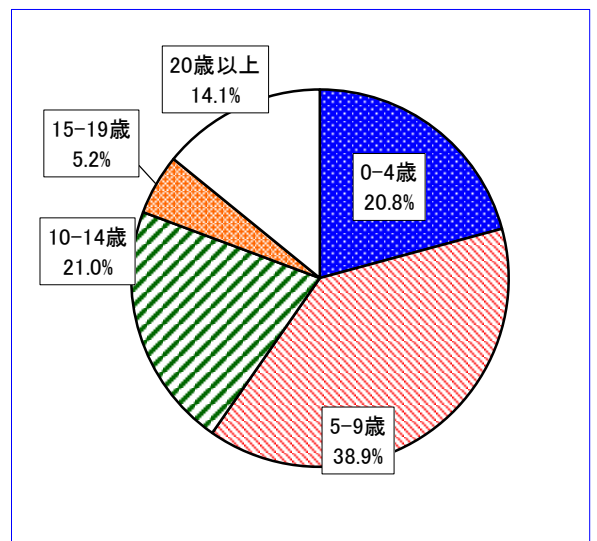
インフルエンザの週別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合

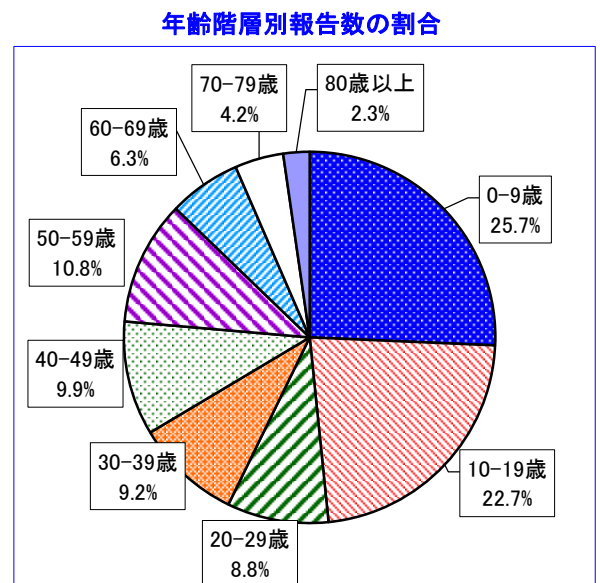
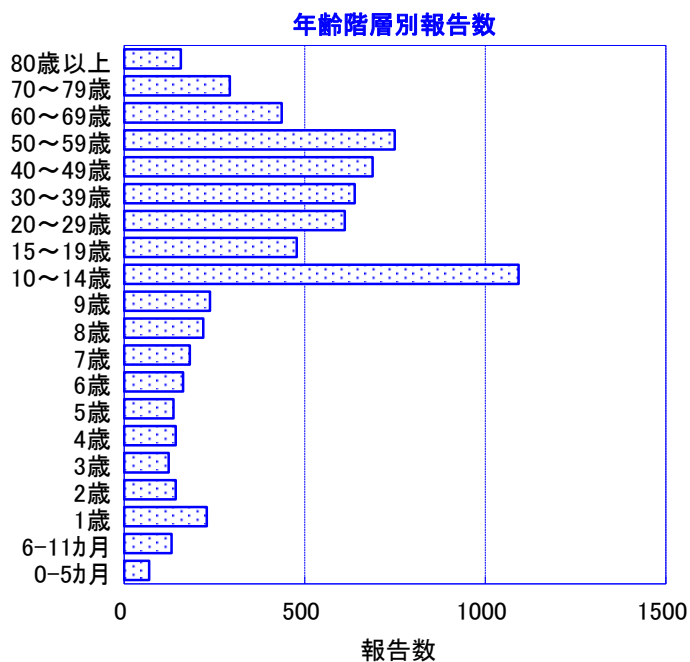
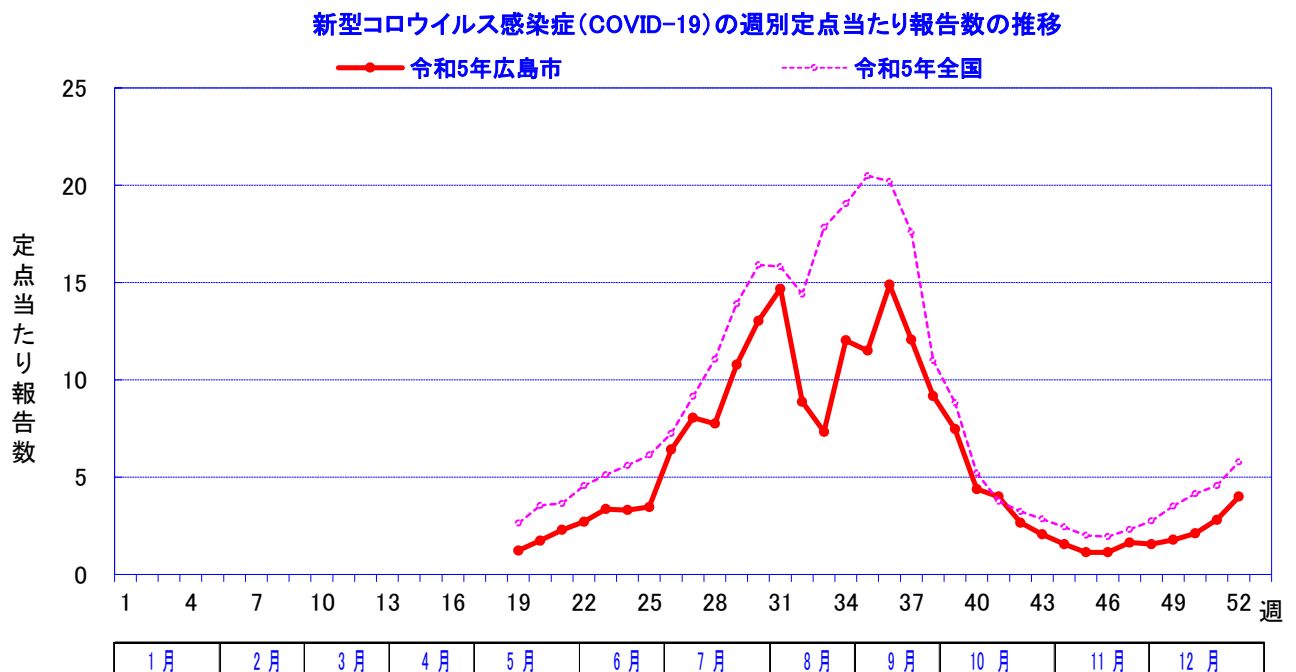


2 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）

令和5年5月8日から感染症法上の位置付けが5類感染症定点把握対象疾患に位置づけられたため、第19週から定点把握対象疾患として集計した。

第19週以降増加傾向が続き、7月から9月にかけて報告数が多かった。

年齢階層別報告数は、10歳未満が最も多く、次いで10代が多かった。



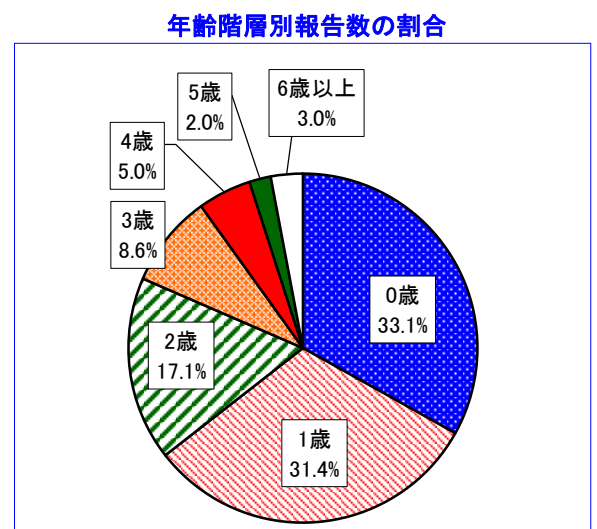
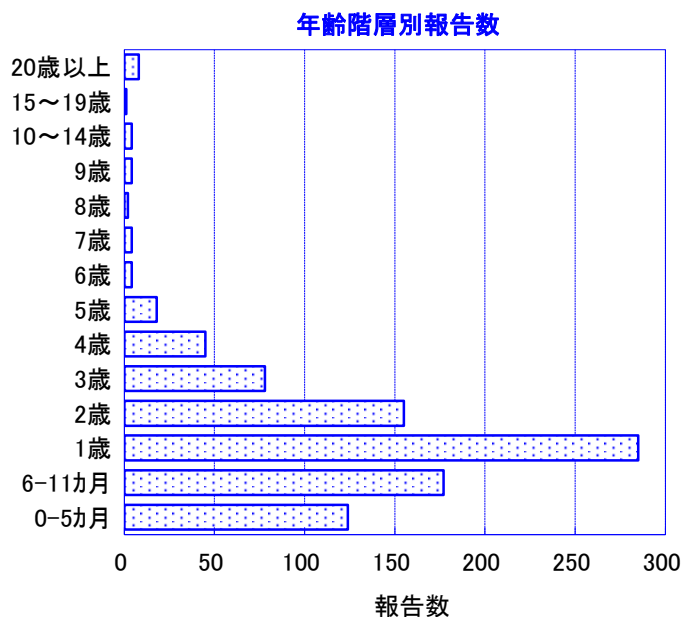
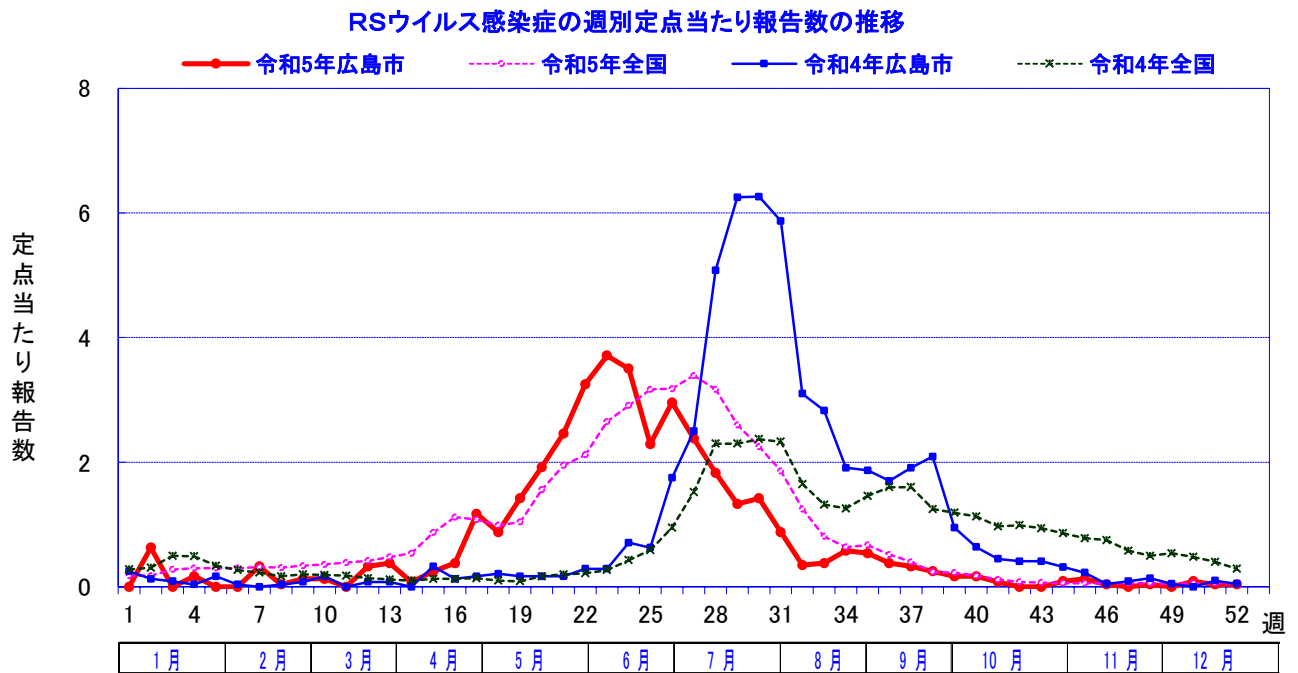
第2節 小児科定点

1 RSウイルス感染症

年間定点当たり累積報告数は38.0人で、前年と比べてやや減少した(前年比0.73)。年間累積報告数は小児科定点報告数の6.8%であった。

4月下旬から増加し、第23週に定点当たり3.71人とピークとなった。

年齢階層別報告数は、1歳未満が最も多く、2歳以下が81.6%を占めていた。

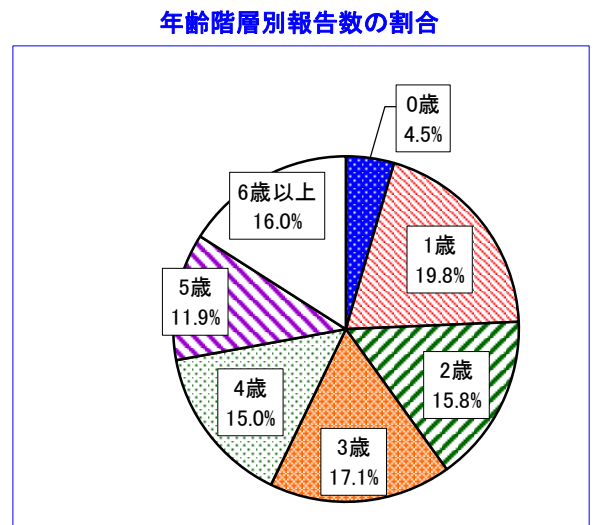
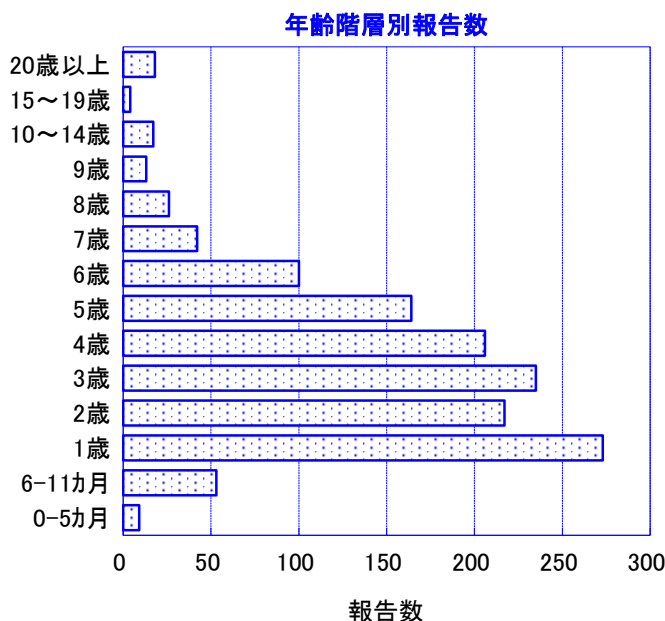
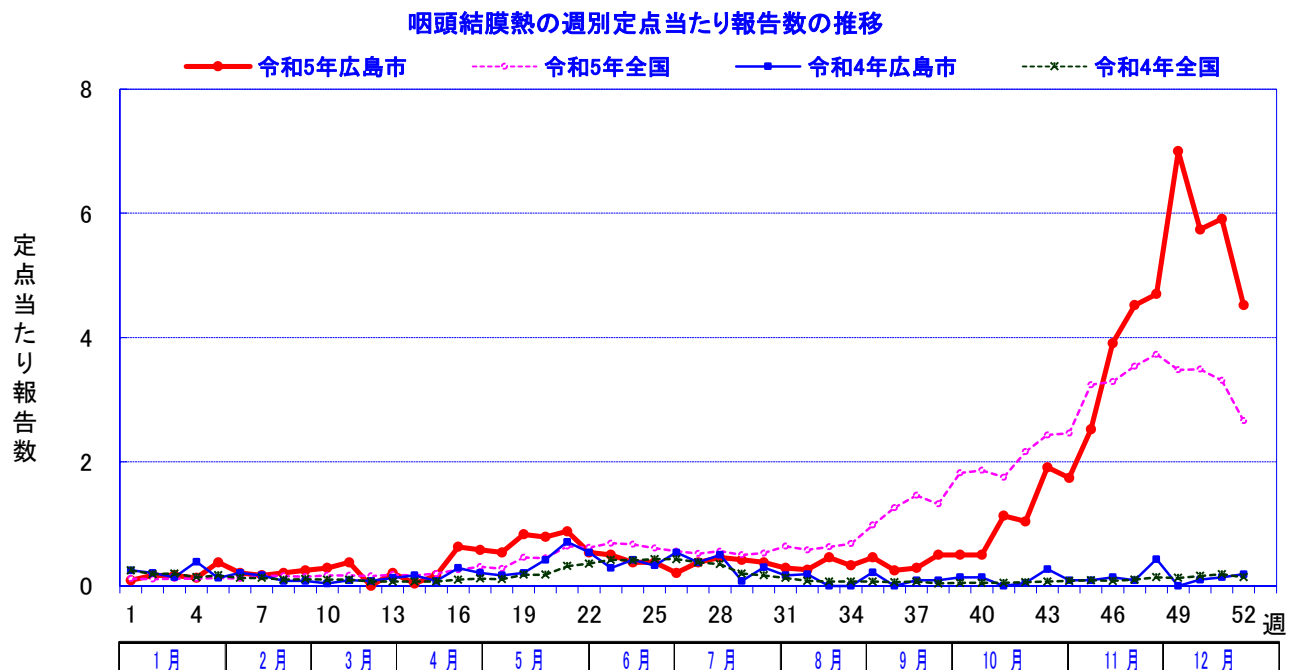


2 咽頭結膜熱

年間定点当たり累積報告数は59.3人で、前年と比べて大きく増加した(前年比5.76)。年間累積報告数は小児科定点報告数の10.6%を占め、小児科定点報告対象疾患の中では3番目に多かった。

10月中旬から増加し、第49週に定点当たり7.00人とピークとなった。例年、夏季に多い傾向であったが、今年は冬季に過去のピークを大幅に上回る流行となった。

年齢階層別報告数は、1歳が最も多く、5歳以下が84.1%を占めていた。

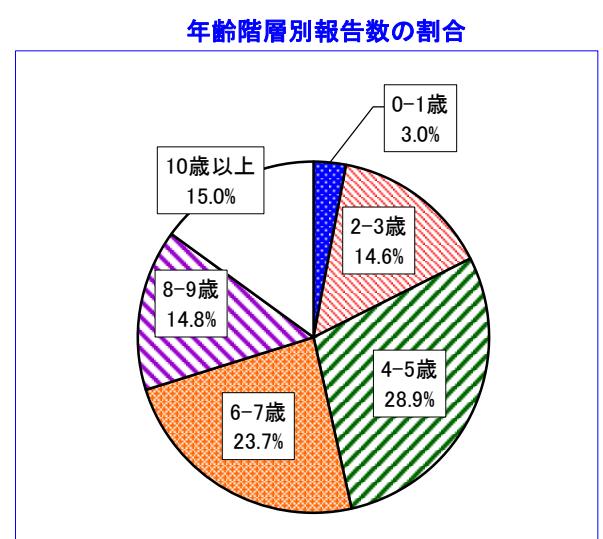
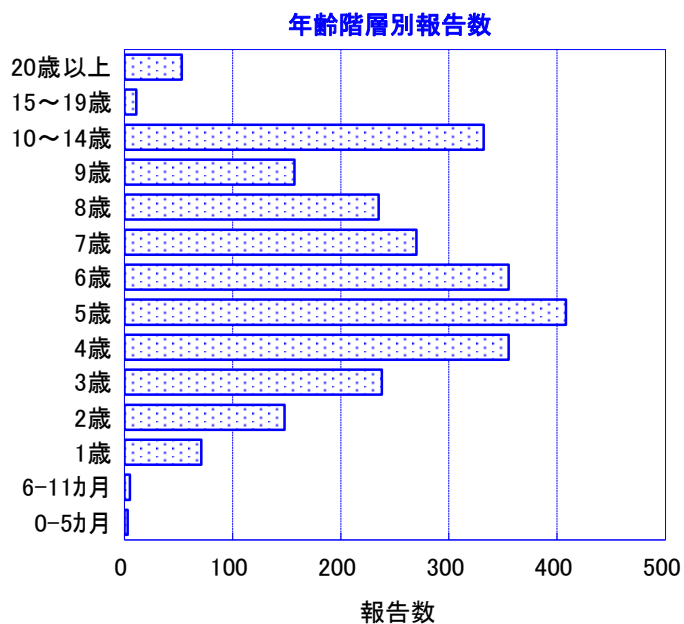
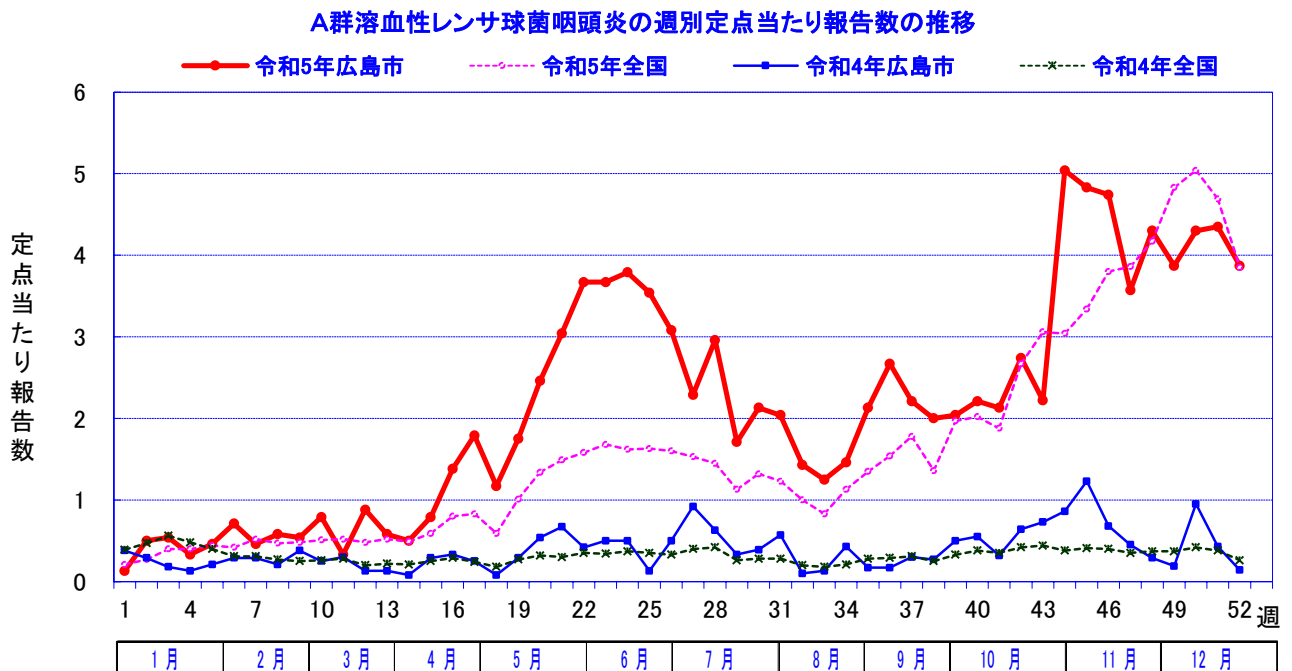


3 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

年間定点当たり累積報告数は112人で、前年と比べて大きく増加した(前年比5.56)。年間累積報告数は小児科定点報告数の20.1%を占め、小児科定点報告対象疾患の中では感染性胃腸炎に次いで多かった。

4月下旬から増加傾向となり、6月にかけて報告数が増加した。その後は減少傾向にあったが、9月から再び増加傾向となった。

年齢階層別報告数は、5歳が最も多く、2～9歳が82.0%を占めていた。

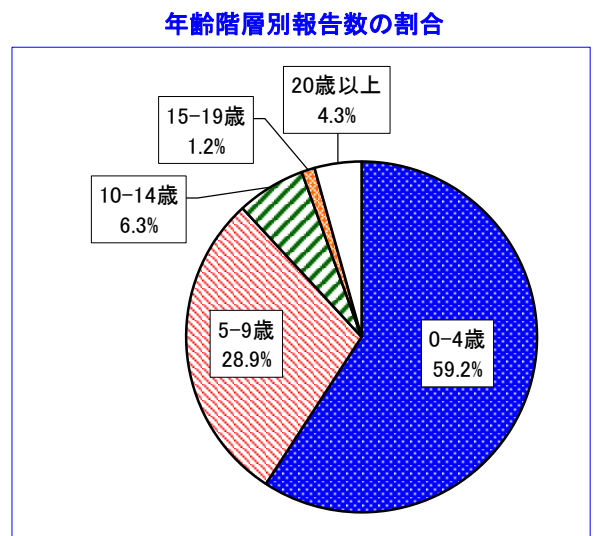
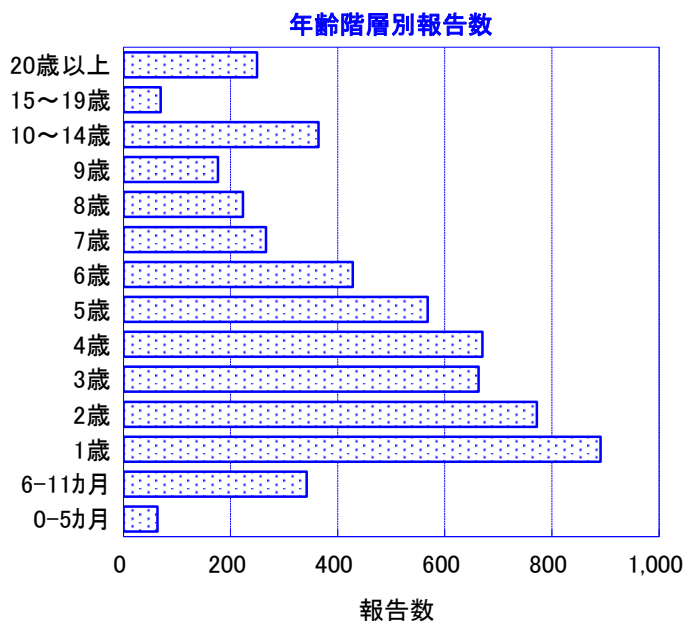
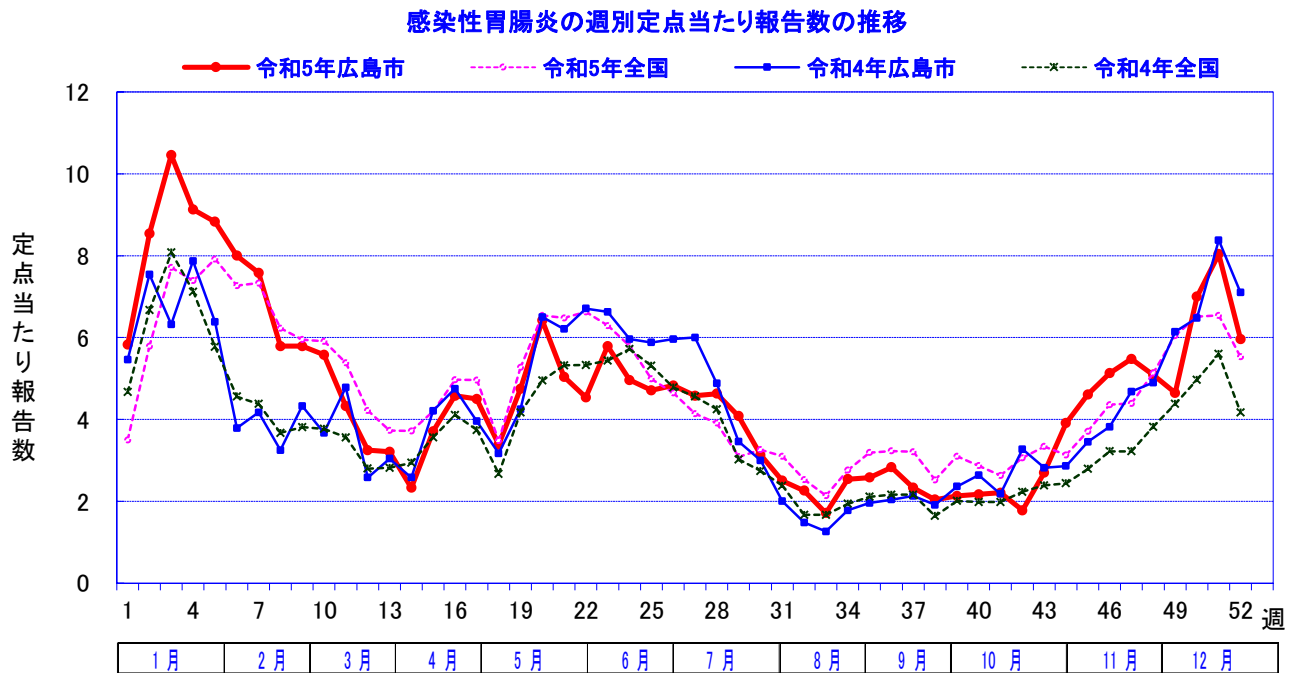


4 感染性胃腸炎

年間定点当たり累積報告数は242人で、前年とほぼ同程度であった(前年比1.08)。年間累積報告数は小児科定点報告数の43.3%を占め、小児科定点報告対象疾患の中で最も多かった。

冬季及び初夏に報告数が多く、第3週には定点当たり10.5人とピークとなった。

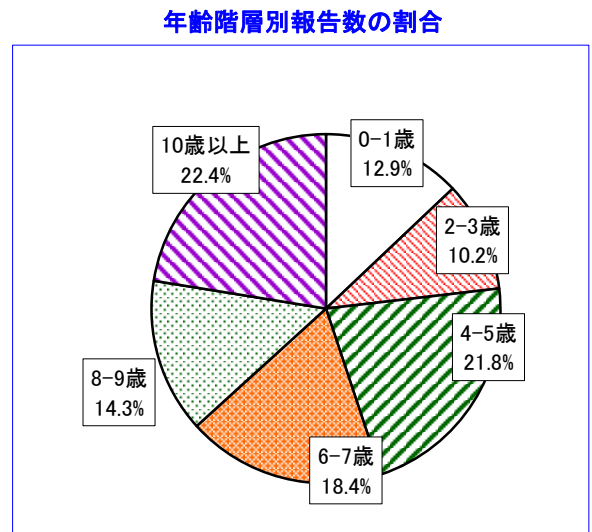
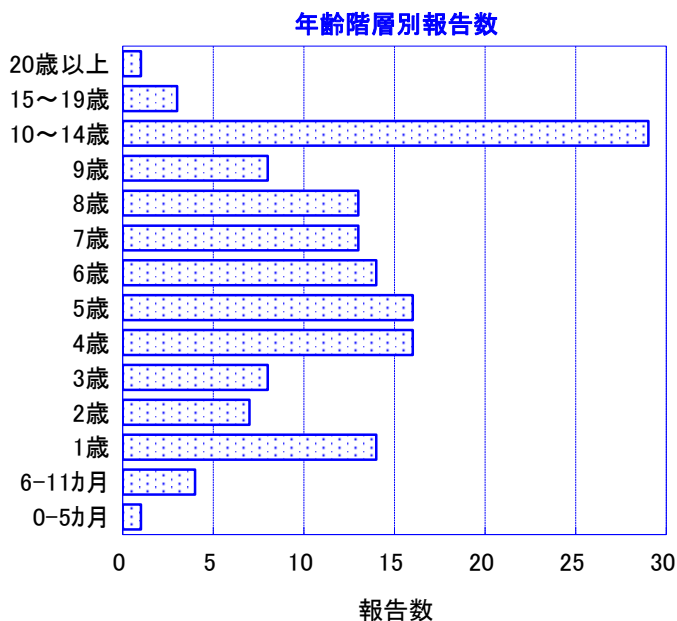
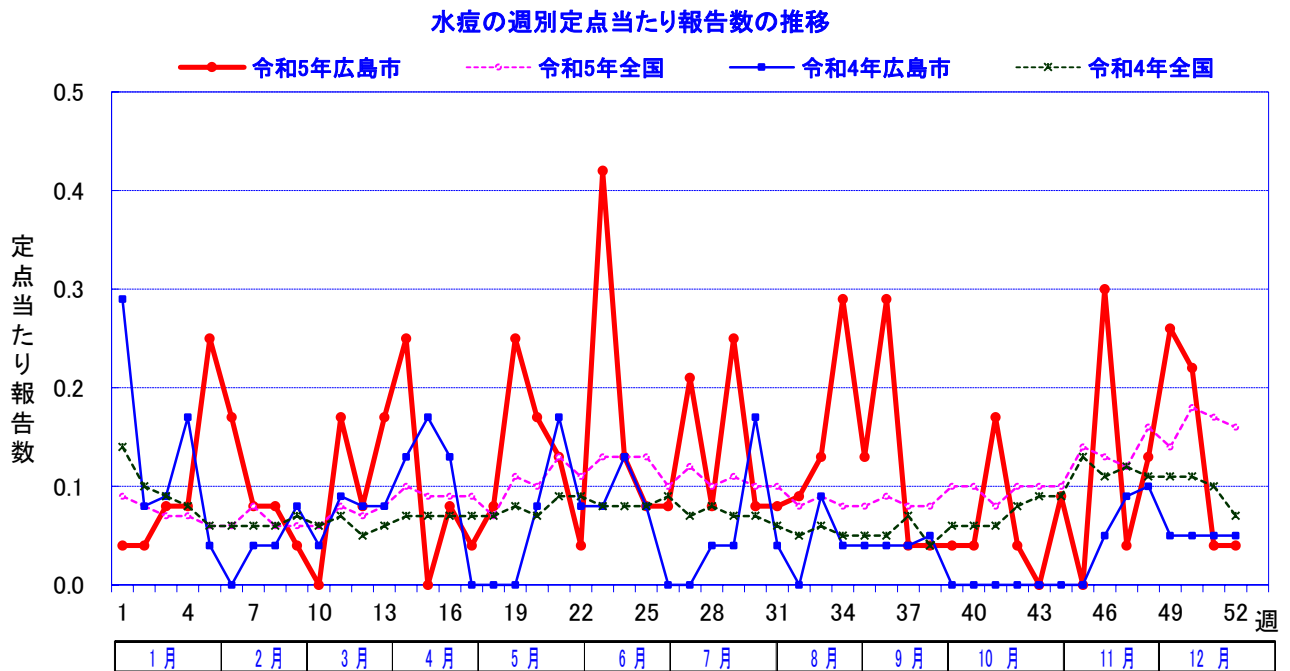
年齢階層別報告数は1歳が最も多く、4歳以下が59.2%を占めていた。



5 水痘

年間定点当たり累積報告数は6.15人で、前年と比べて増加した(前年比1.92)。年間累積報告数は小児科定点報告数の1.1%であった。

年齢階層別報告数は1歳から14歳まで幅広く分布していた。

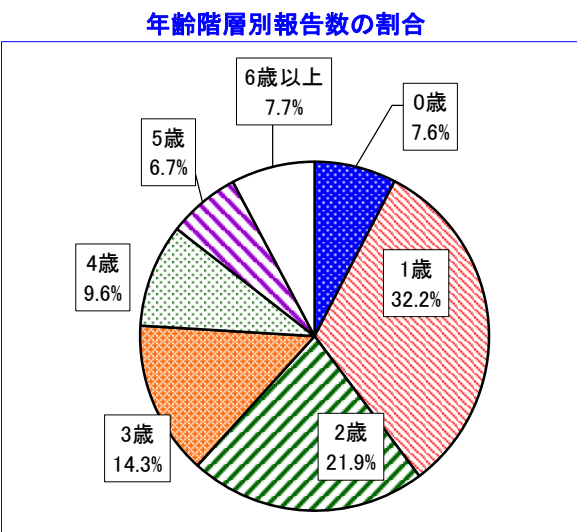
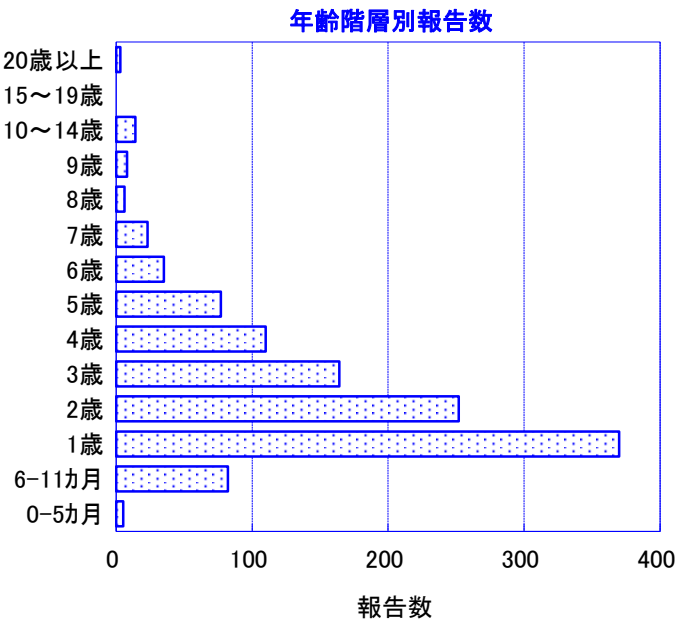
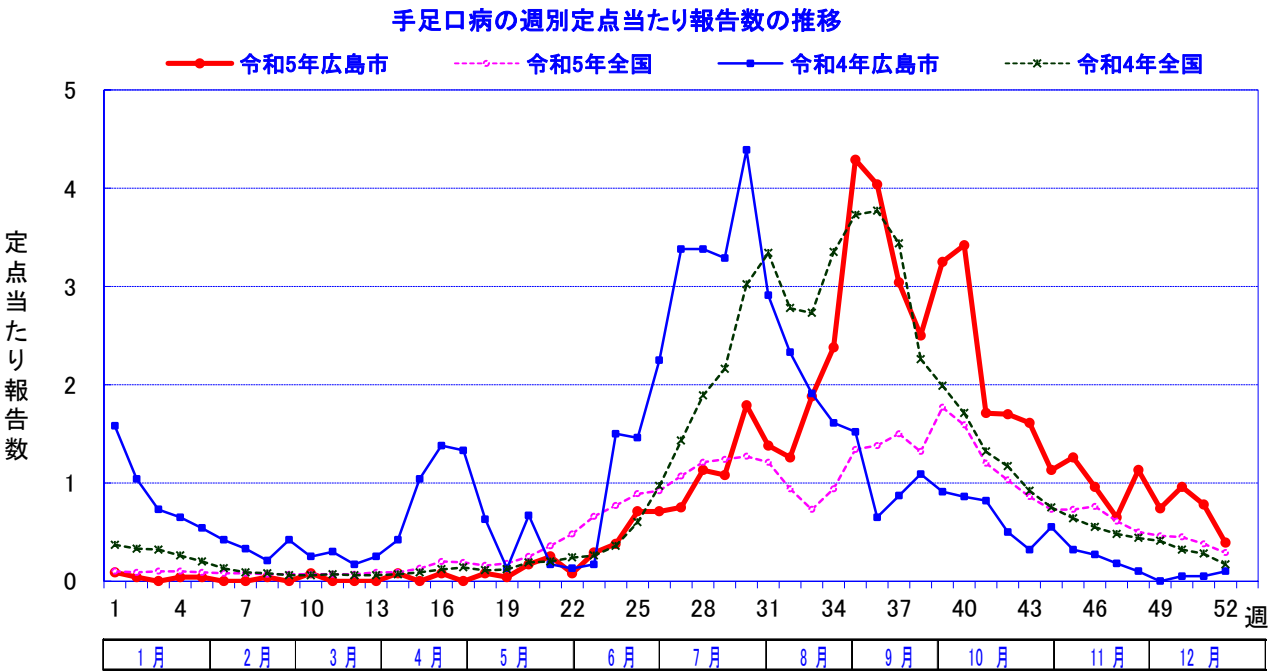


6 手足口病

年間定点当たり累積報告数は48.4人で、前年とほぼ同程度であった(前年比0.95)。年間累積報告数は小児科定点報告数の8.7%であった。

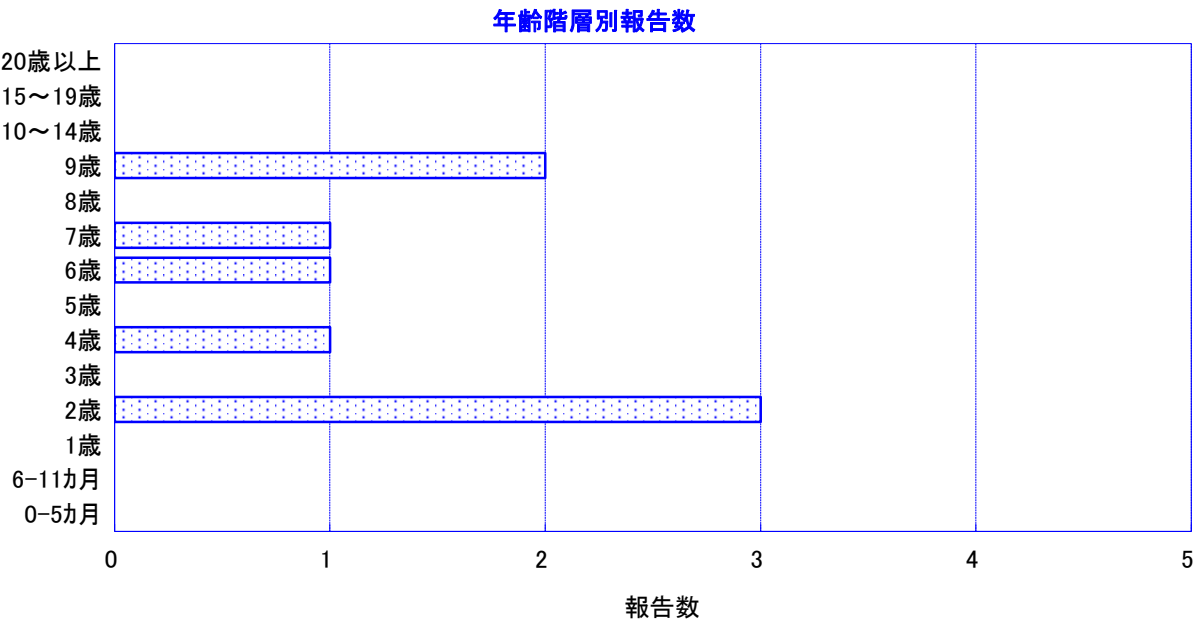
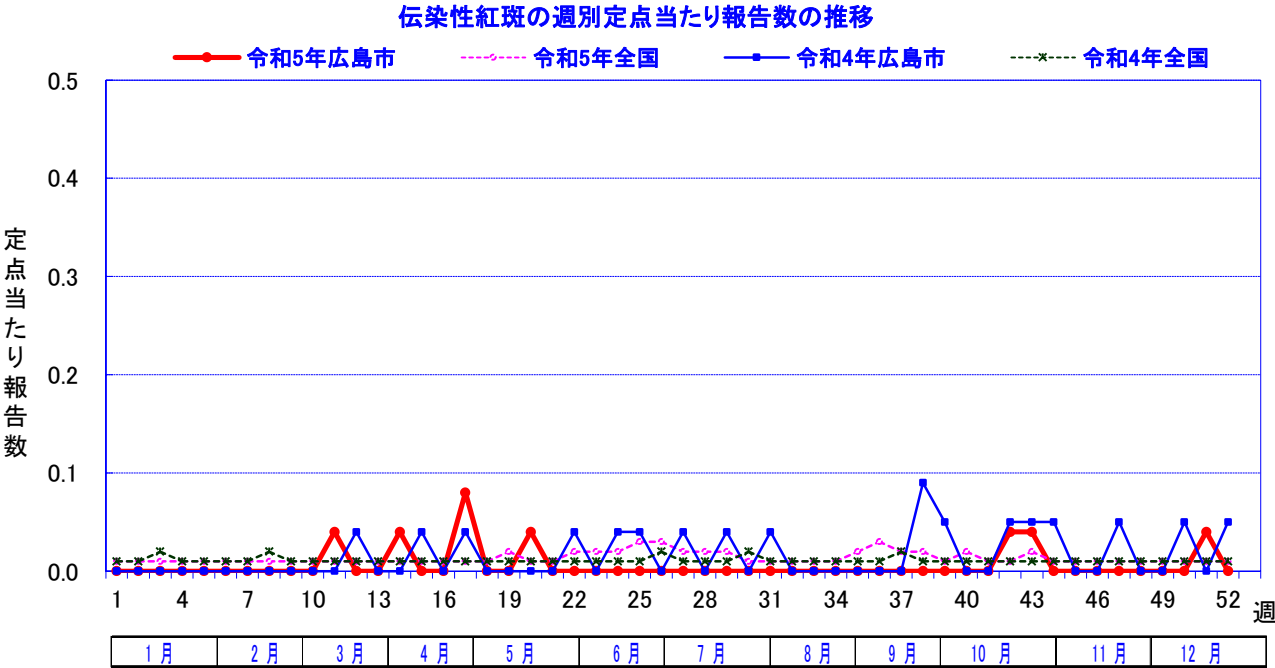
6月中旬から増加し、第35週に定点当たり4.29人とピークとなった。

年齢階層別報告数は1歳が最も多く、1～3歳が68.4%を占めていた。



7 伝染性紅

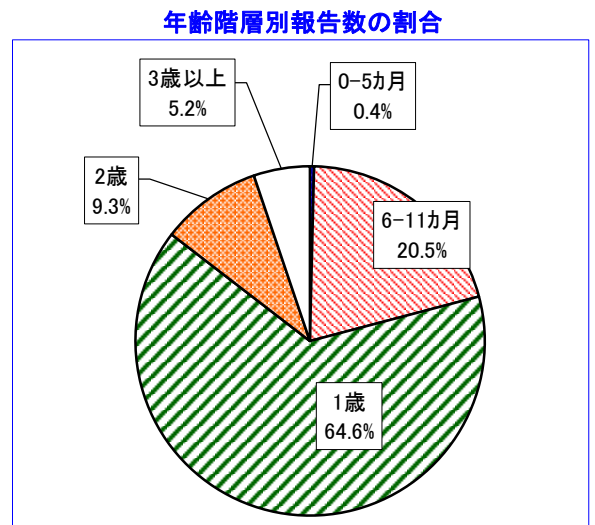
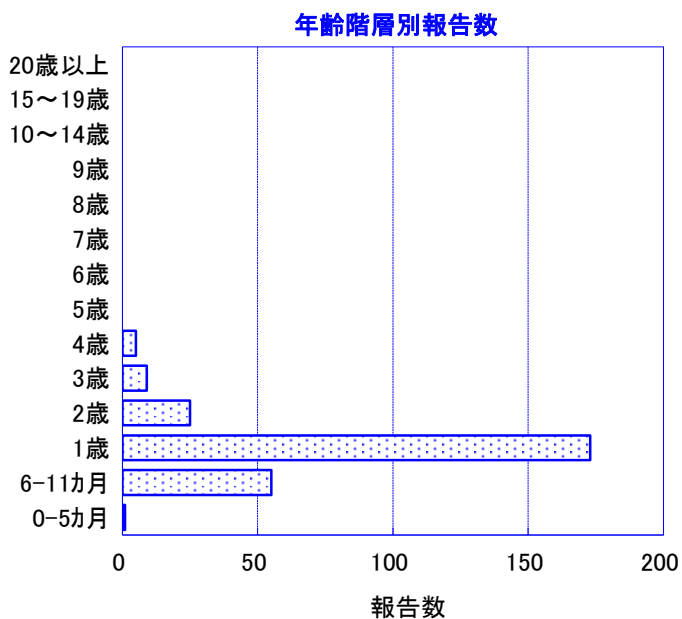
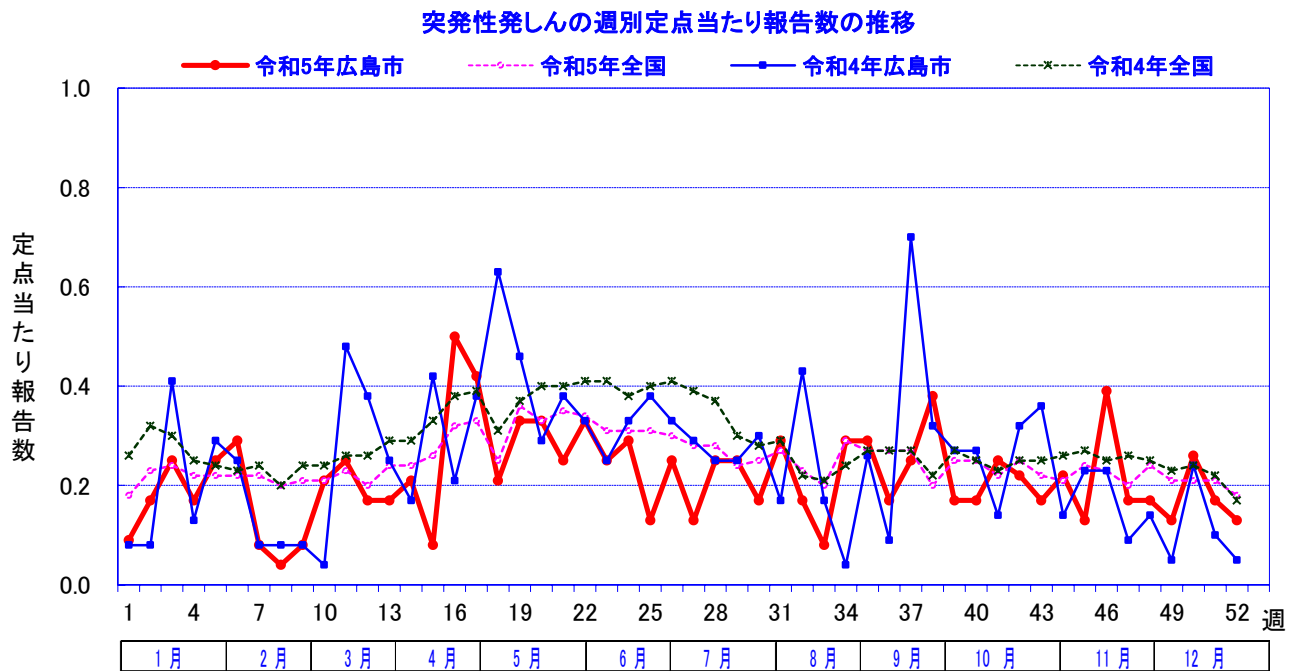
年間定点当たり累積報告数は0.32人で、前年と比べて大きく減少した(前年比0.40)。年間累積報告数は小児科定点報告数の0.1%であった。



8 突発性発しん

年間定点当たり累積報告数は11.3人で、前年と比べてやや減少した(前年比0.86)。年間累積報告数は小児科定点報告数の2.0%であった。

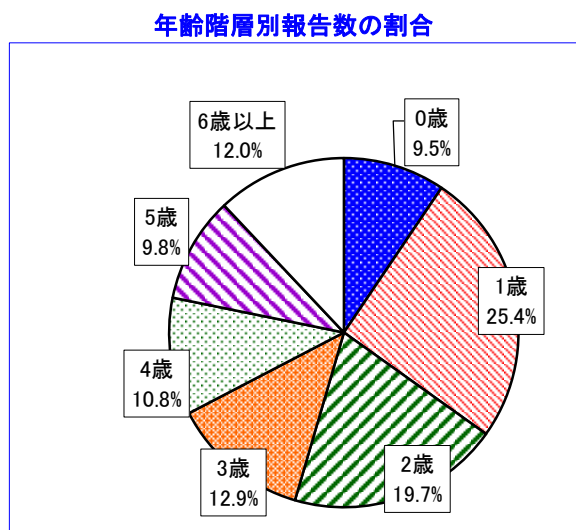
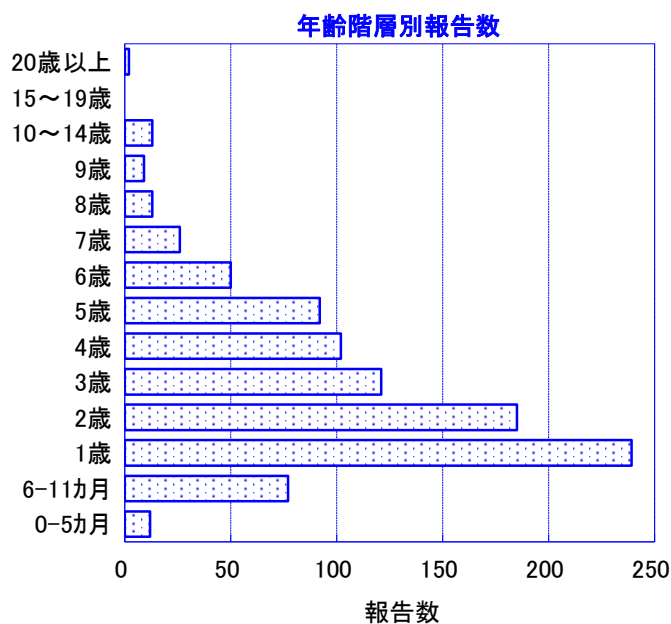
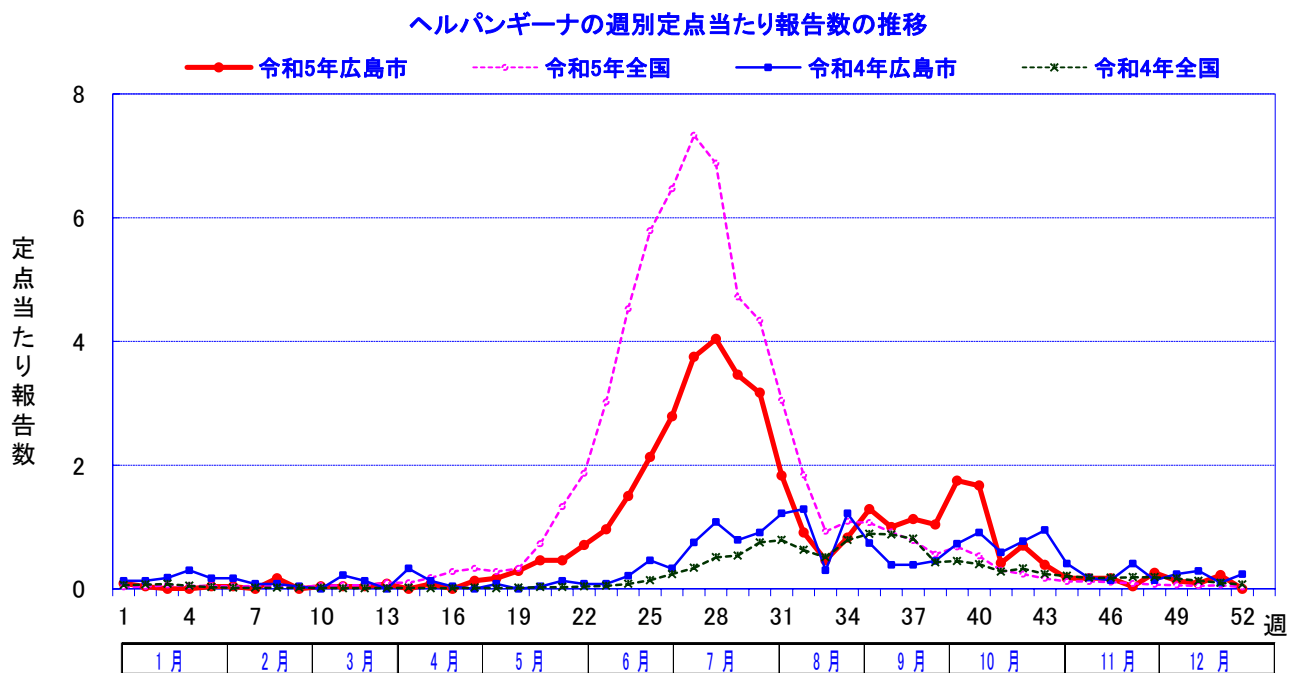
年齢階層別報告数は1歳が最も多く、64.6%を占めていた。



9 ヘルパンギーナ

年間定点当たり累積報告数は39.4人で、前年と比べて大きく増加した(前年比2.05)。年間累積報告数は小児科定点報告数の7.0%であった。

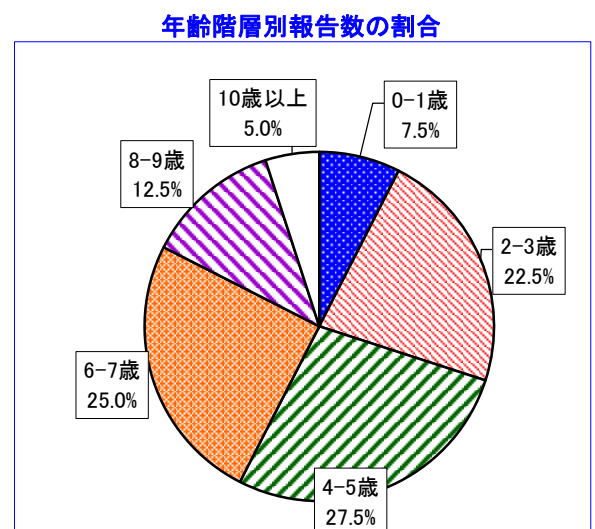
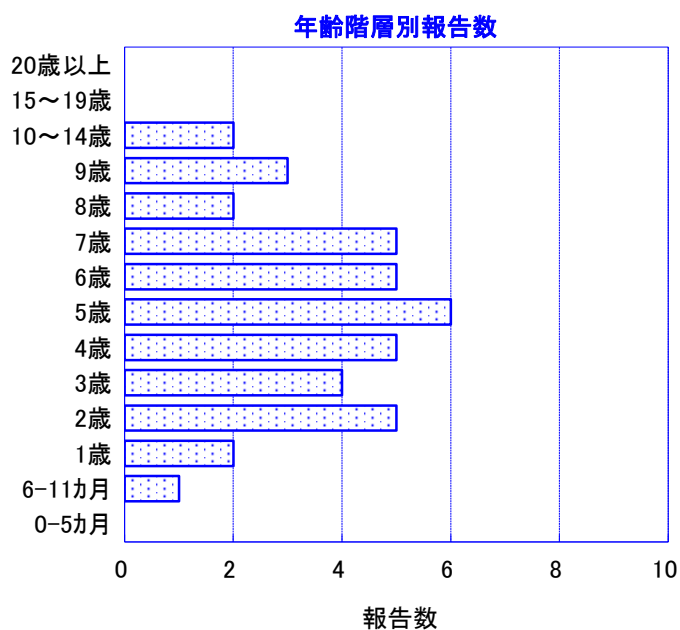
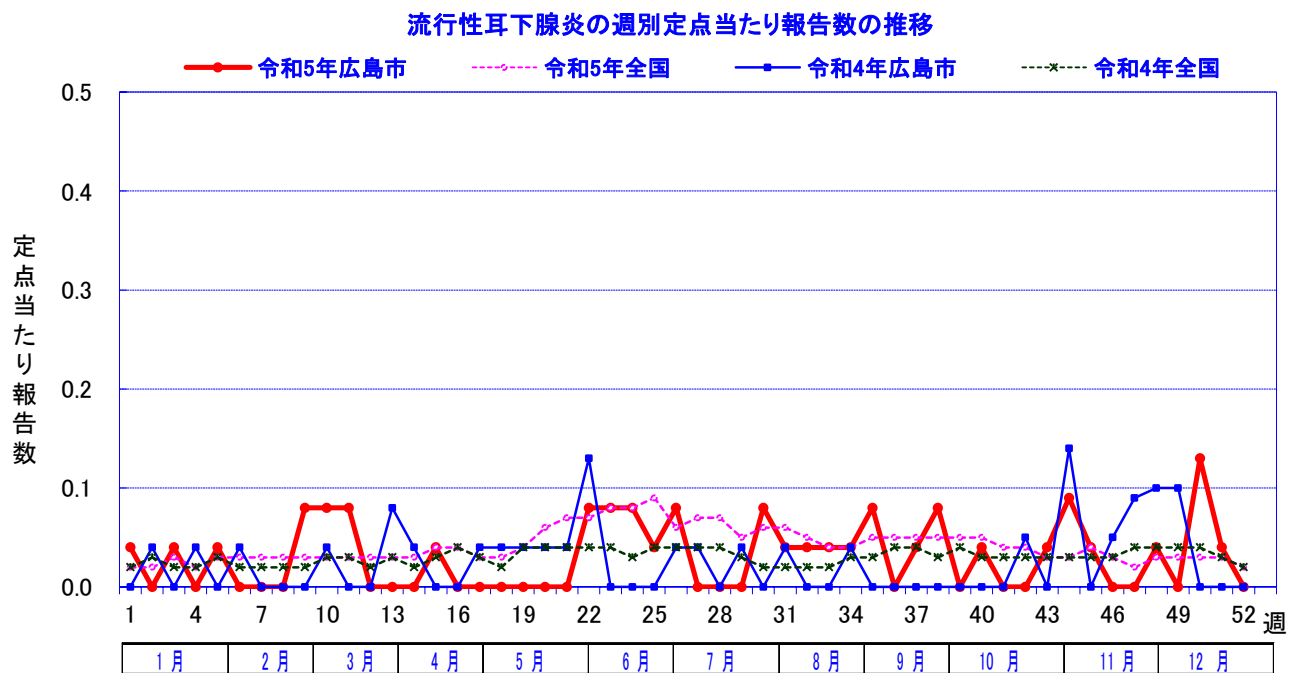
5月中旬から増加し、第28週に定点当たり4.04人とピークとなった。
年齢階層別報告数は1歳が最も多く、5歳以下が 88.1%を占めていた。



10 流行性耳下腺炎

年間定点当たり累積報告数は1.62人で、前年と比べてやや増加した(前年比1.20)。年間累積報告数は小児科定点報告数の0.3%であった。

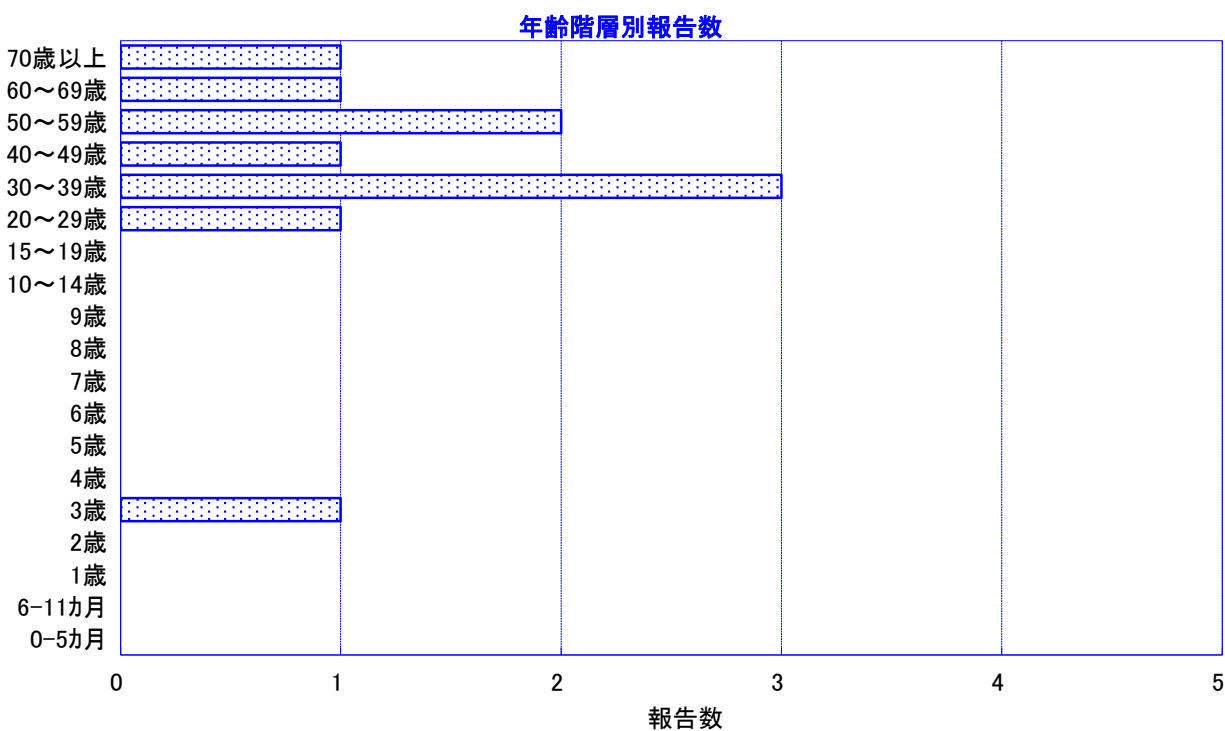
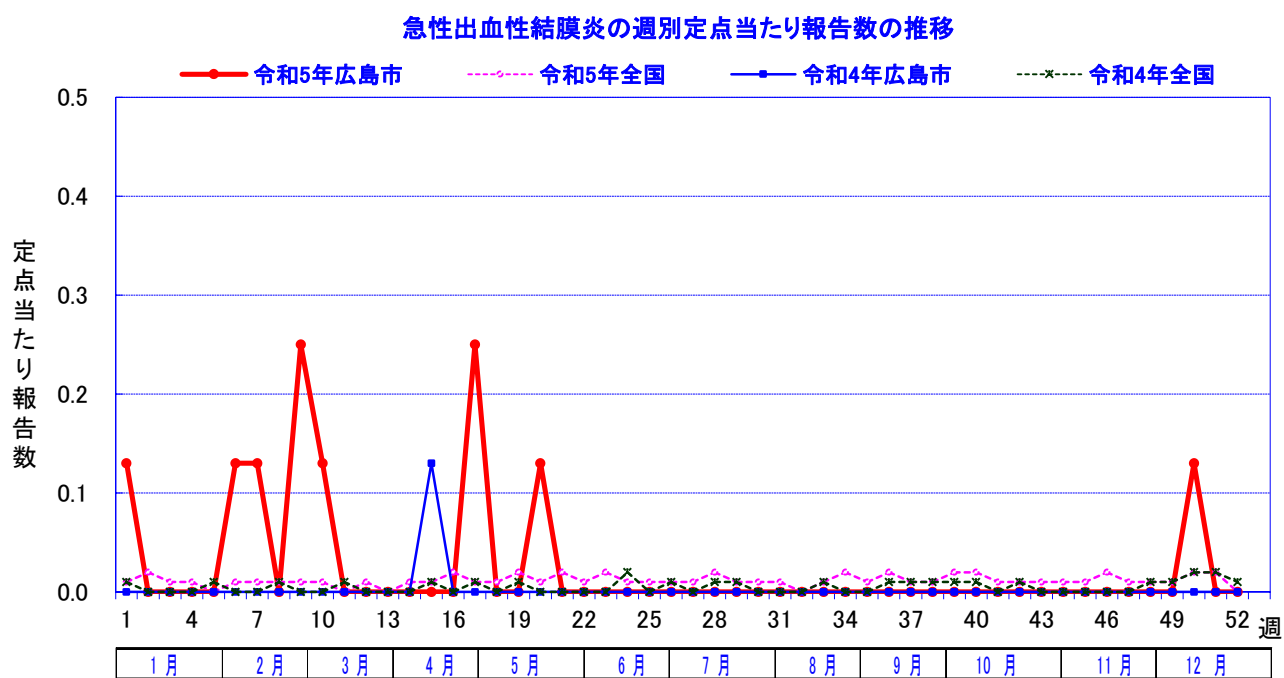
年齢階層別報告数は1歳から9歳まで幅広く分布していた。



第3節 眼科定点

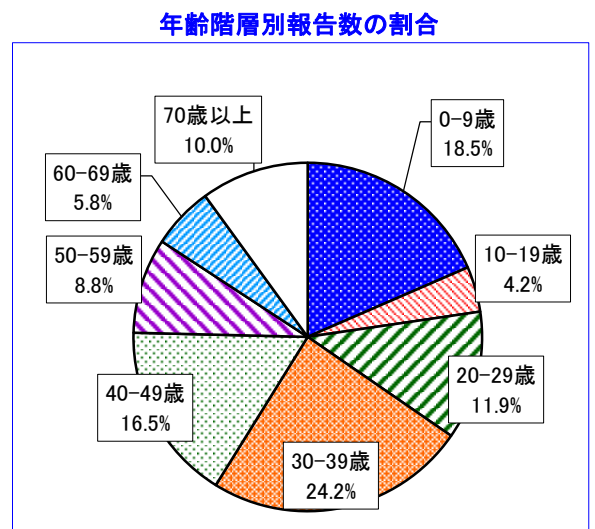
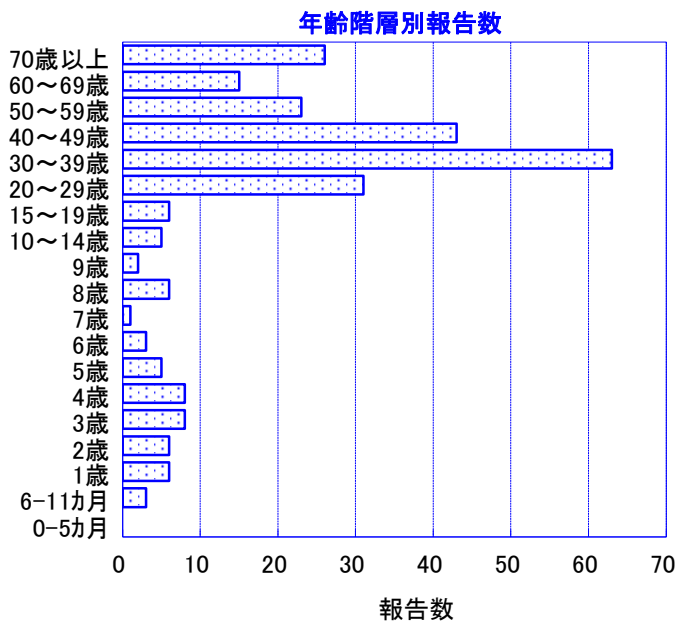
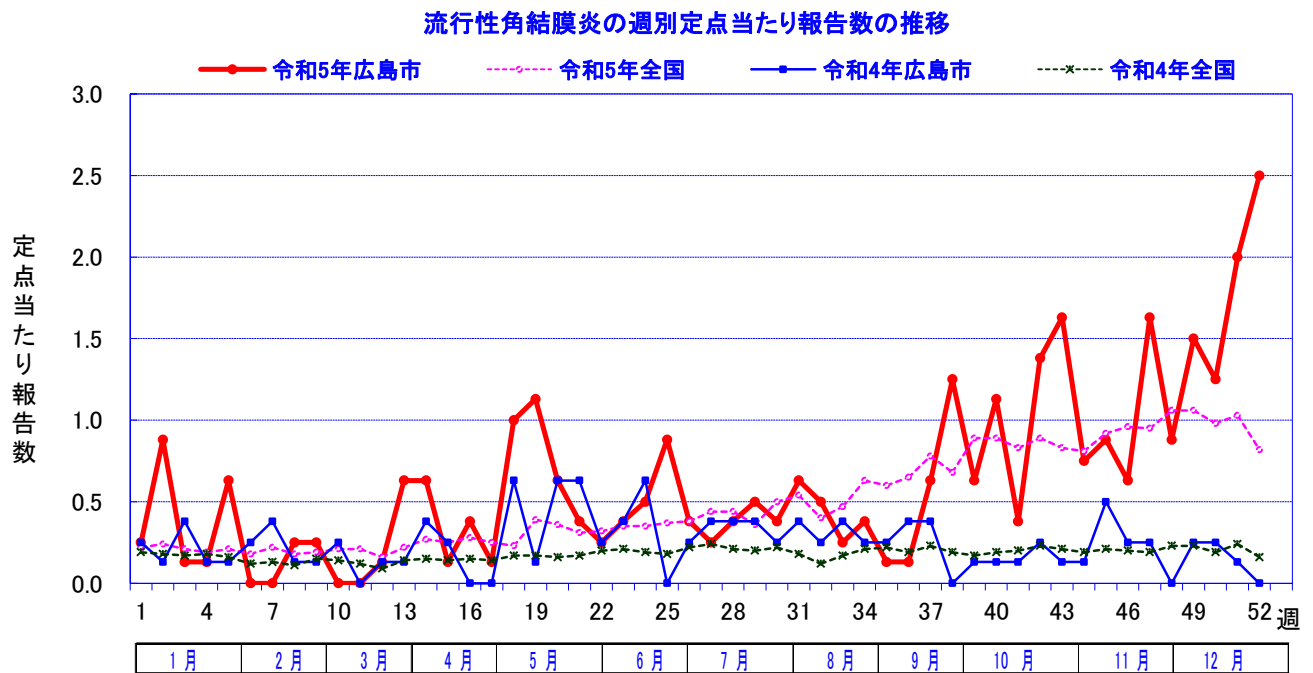
1 急性出血性結膜炎

年間定点当たり累積報告数は1.28人で、前年と比べて大きく増加した(前年比9.84)。



2 流行性角結膜炎

年間定点当たり累積報告数は32.7人で、前年と比べて大きく増加した(前年比2.55)。
年齢階層別報告数は30代が最も多く、次いで10歳未満が多かった。

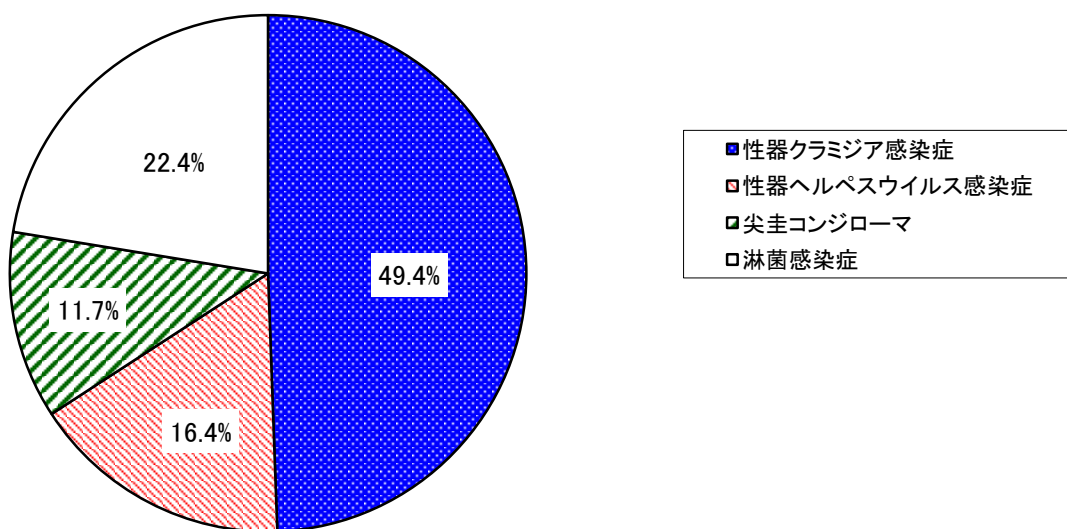


第4節 性感染症定点

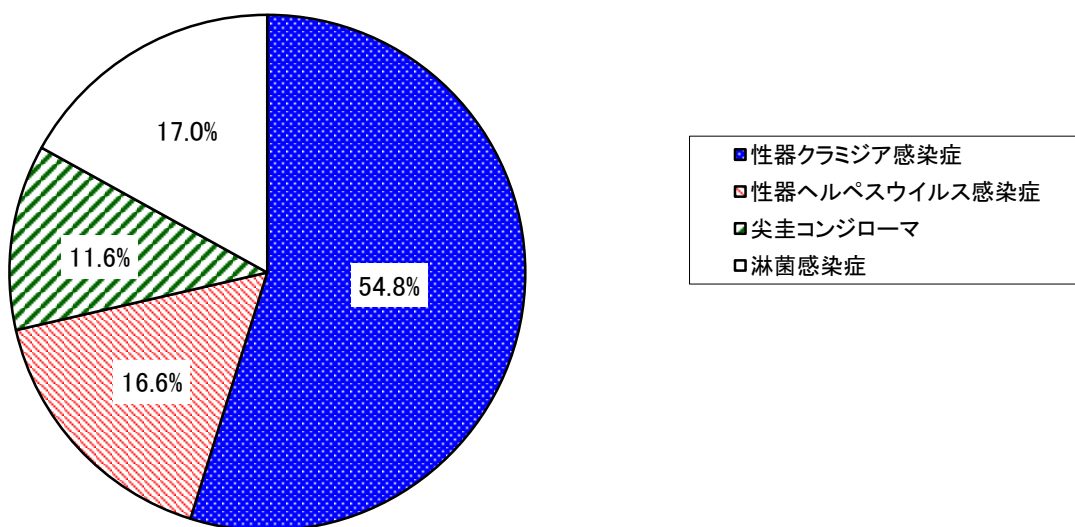
性感染症対象4疾患の報告割合は次のグラフのとおりである。性感染症4疾患の年間定点当たり累積報告総数は97.6人で、前年と比べてほぼ同程度であった(前年比1.0)。

年間定点当たり累積報告数は、性器クラミジア感染症、淋菌感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマの順に多かった。

広島市性感染症報告割合



全国性感染症報告割合

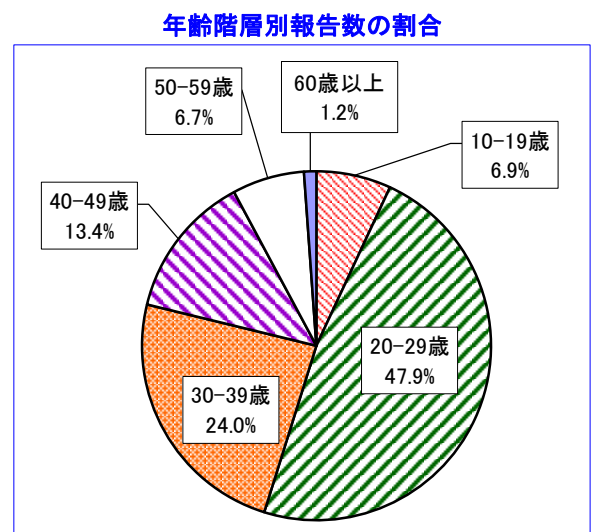
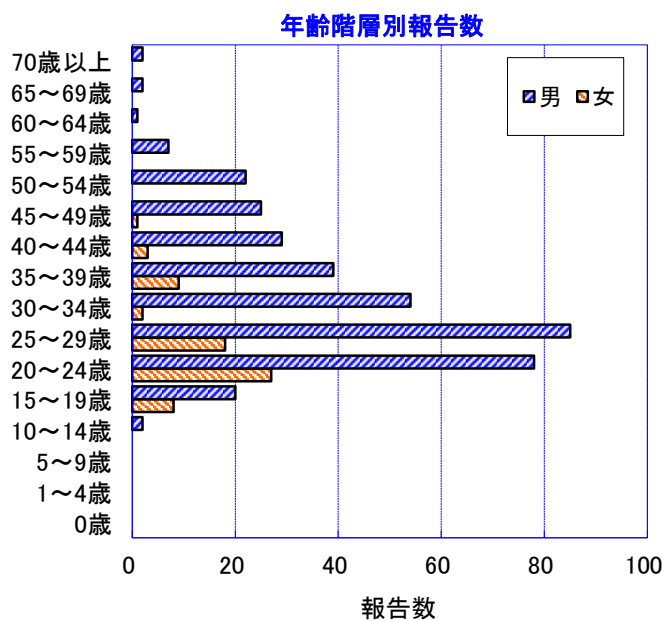
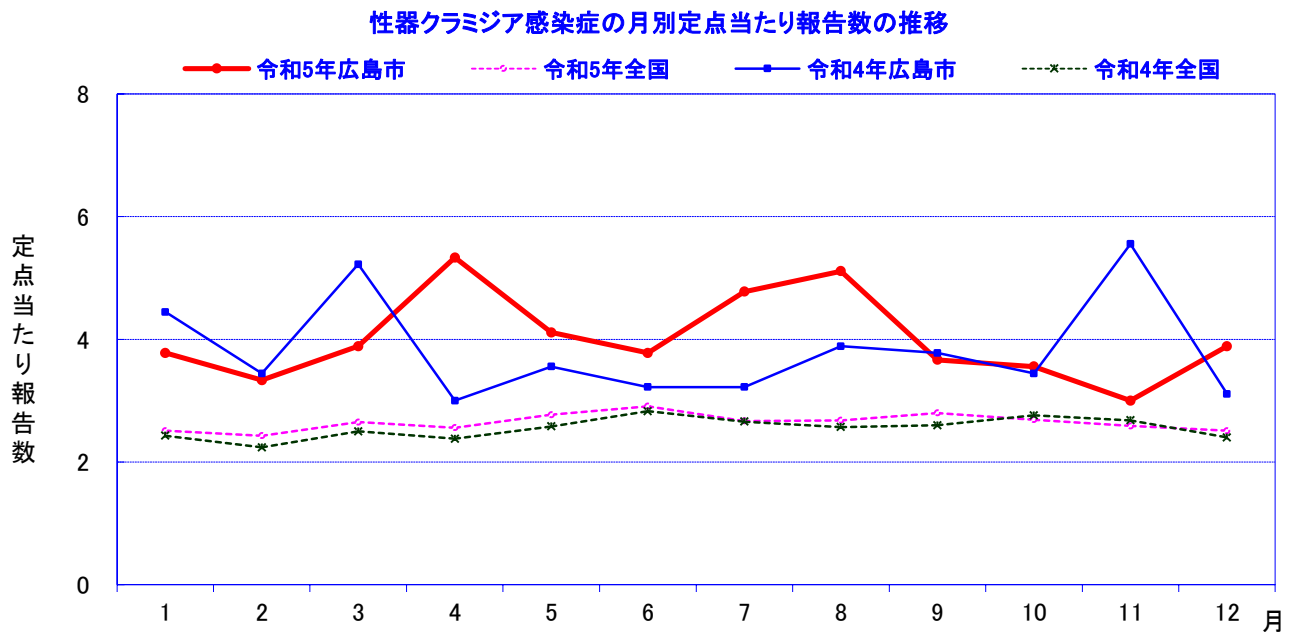


1 性器クラミジア感染症

年間定点当たり累積報告数は48.2人で、前年とほぼ同程度であった(前年比1.05)。年間累積報告数は性感染症定点報告数の49.4%を占め、性感染症定点報告対象疾患の中で最も多かった。

男性が多く、年間定点当たり累積報告数は男性40.7人(84.3%)、女性7.56人(15.7%)であった。

年齢階層別報告数は20代が最も多く、次いで30代が多かった。

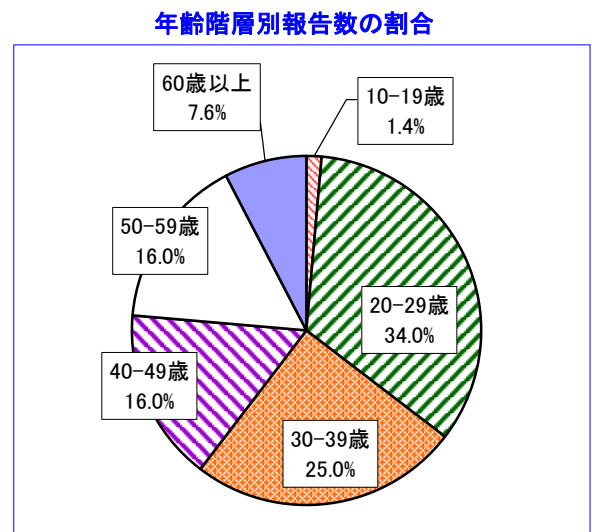
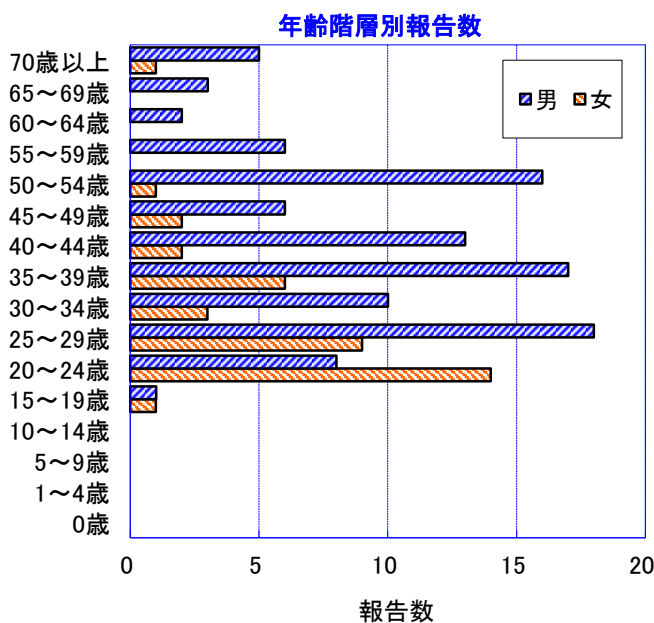
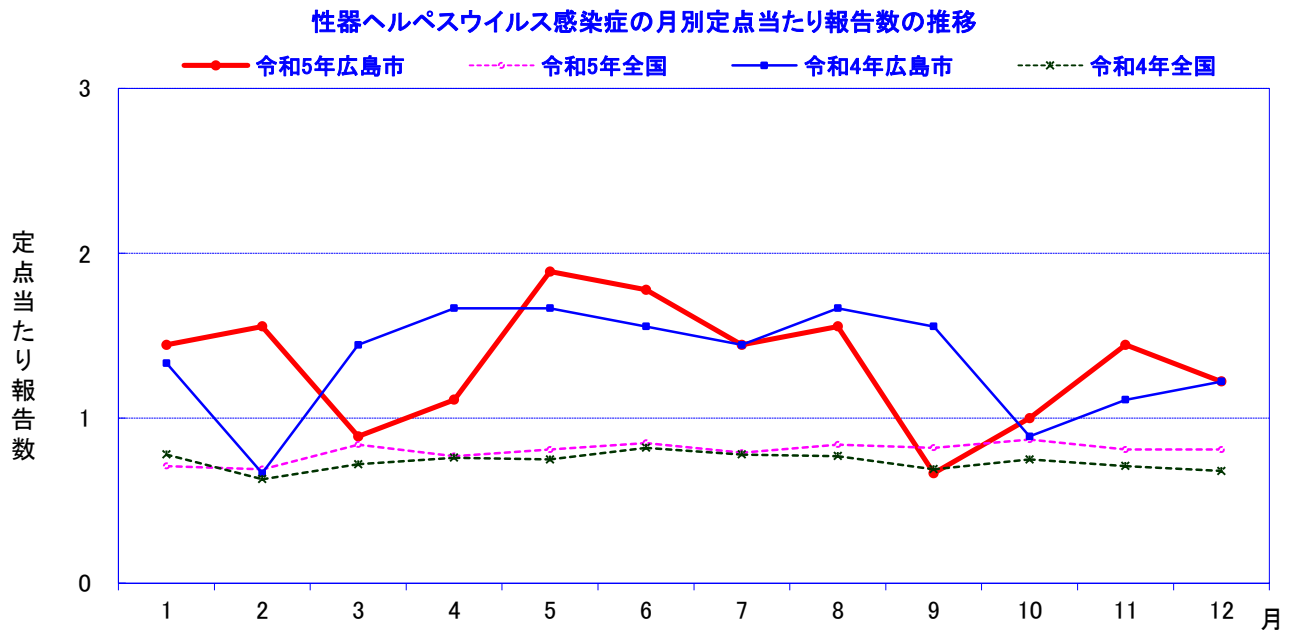


2 性器ヘルペスウイルス感染症

年間定点当たり累積報告数は16.0人で、前年とほぼ同程度であった(前年比0.98)。年間累積報告数は性感染症定点報告数の16.4%であった。

男性が多く、年間定点当たり累積報告数は男性11.7人(72.9%)、女性4.33人(27.1%)であった。

年齢階層別報告数は20代が最も多く、20代から50代まで幅広く分布していた。

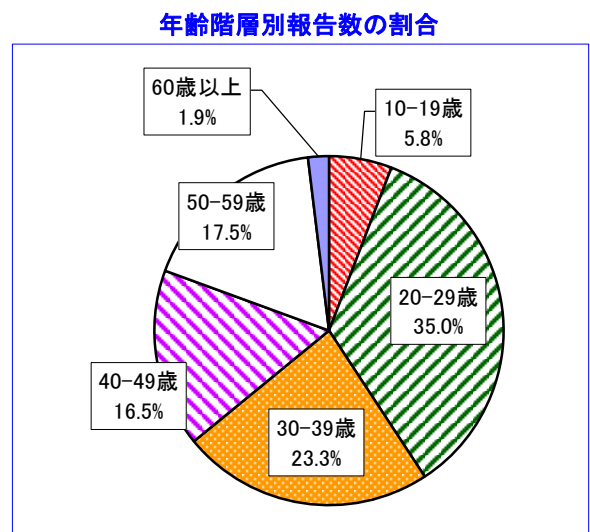
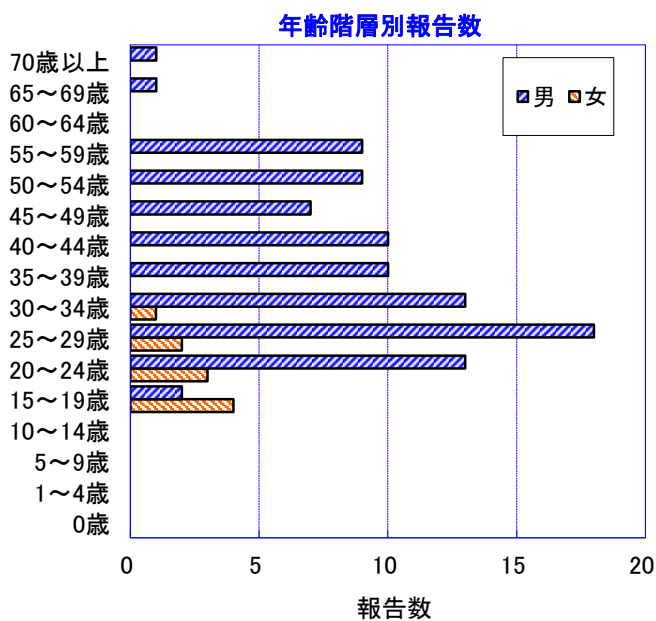
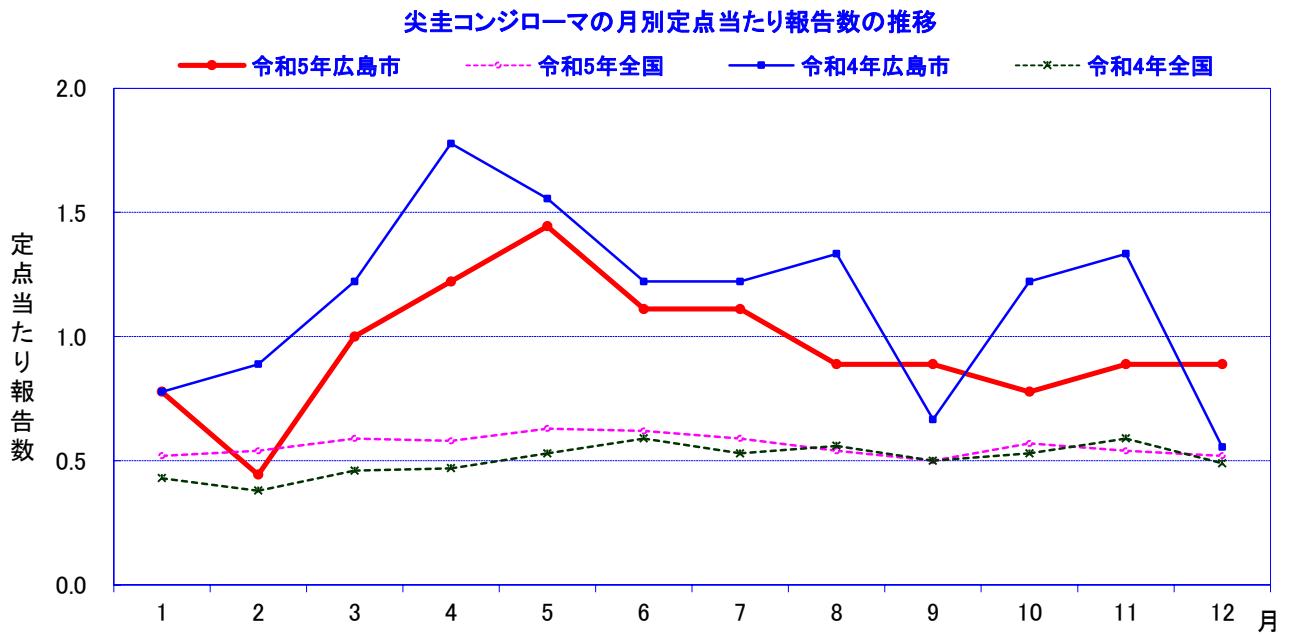


3 尖圭コンジローマ

年間定点当たり累積報告数は11.4人で、前年と比べてやや減少した(前年比0.83)。年間累積報告数は性感染症定点報告数の11.7%であった。

男性が多く、年間定点当たり累積報告数は男性10.3人(90.3%)、女性1.11人(9.7%)であった。

年齢階層別報告数は20代が最も多く、20代から50代まで幅広く分布していた。

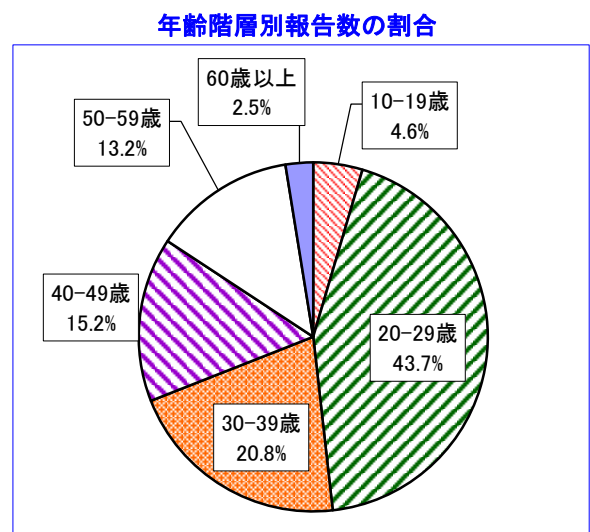
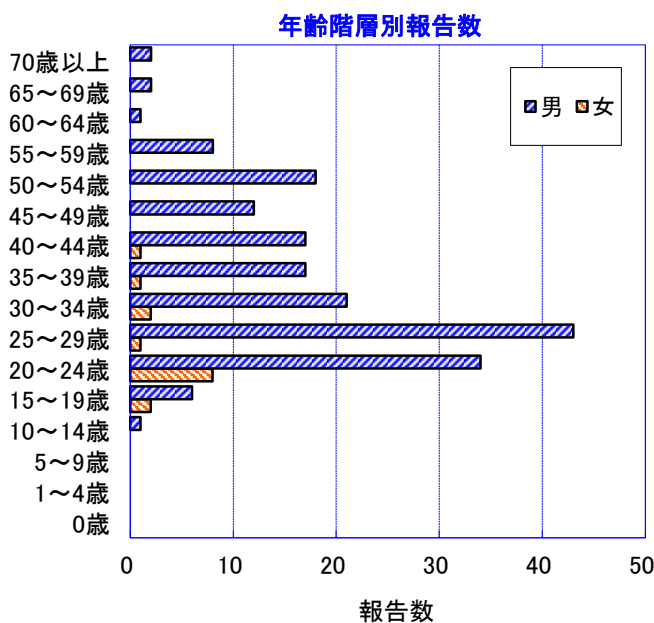
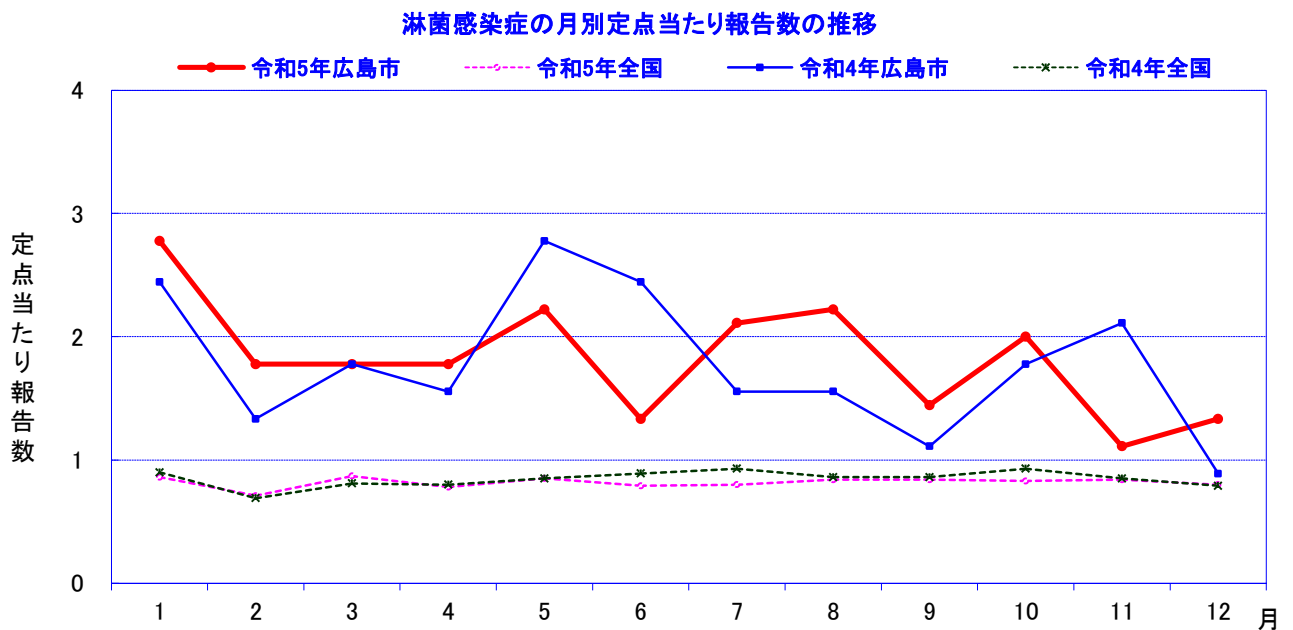


4 淋菌感染症

年間定点当たり累積報告数は21.9人で、前年とほぼ同程度であった(前年比1.02)。年間累積報告数は性感染症定点報告数の22.4%を占め、性感染症定点報告対象疾患の中では性器クラミジア感染症に次いで多かった。

男性が多く、年間定点当たり累積報告数は男性20.2人(92.4%)、女性1.67人(7.6%)であった。

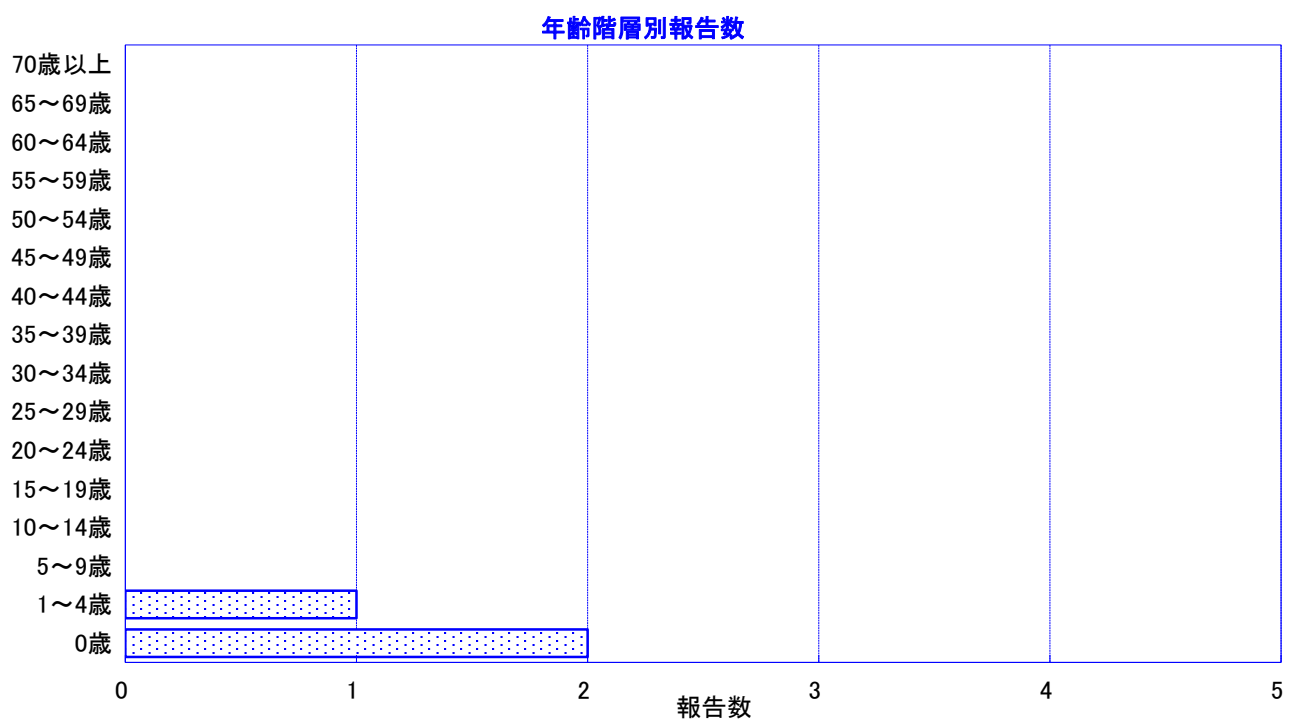
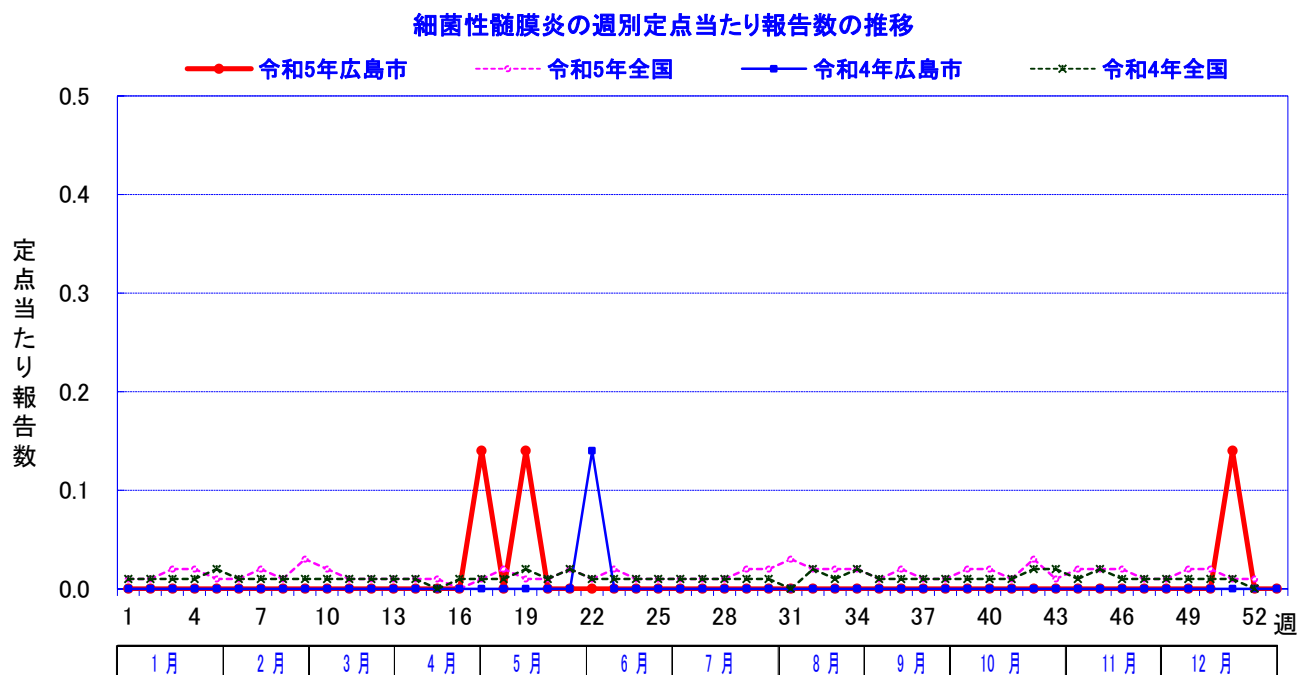
年齢階層別報告数は20代が最も多く、20代から50代まで幅広く分布していた。



第5節 基幹定点

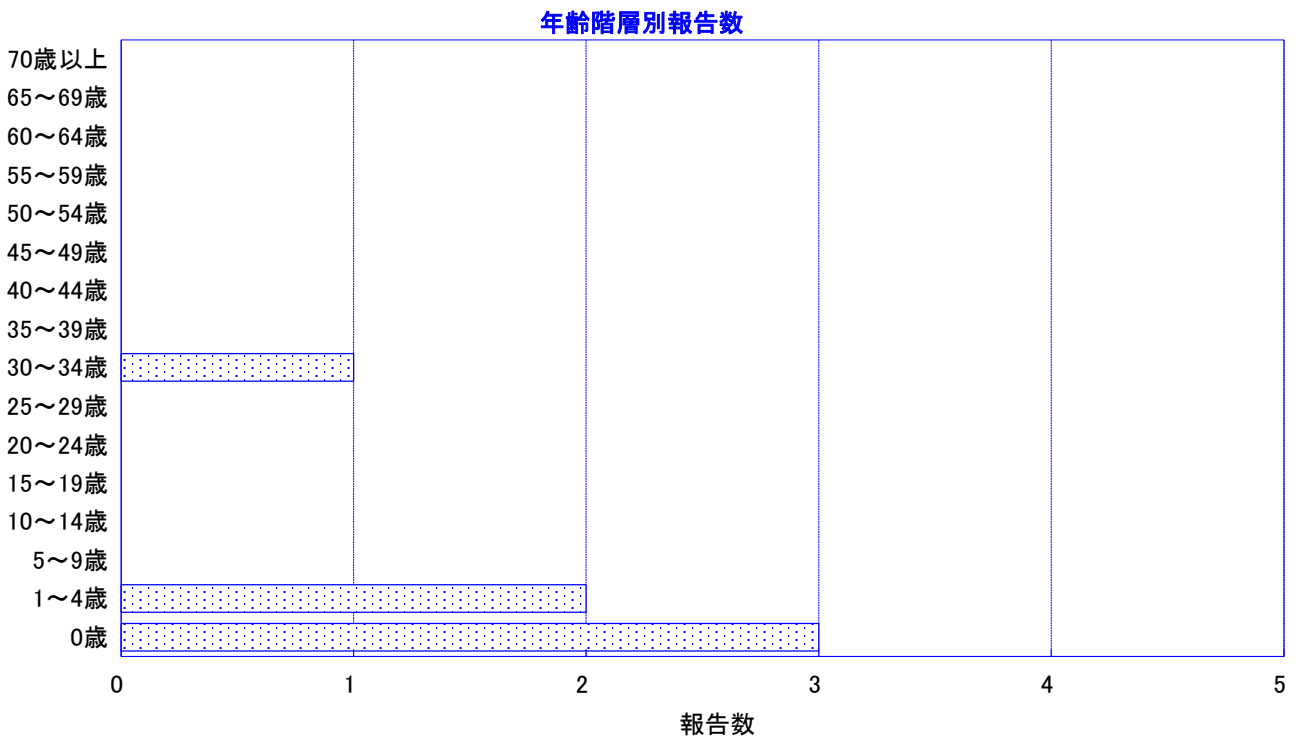
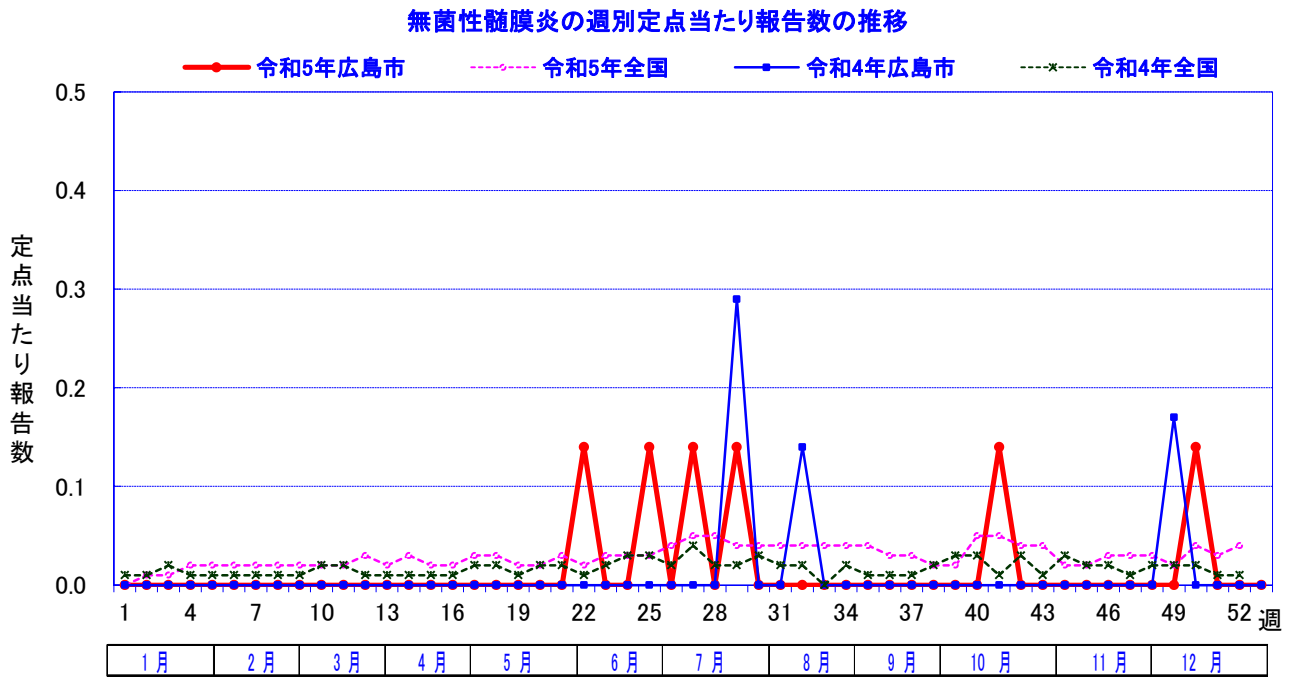
1 細菌性髄膜炎

年間報告数は3人であった。



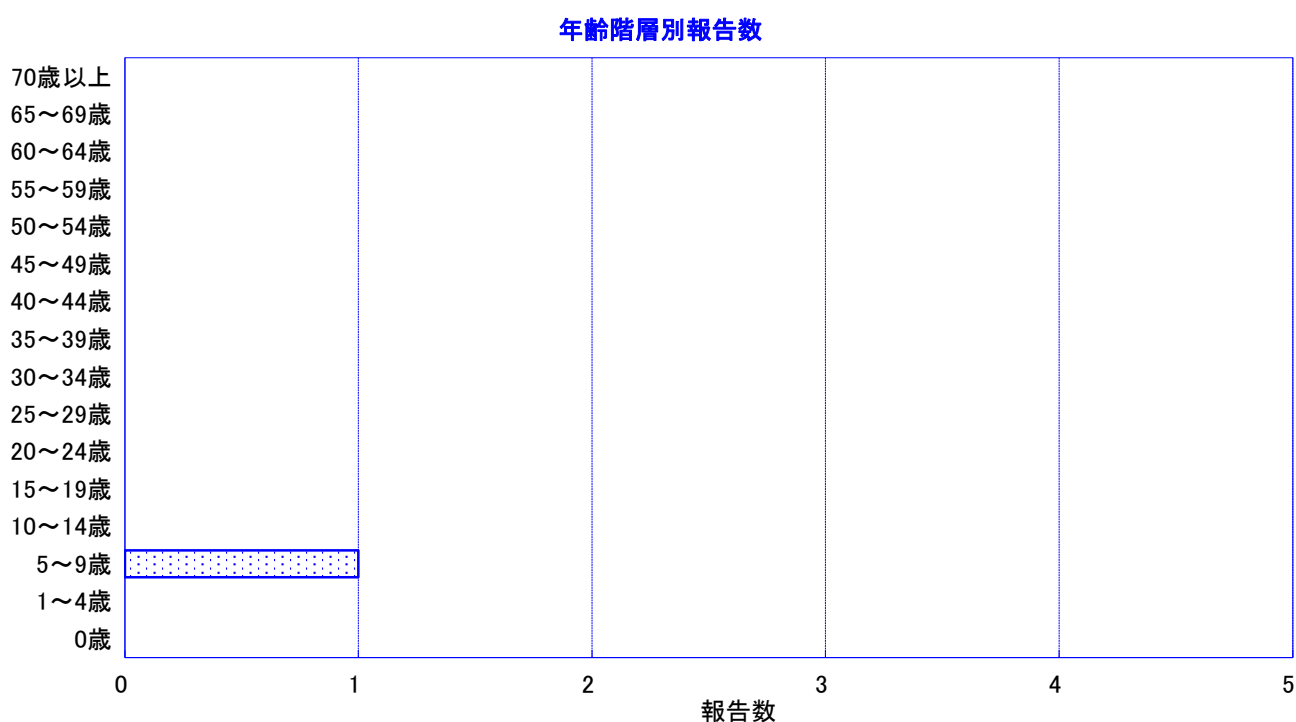
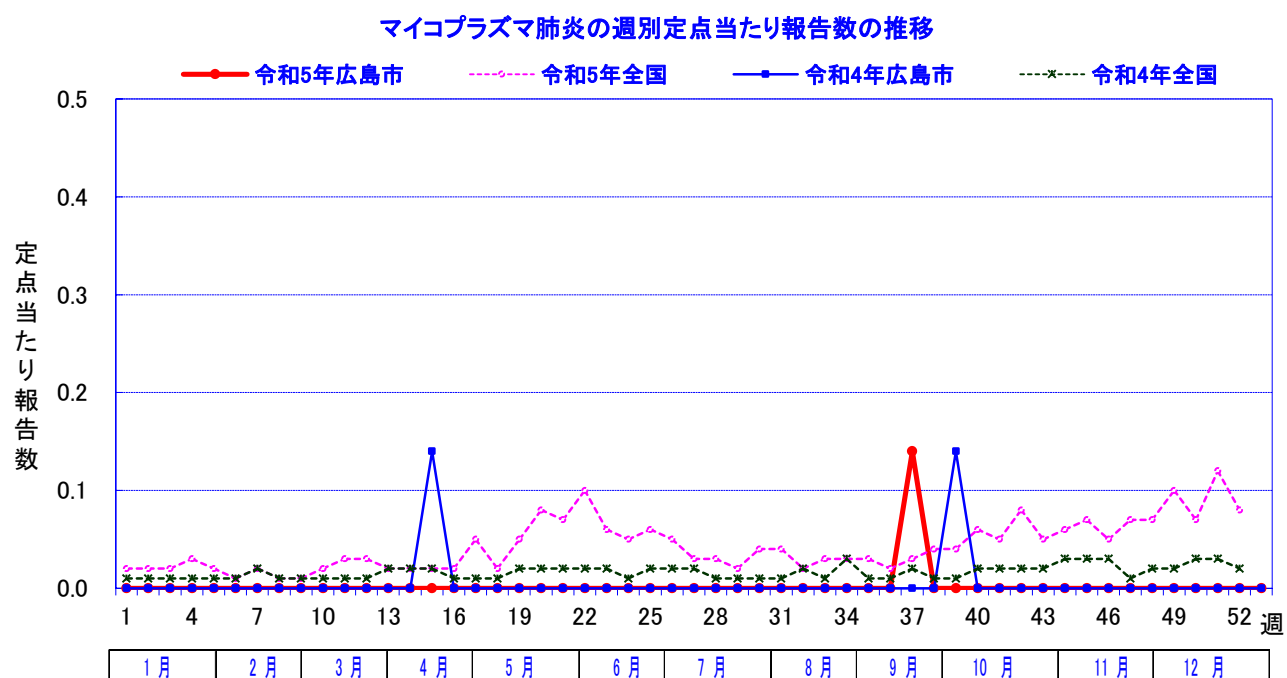
2 無菌性髄膜炎

年間報告数は6人であった。



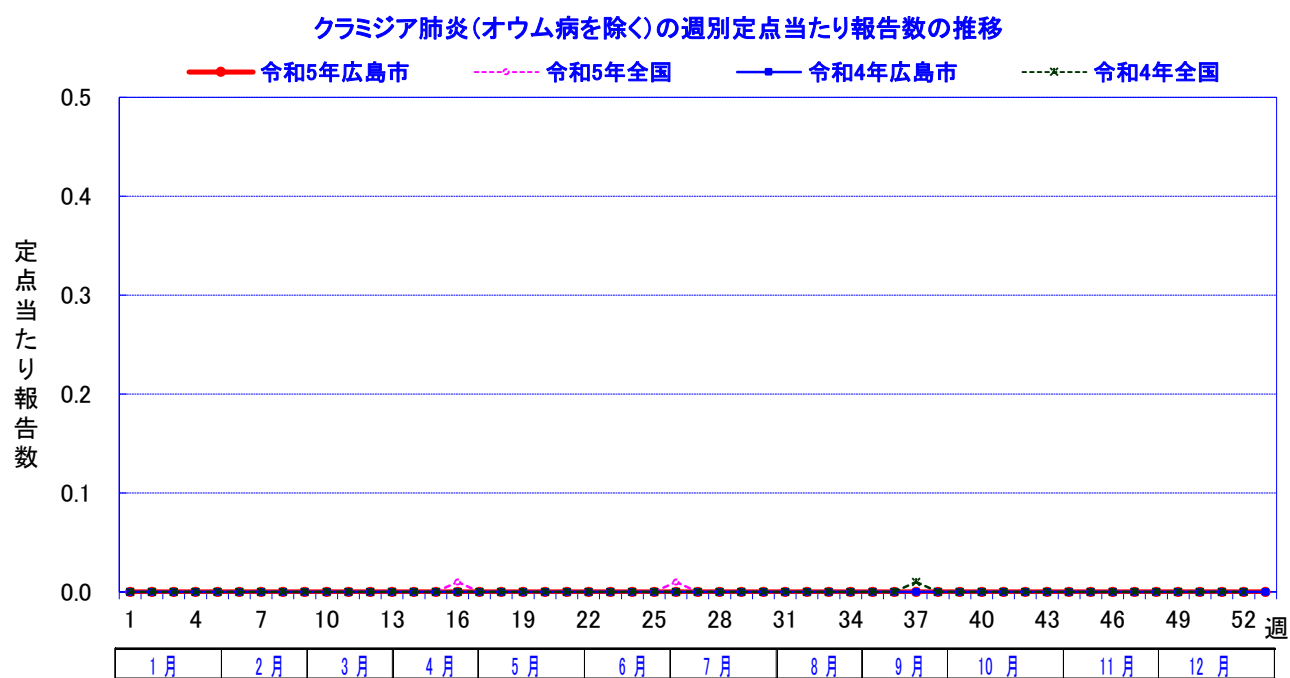
3 マイコプラズマ肺炎

年間報告数は1人であった。

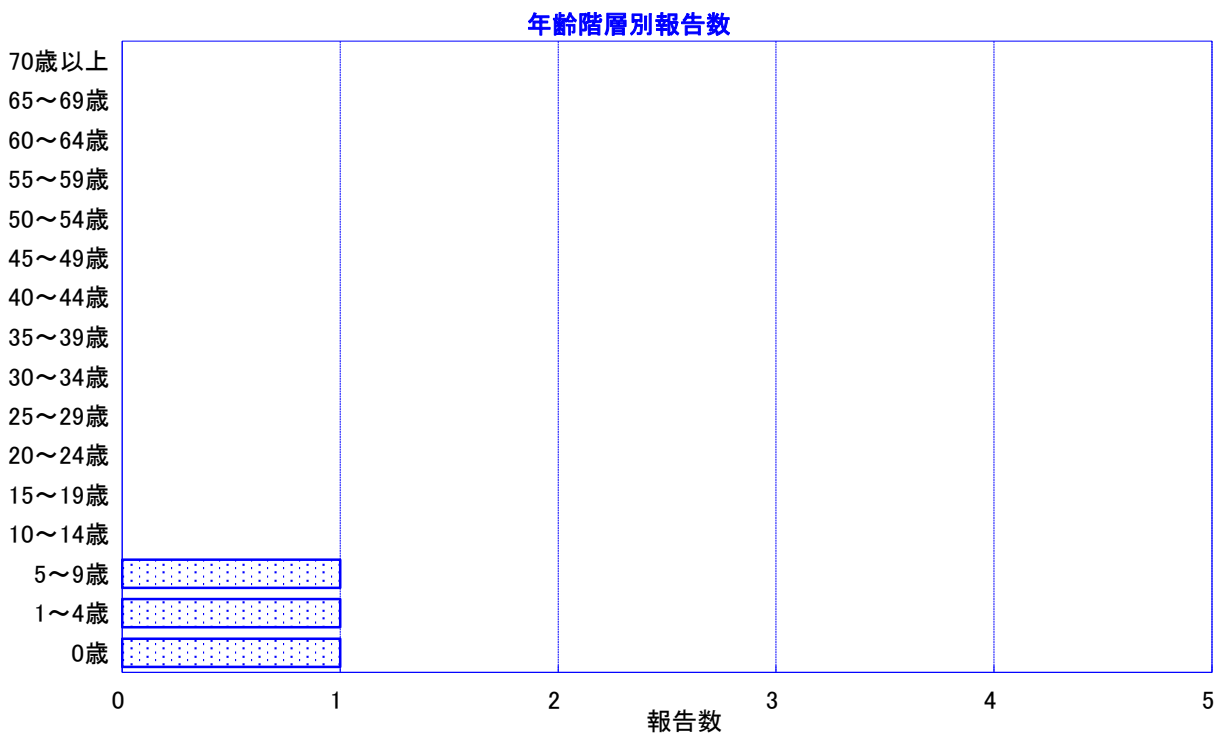
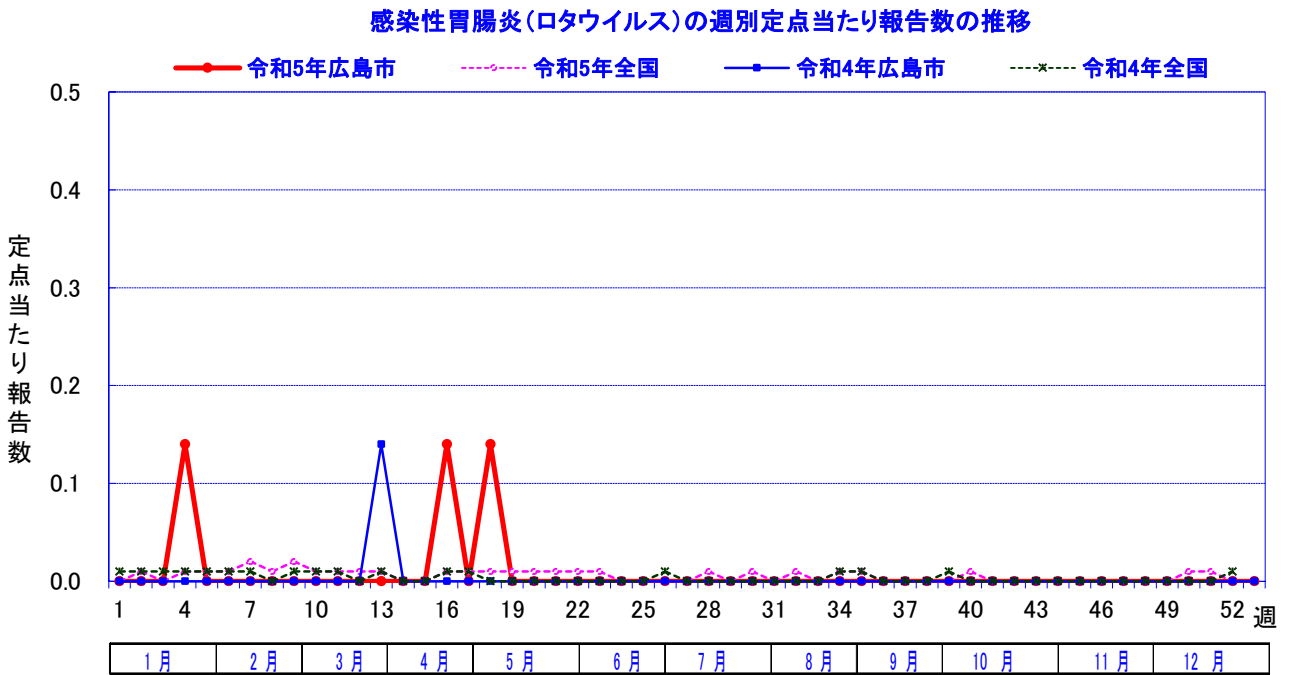


4 クラミジア肺炎（オウム病を除く）

年間を通して報告はなかった。

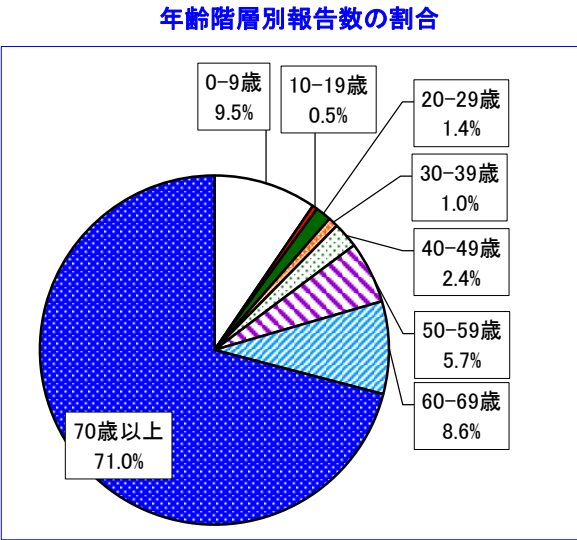
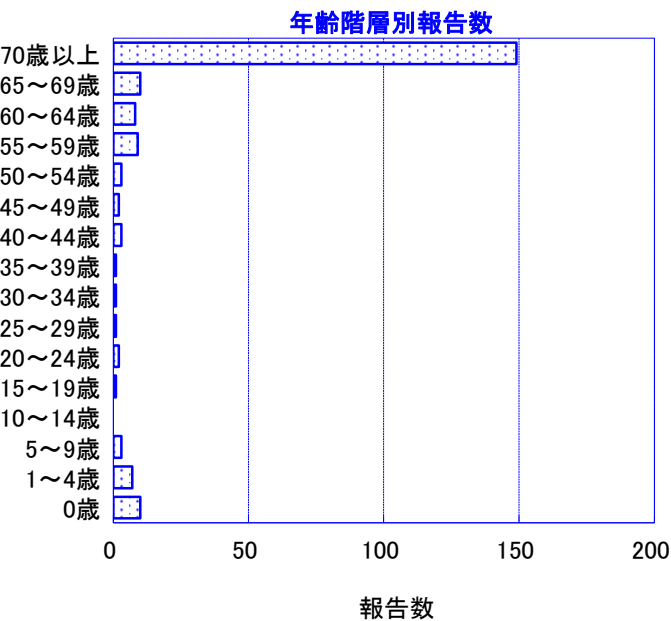
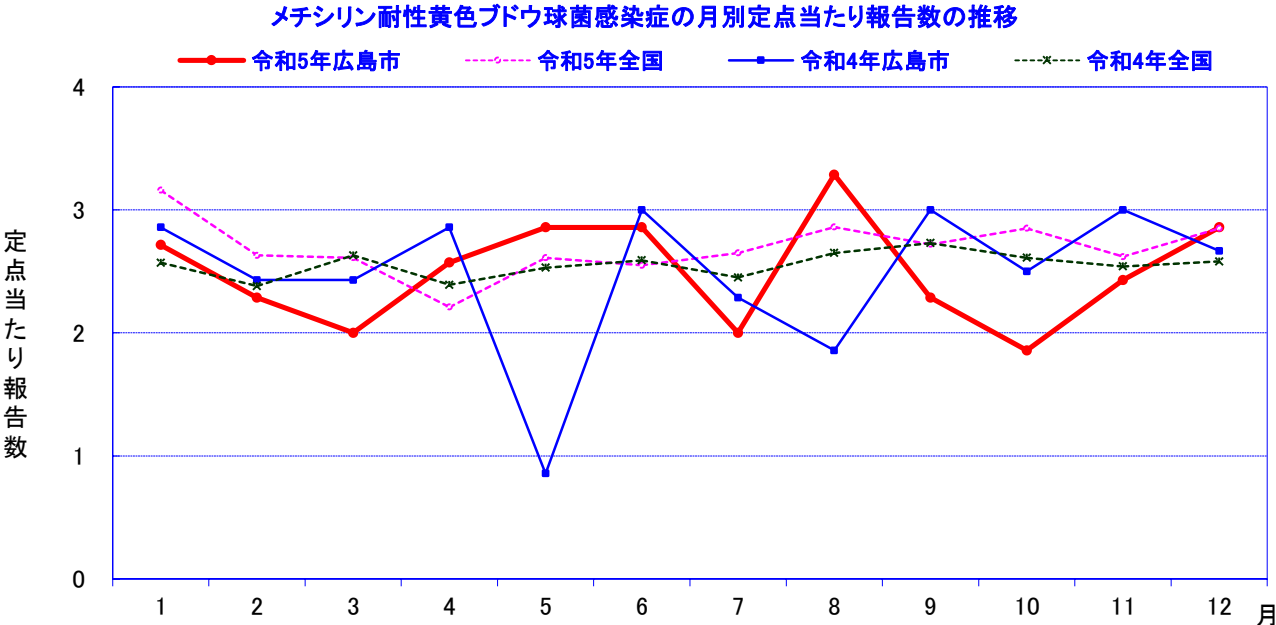


5 感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る。）
年間報告数は3人であった。



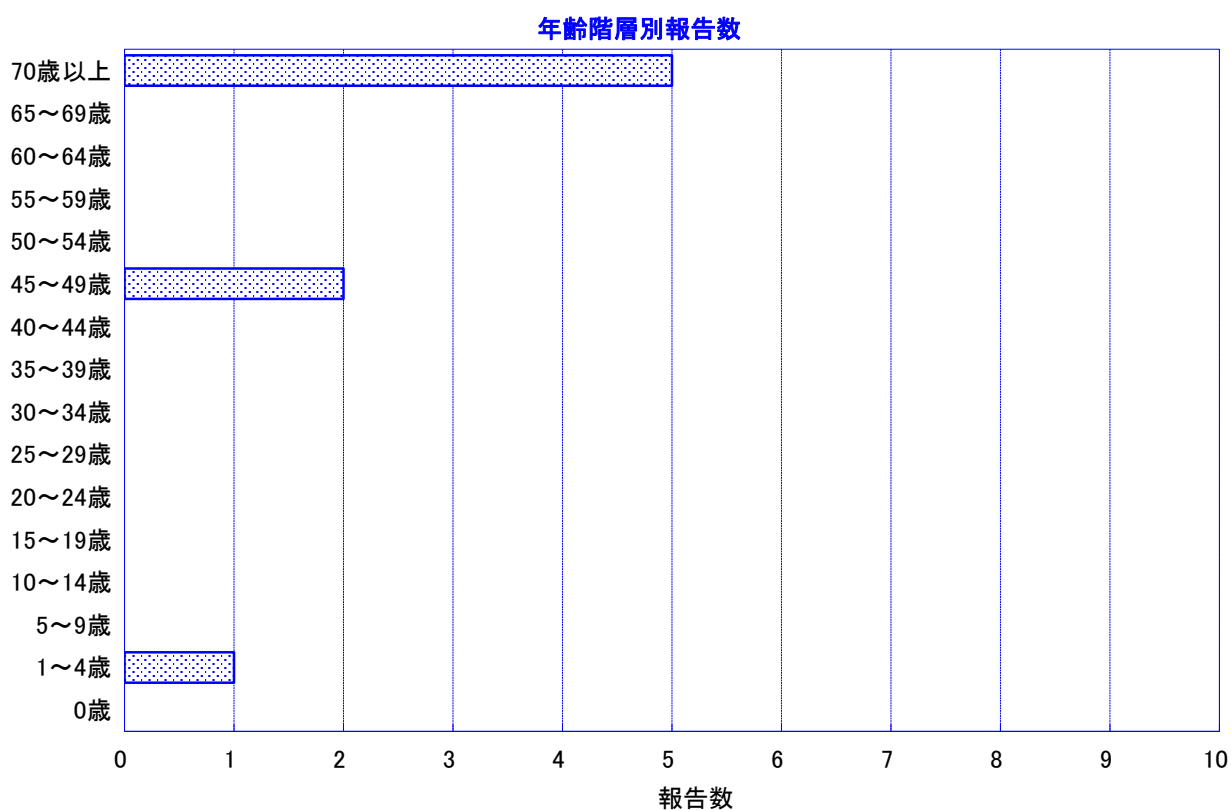
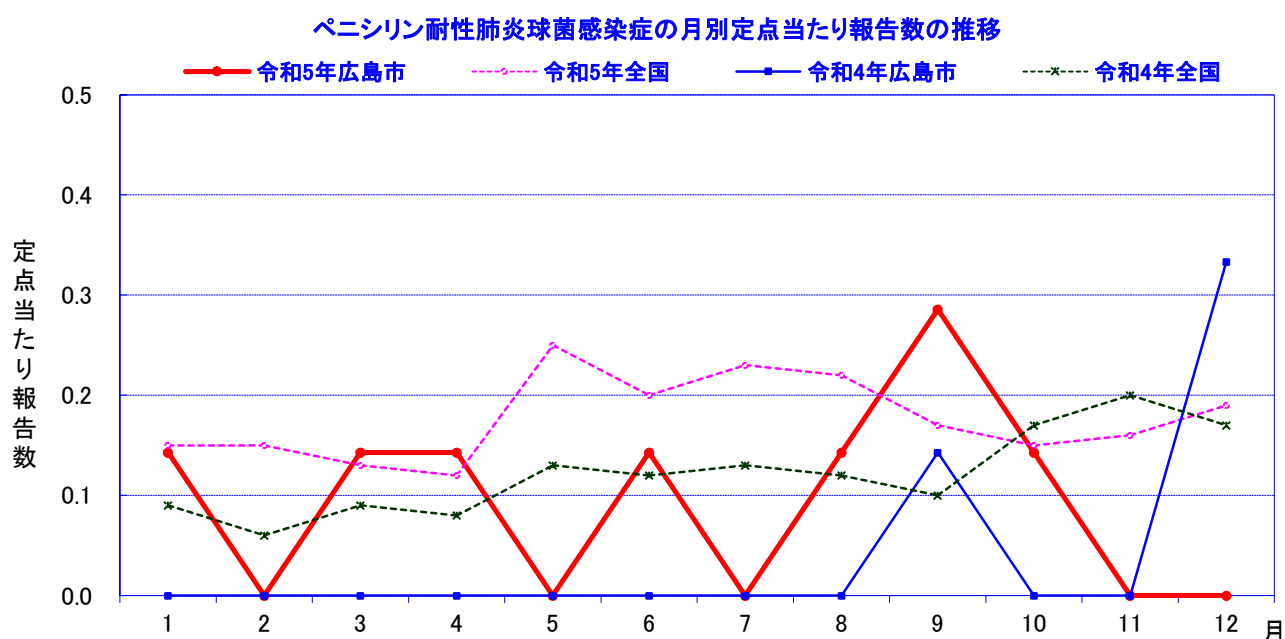
6 メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

年間定点当たり累積報告数は30.0人で、前年とほぼ同程度であった(前年比1.00)。年間累積報告数は、基幹定点対象疾患の薬剤耐性菌感染症3疾患の中で最も多かった。
年齢階層別報告数は70歳以上が71.0%を占め、高齢者に多い傾向であった。



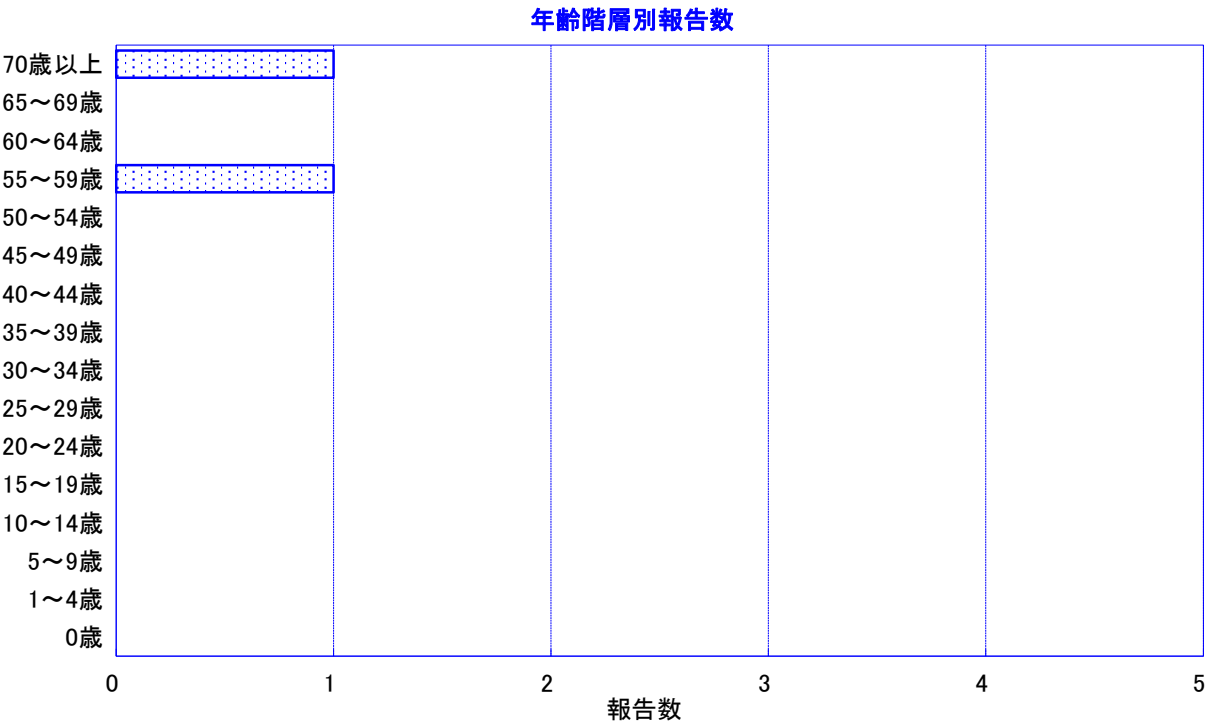
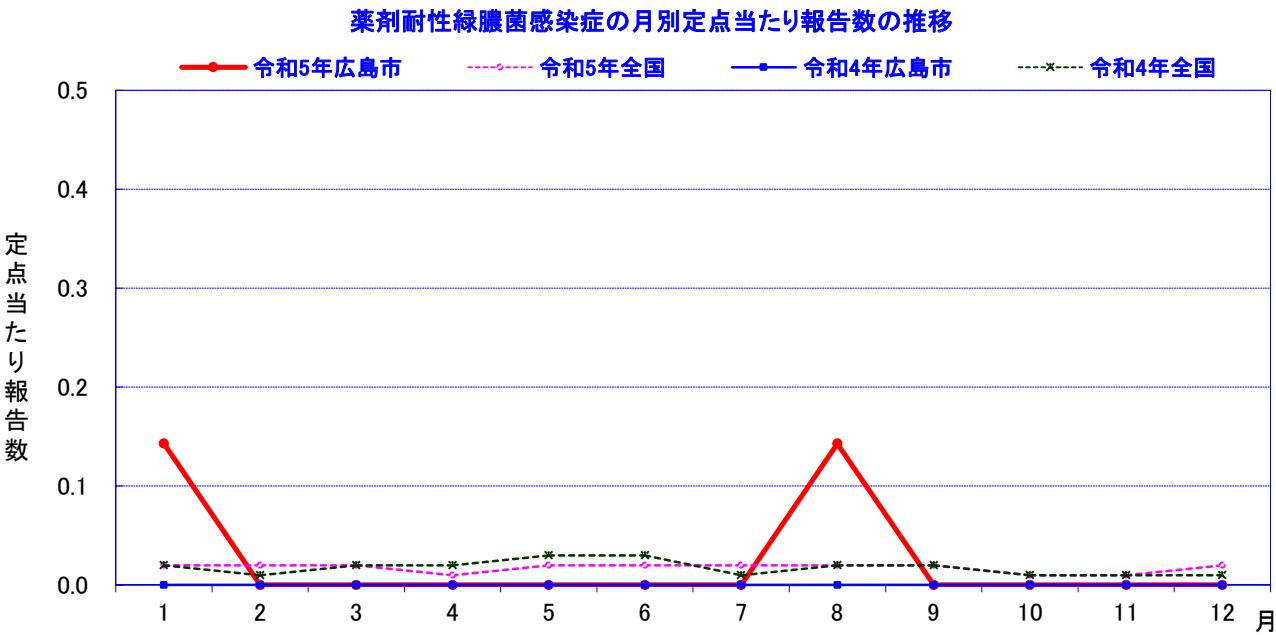
7 ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

年間定点当たり累積報告数は1.13人で、前年と比べて大きく増加した(前年比2.40)。



8 薬剤耐性緑膿菌感染症

年間報告数は2人であった。



第6節 各感染症の推移（平成24年～令和5年）

平成24年～令和5年における月別定点当たり報告数の推移をグラフに示す。

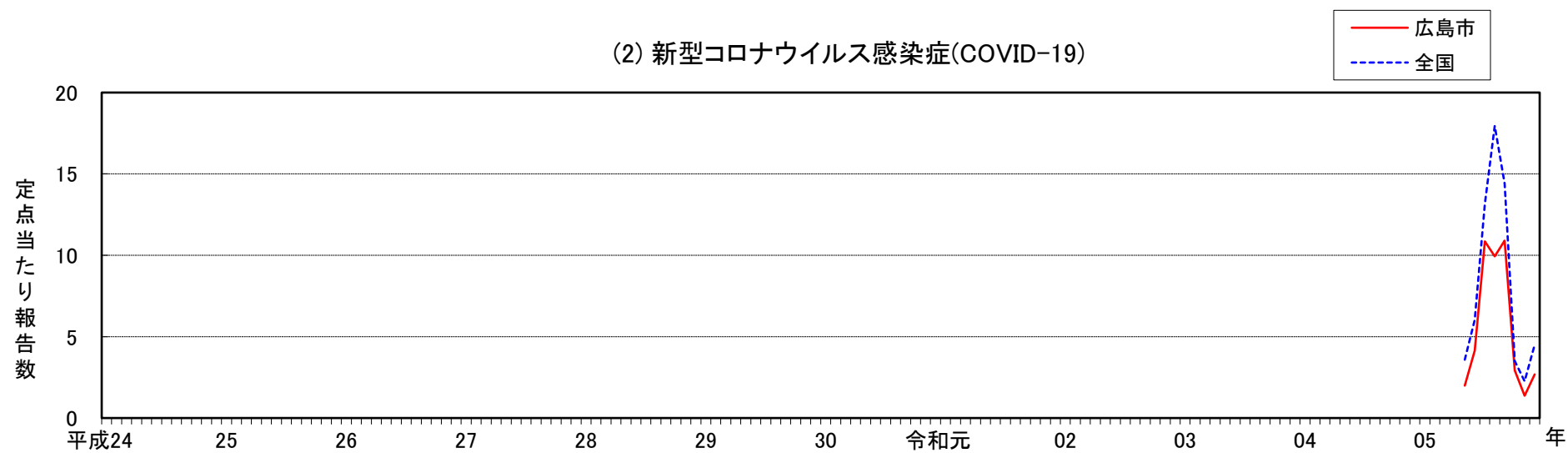
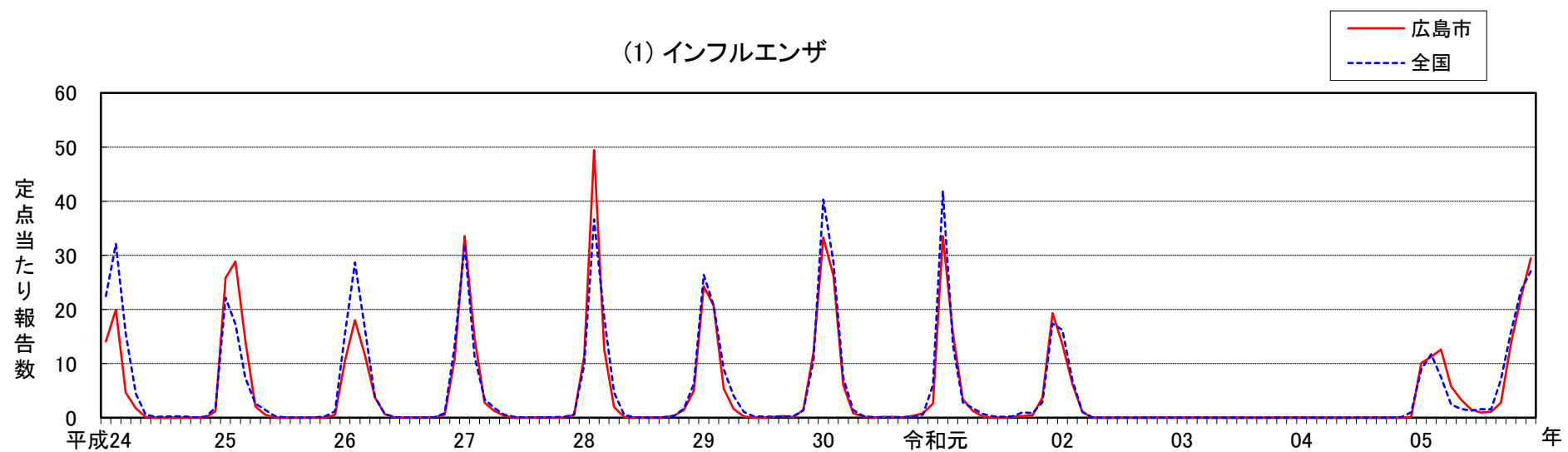
なお、週報対象感染症のグラフは、各週の定点当たり報告数の月平均値の推移を示している。

【週報対象感染症】

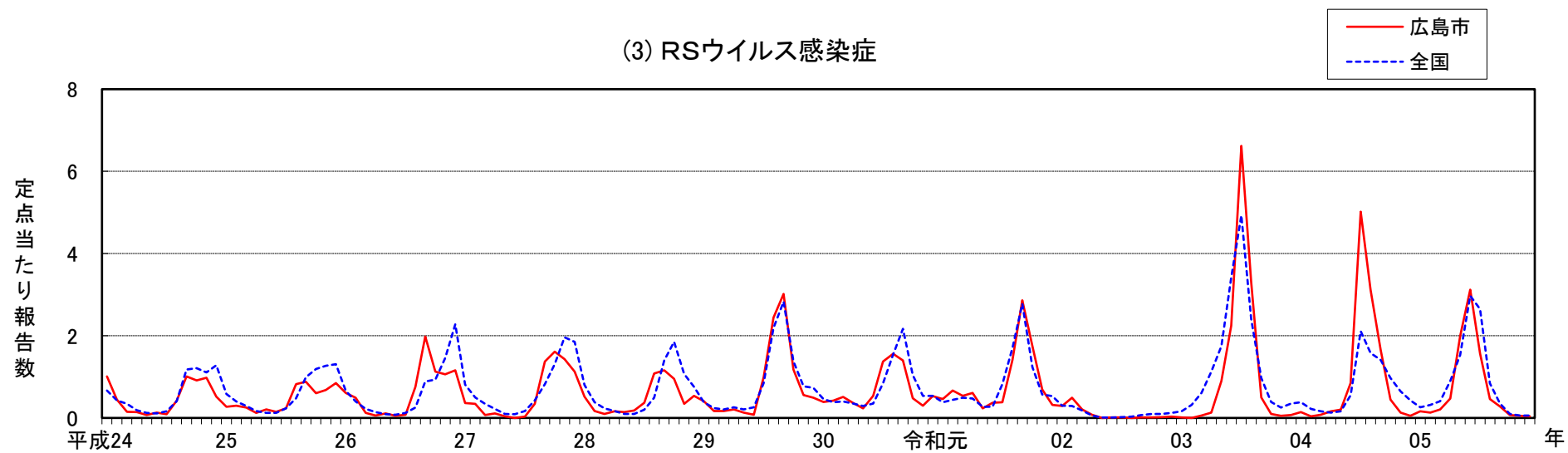
- (1) インフルエンザ（鳥インフルエンザを除く）
- (2) 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）
- (3) R S ウイルス感染症
- (4) 咽頭結膜熱
- (5) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
- (6) 感染性胃腸炎
- (7) 水痘
- (8) 手足口病
- (9) 伝染性紅斑
- (10) 突発性発しん
- (11) ヘルパンギーナ
- (12) 流行性耳下腺炎
- (13) 急性出血性結膜炎
- (14) 流行性角結膜炎
- (15) 細菌性髄膜炎
- (16) 無菌性髄膜炎
- (17) マイコプラズマ肺炎
- (18) クラミジア肺炎（オウム病を除く）
- (19) 感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る。）

【月報対象感染症】

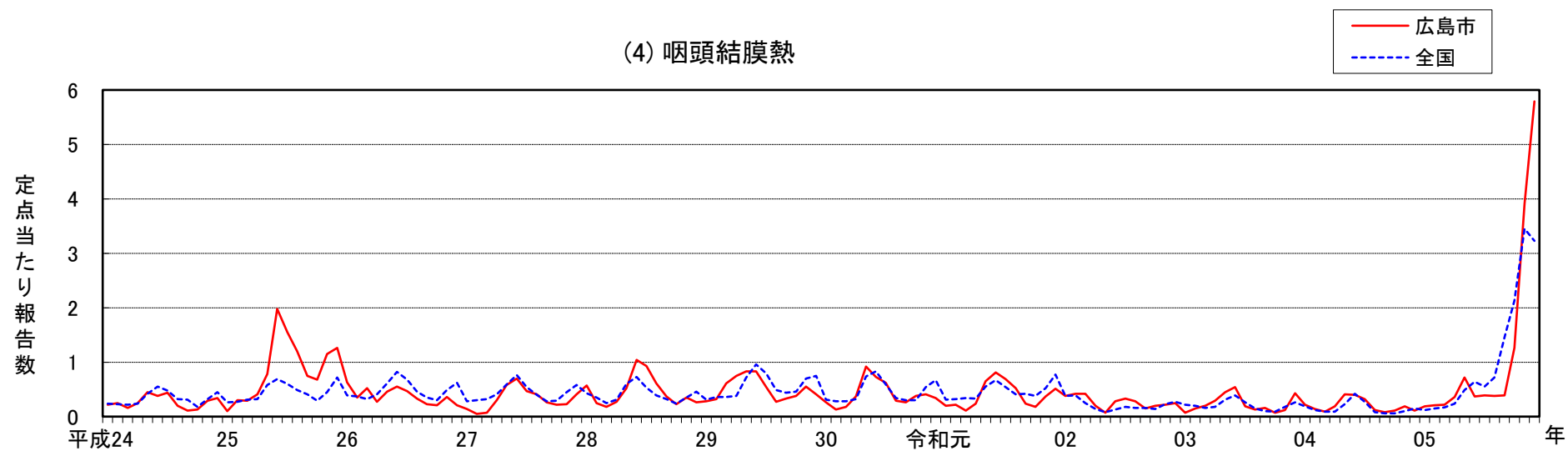
- (20) 性器クラミジア感染症
- (21) 性器ヘルペスウイルス感染症
- (22) 尖圭コンジローマ
- (23) 淋菌感染症
- (24) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症
- (25) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症
- (26) 薬剤耐性緑膿菌感染症

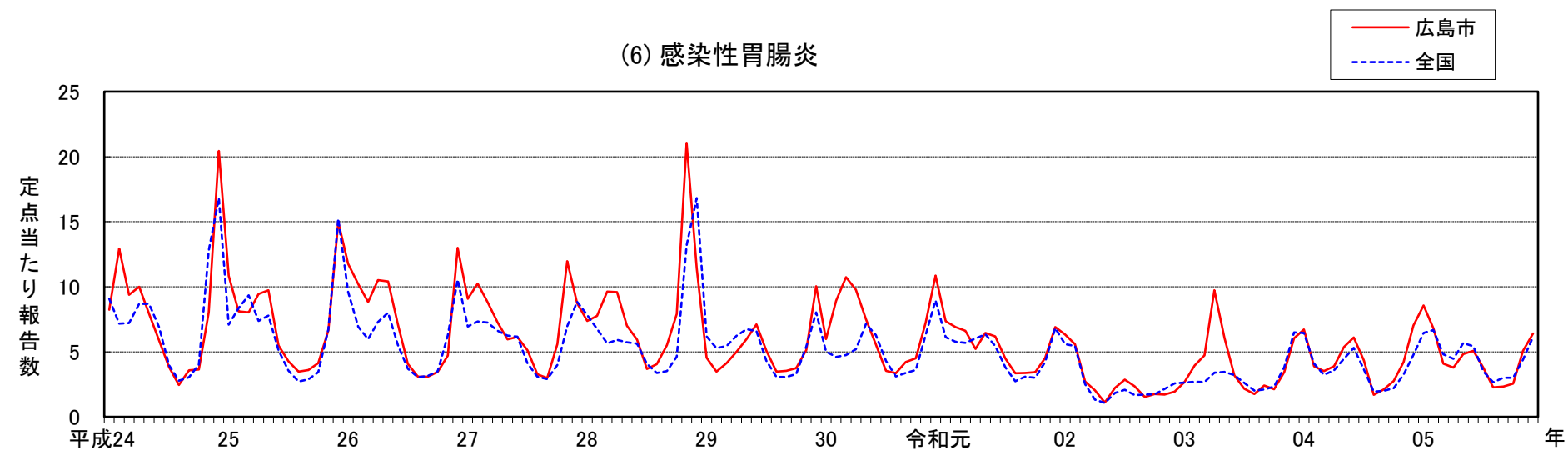
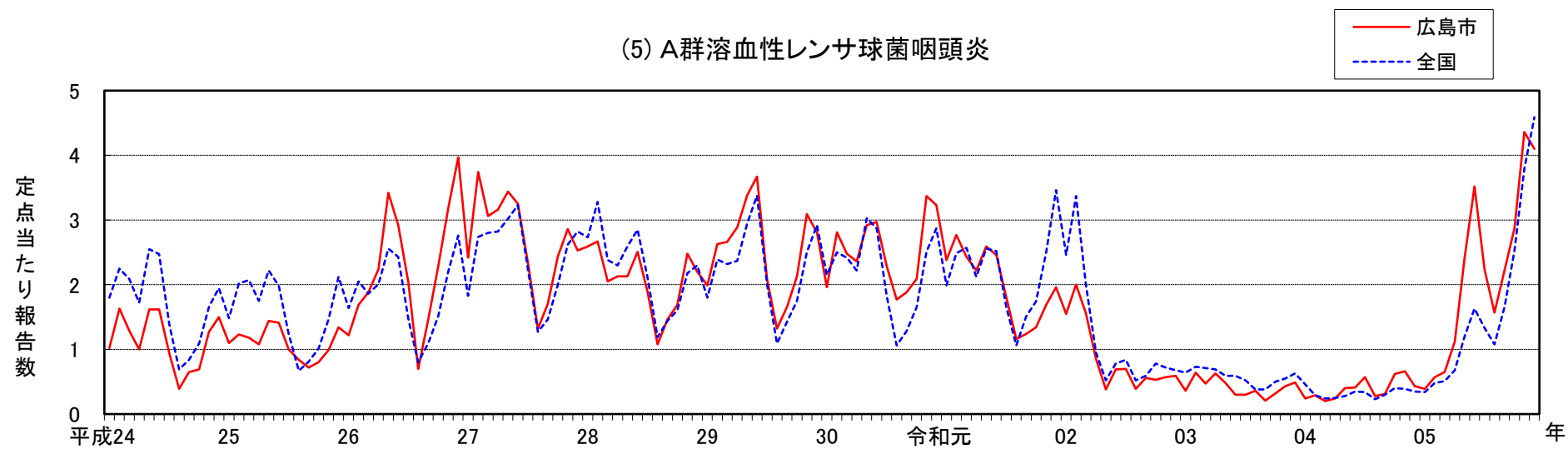


(3) RSウイルス感染症

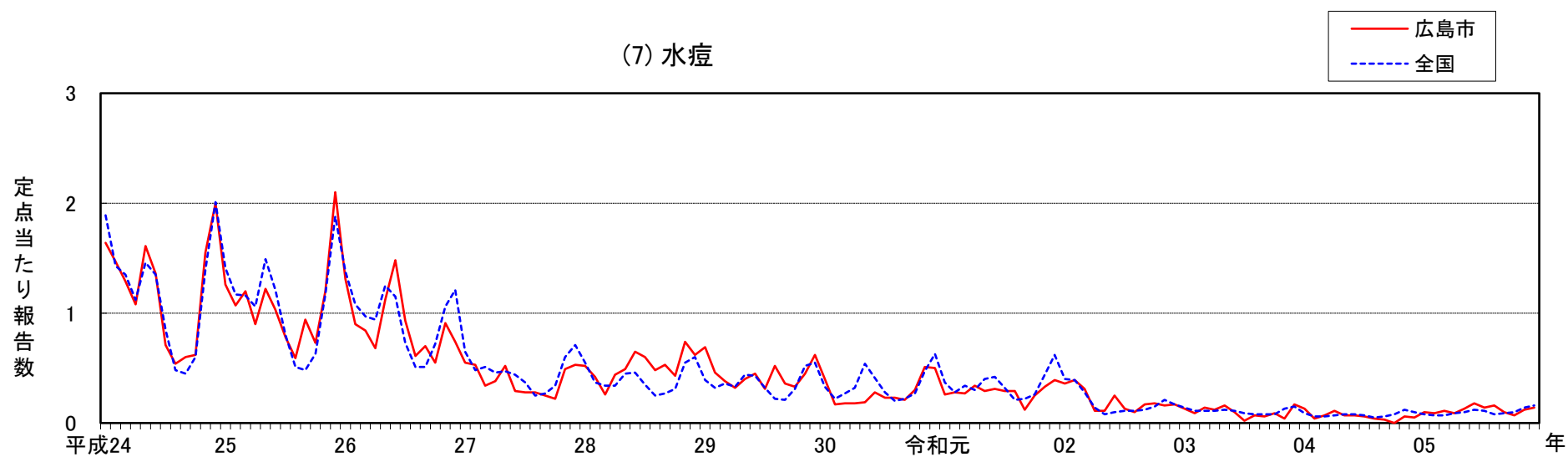


(4) 咽頭結膜熱

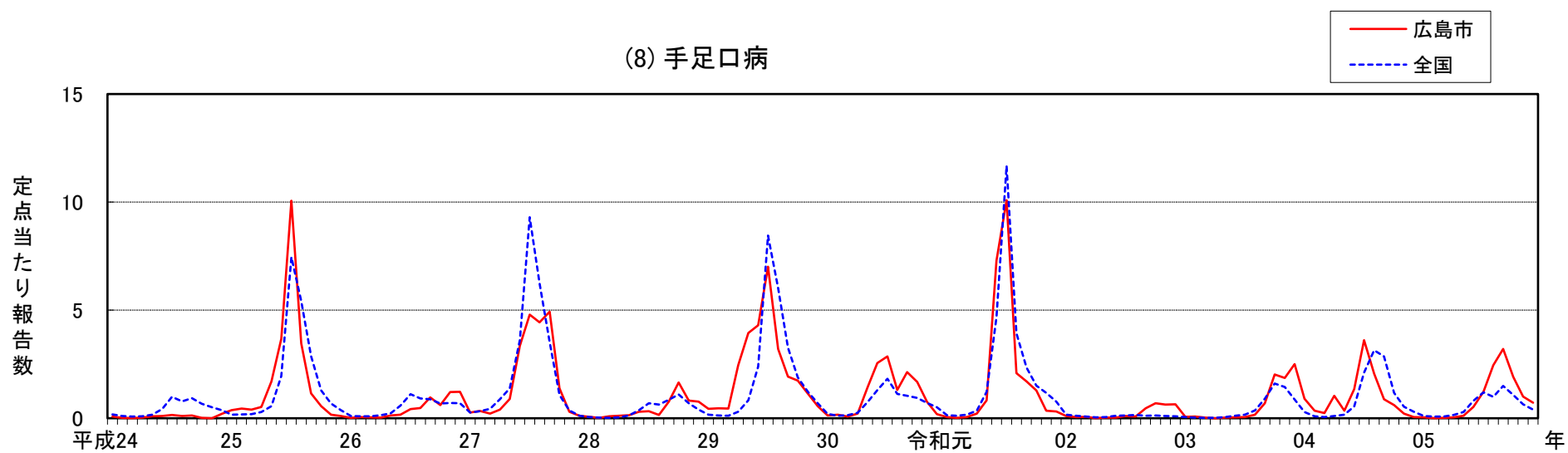


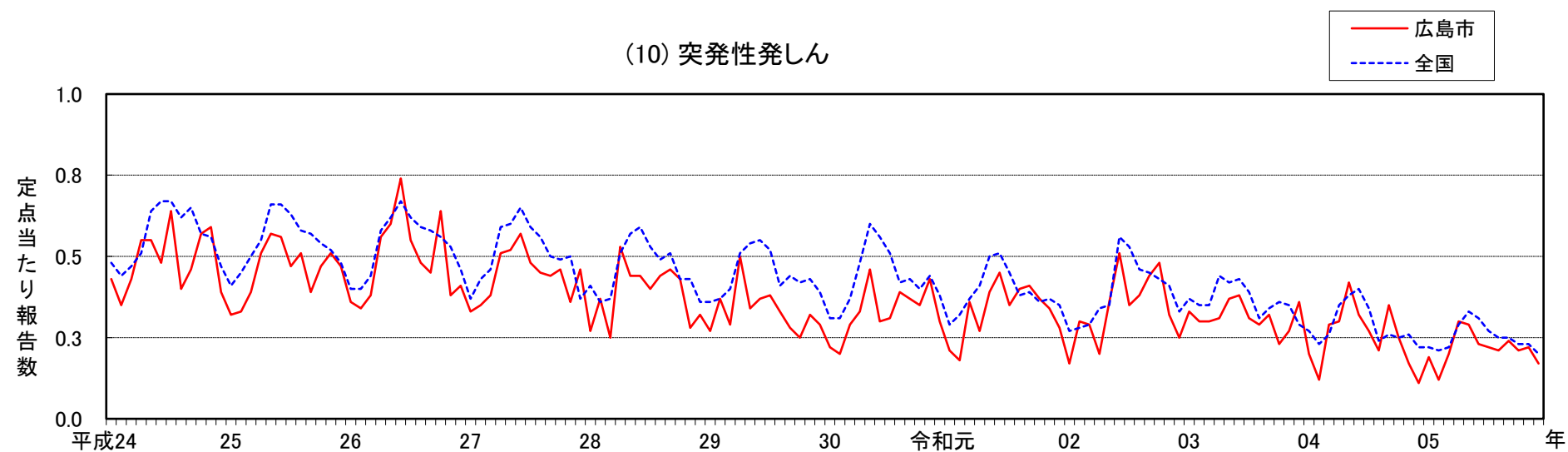
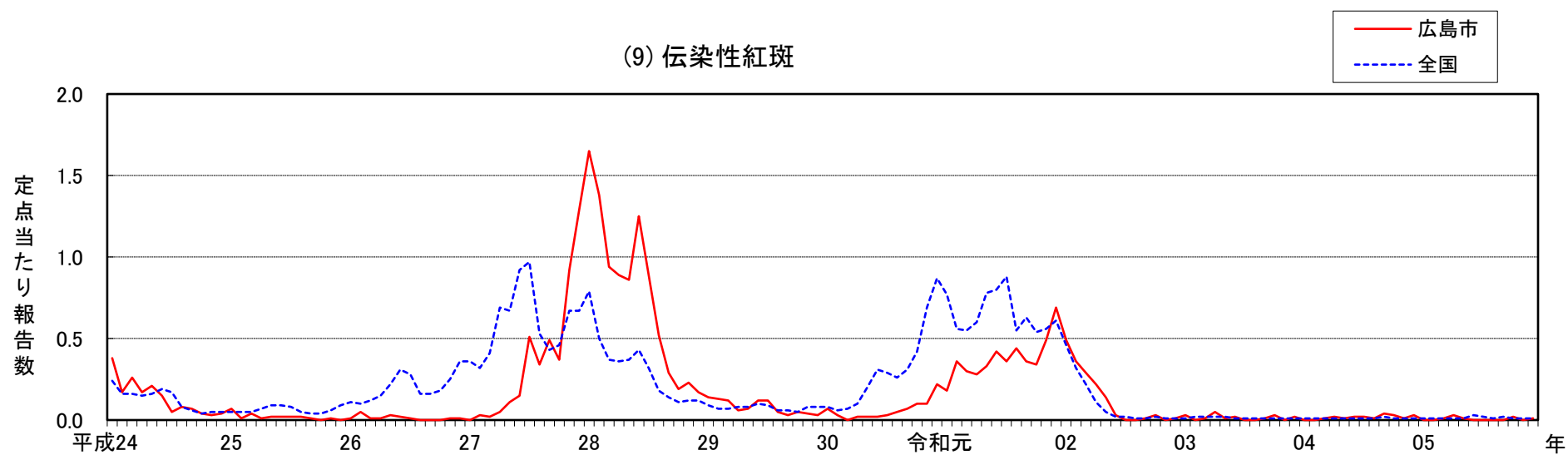


(7) 水痘

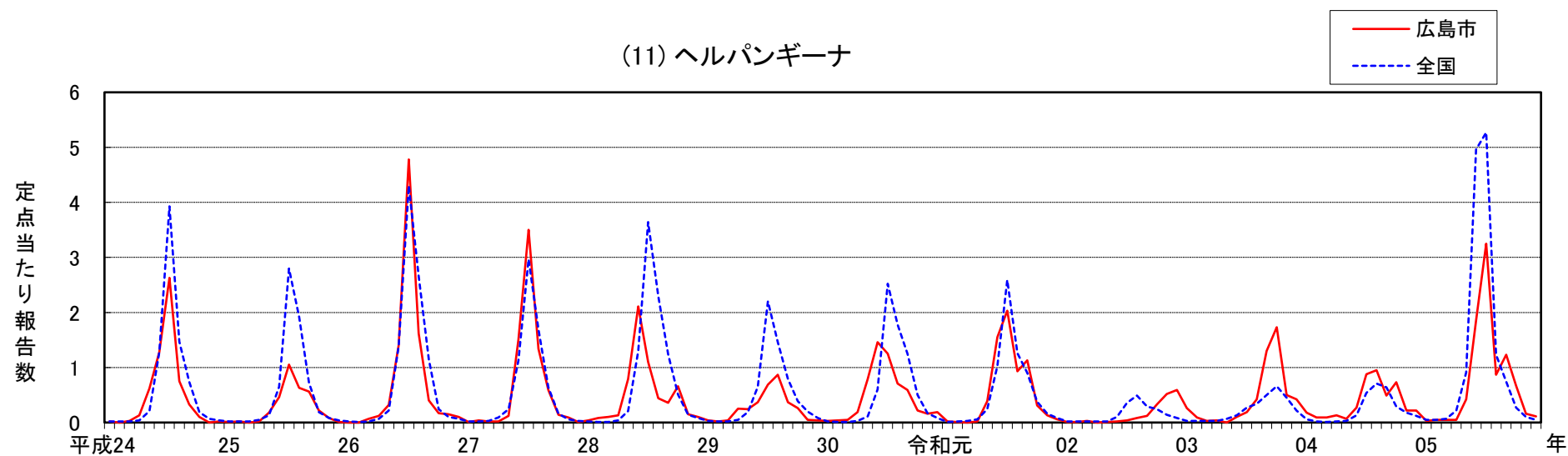


(8) 手足口病

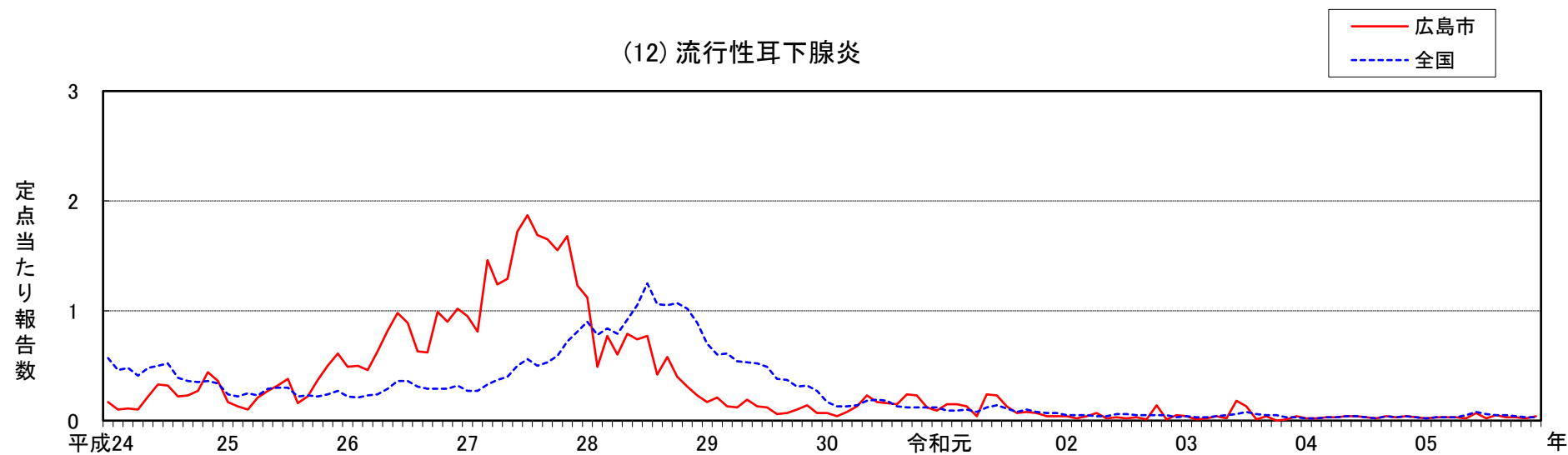




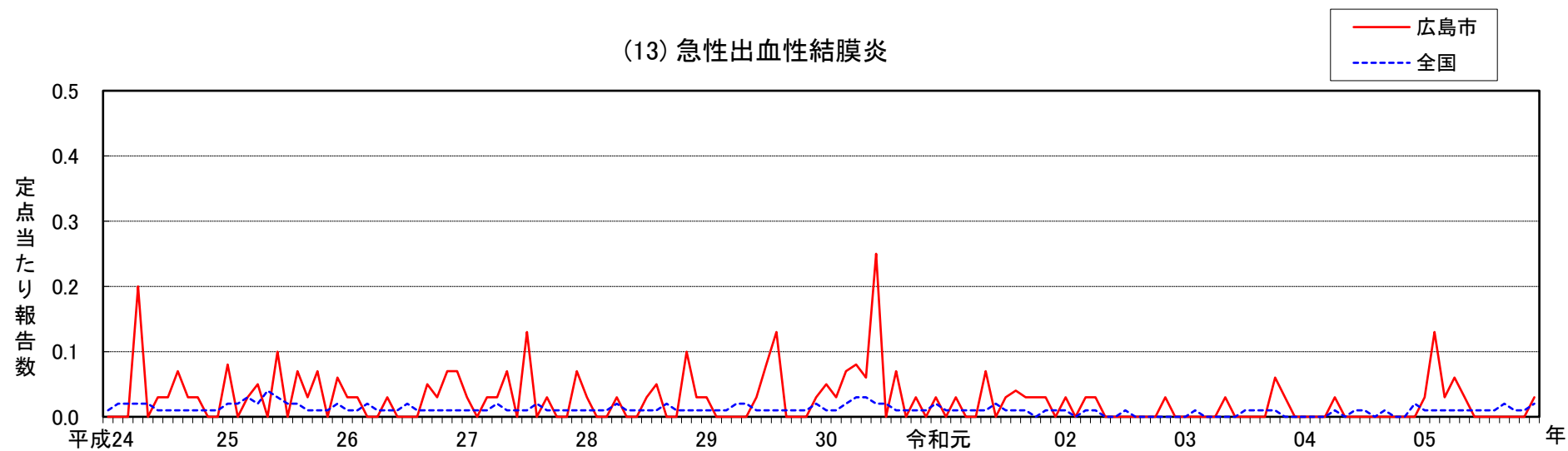
(11) ヘルパンギーナ



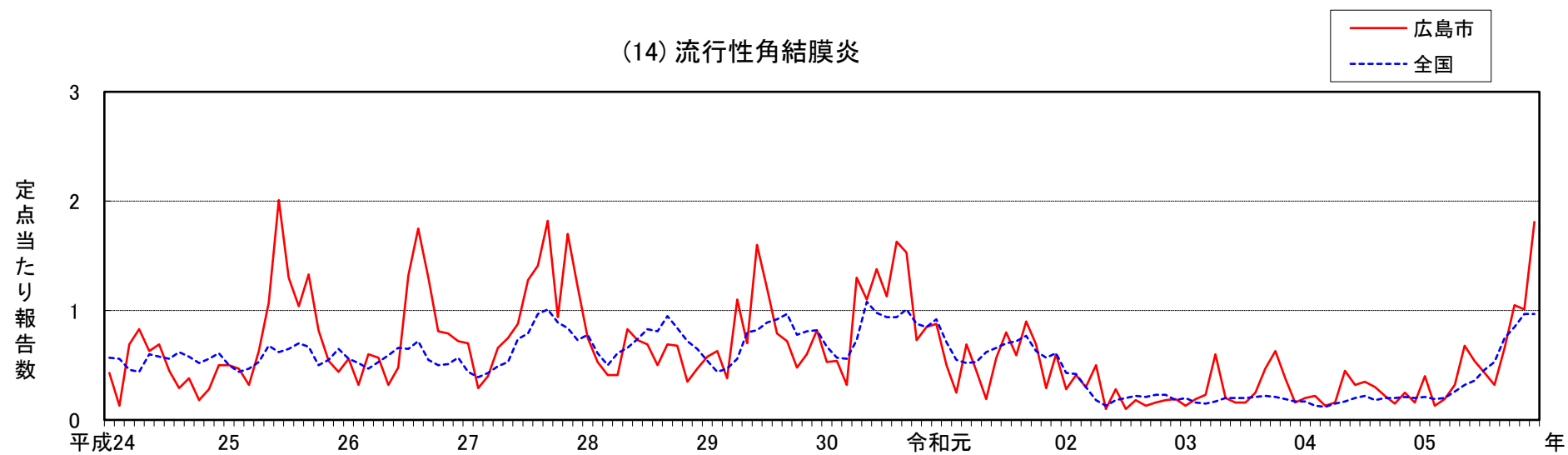
(12) 流行性耳下腺炎



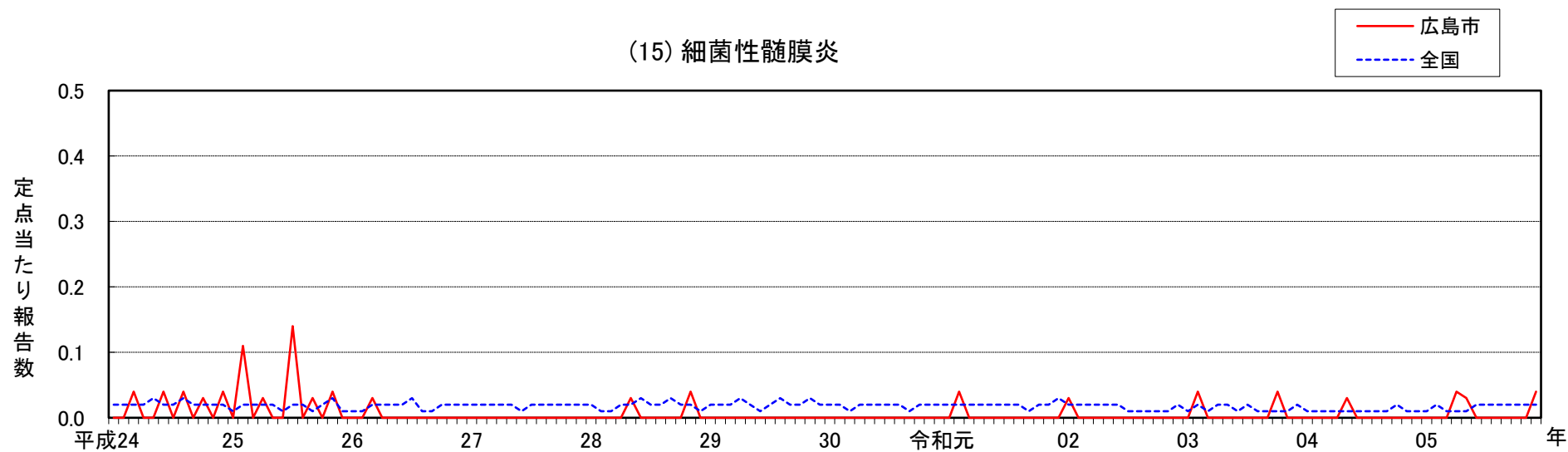
(13) 急性出血性結膜炎



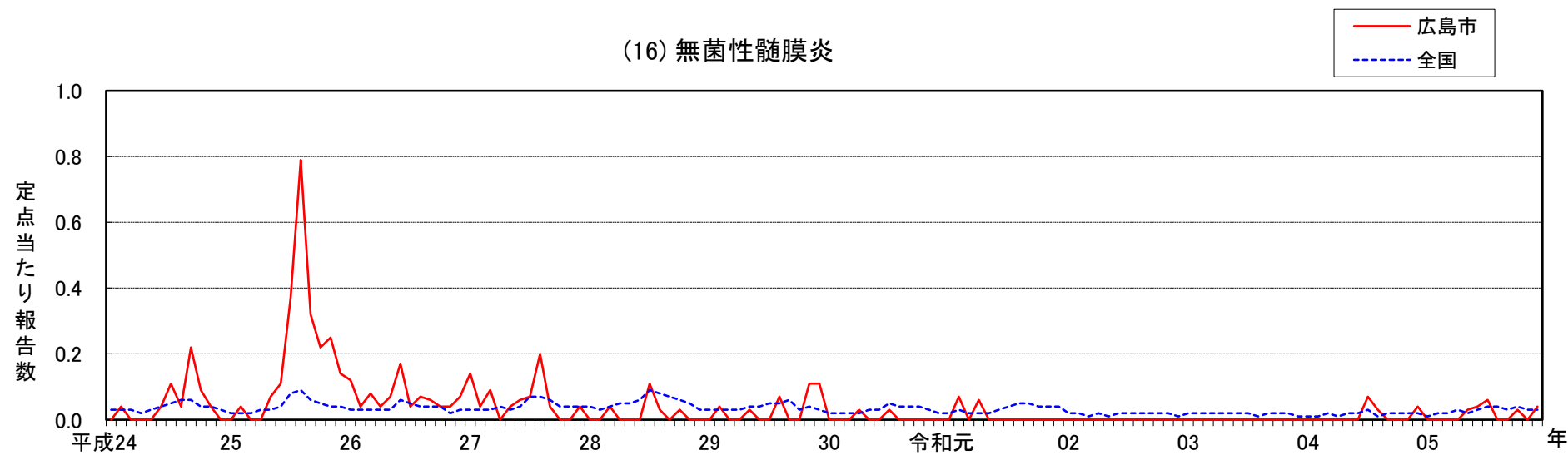
(14) 流行性角結膜炎



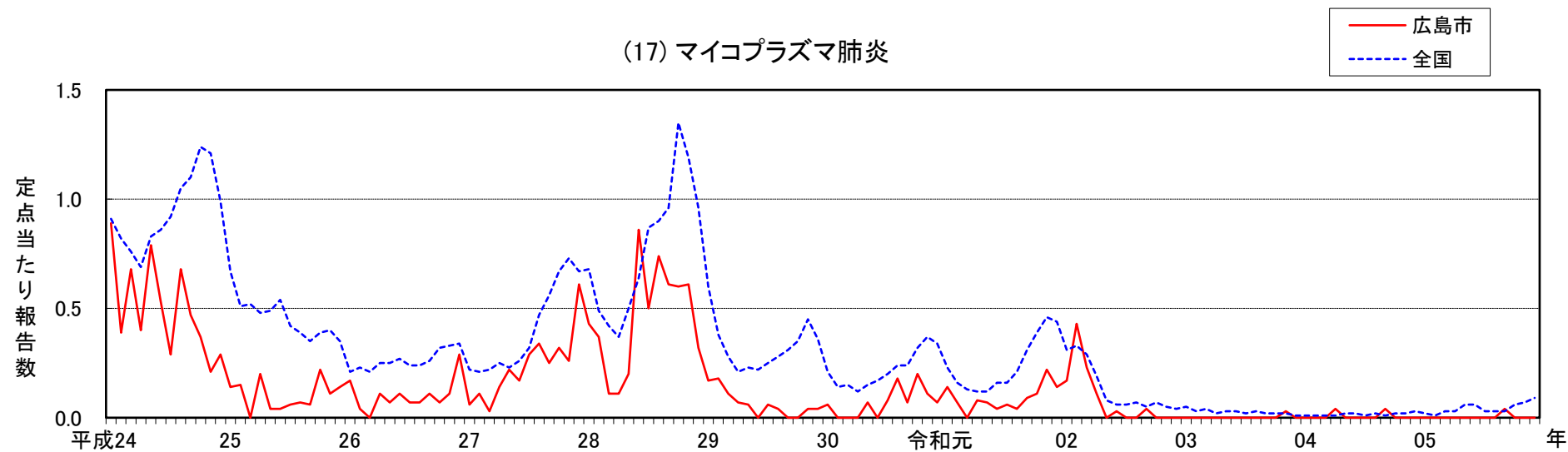
(15) 細菌性髄膜炎



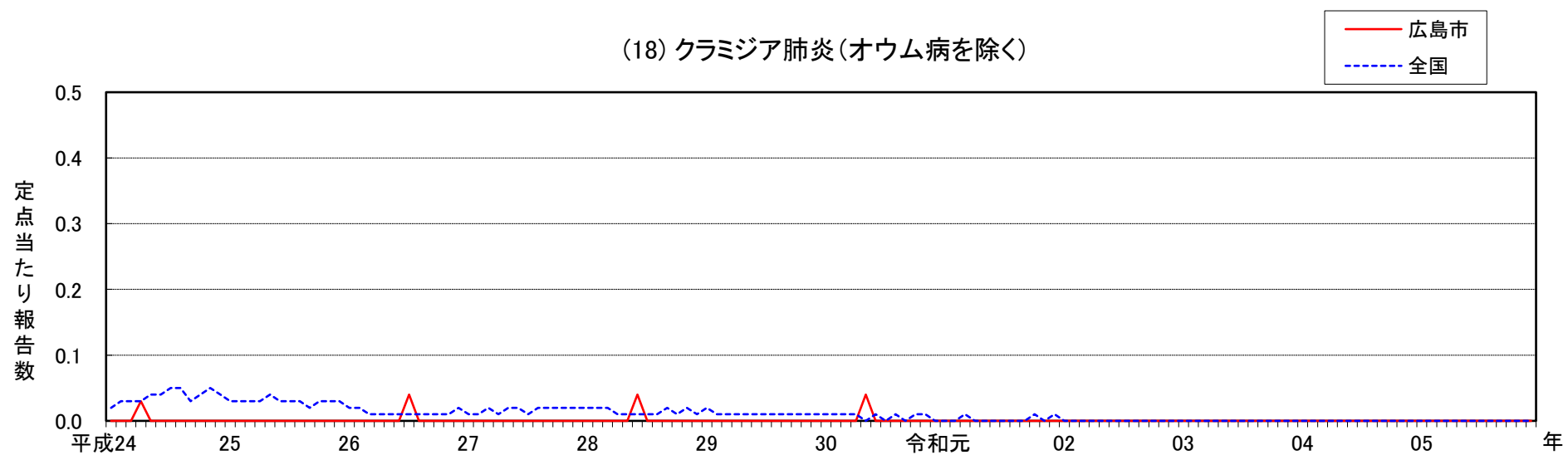
(16) 無菌性髄膜炎



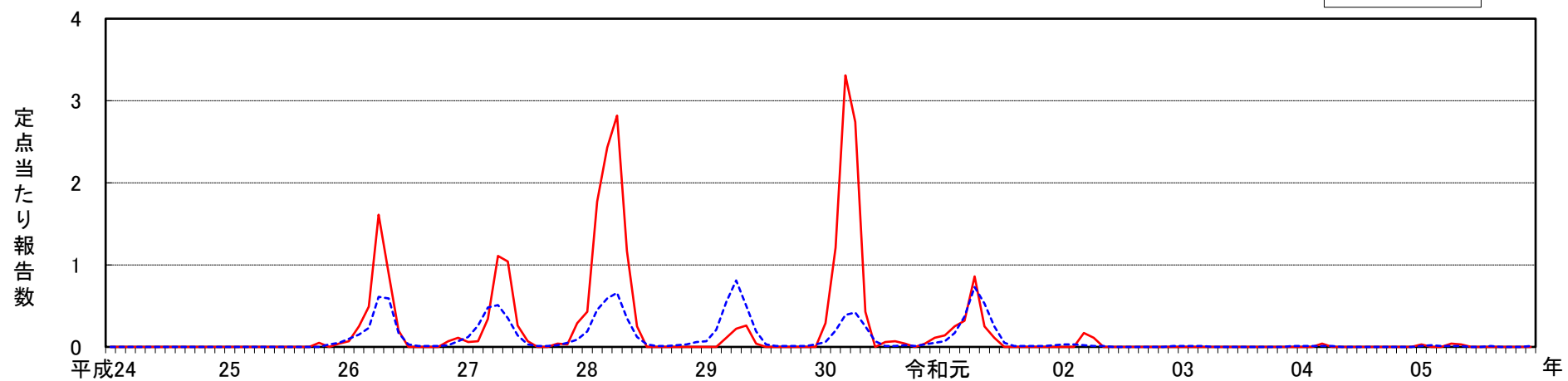
(17) マイコプラズマ肺炎

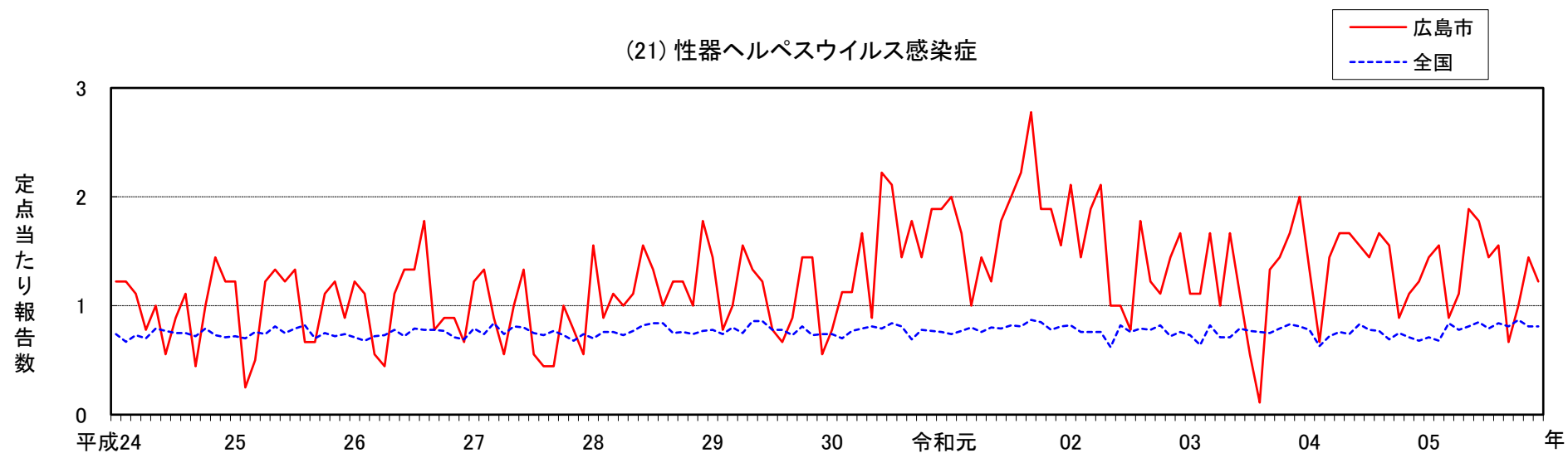
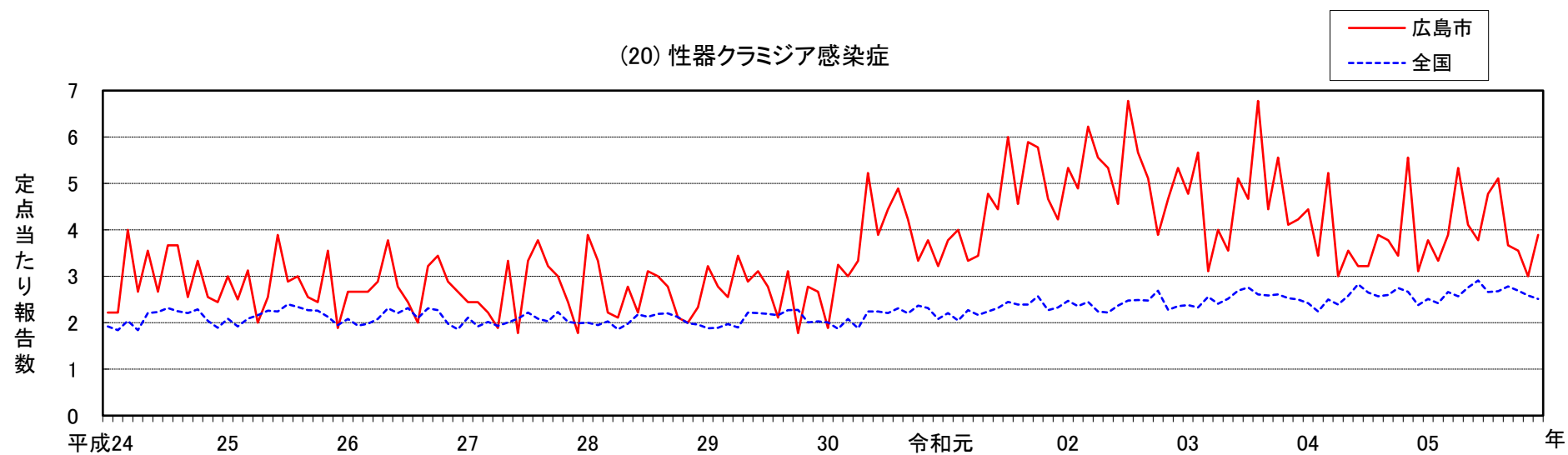


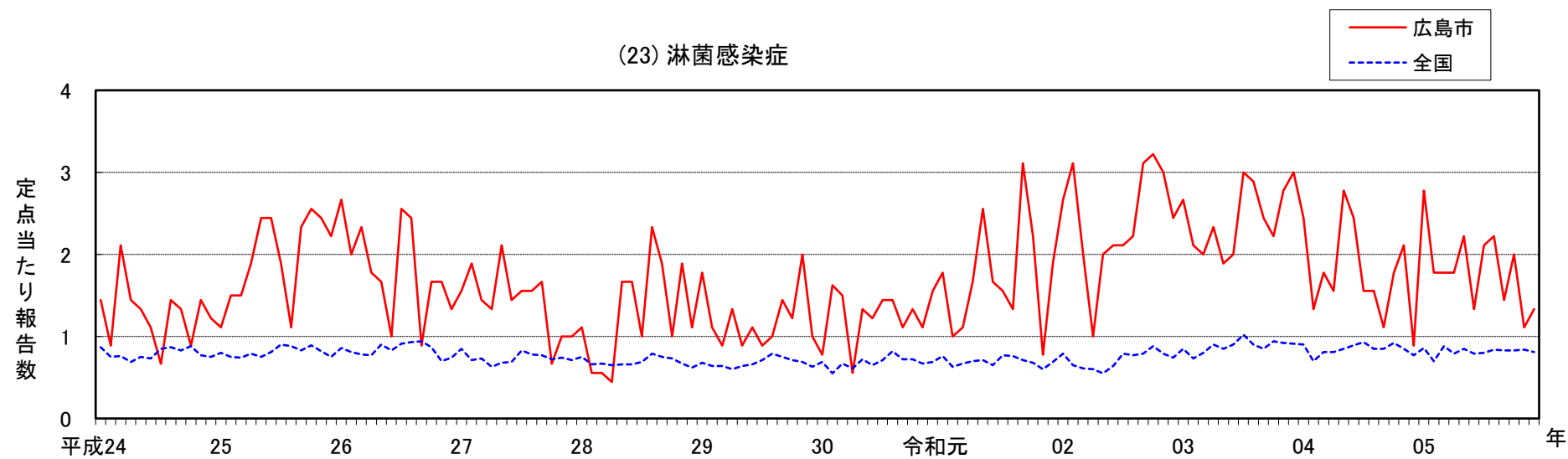
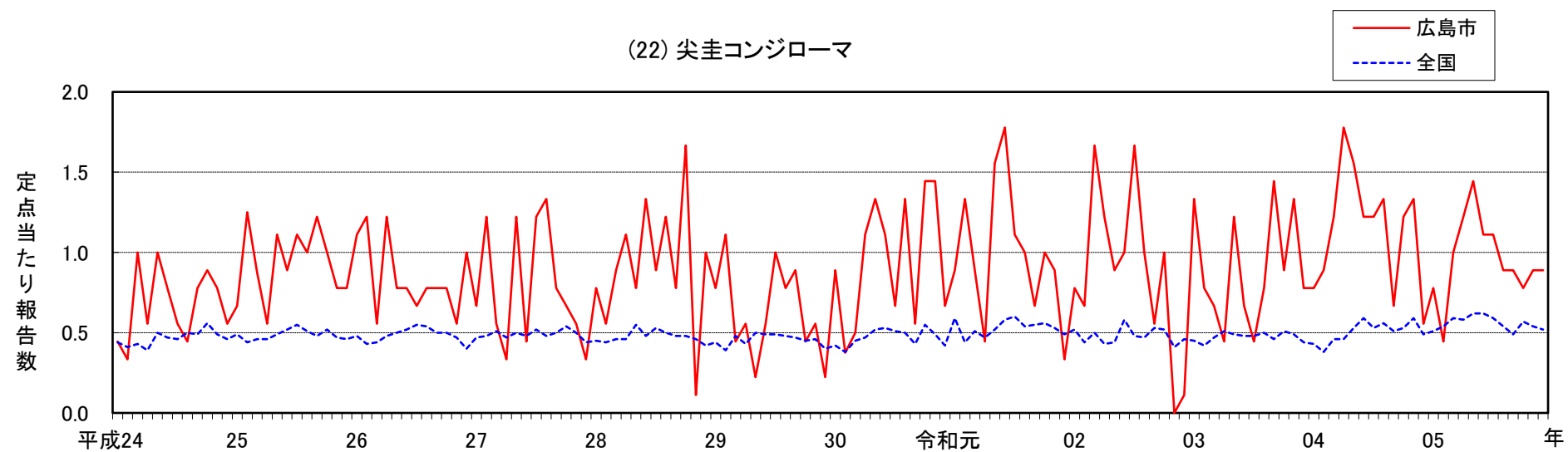
(18) クラミジア肺炎(オウム病を除く)

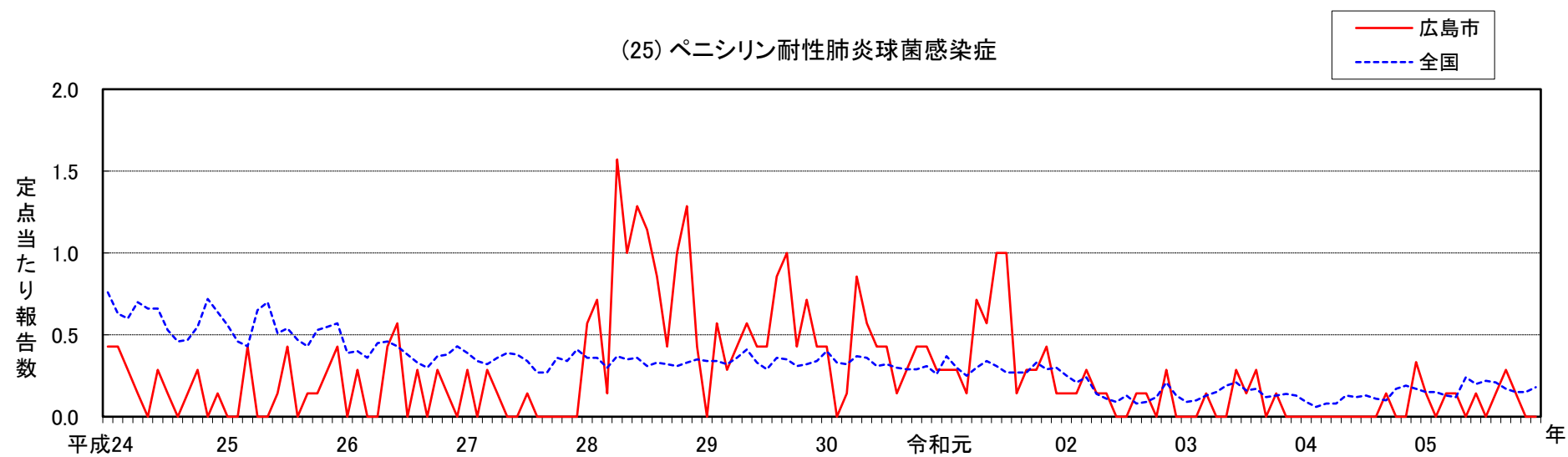
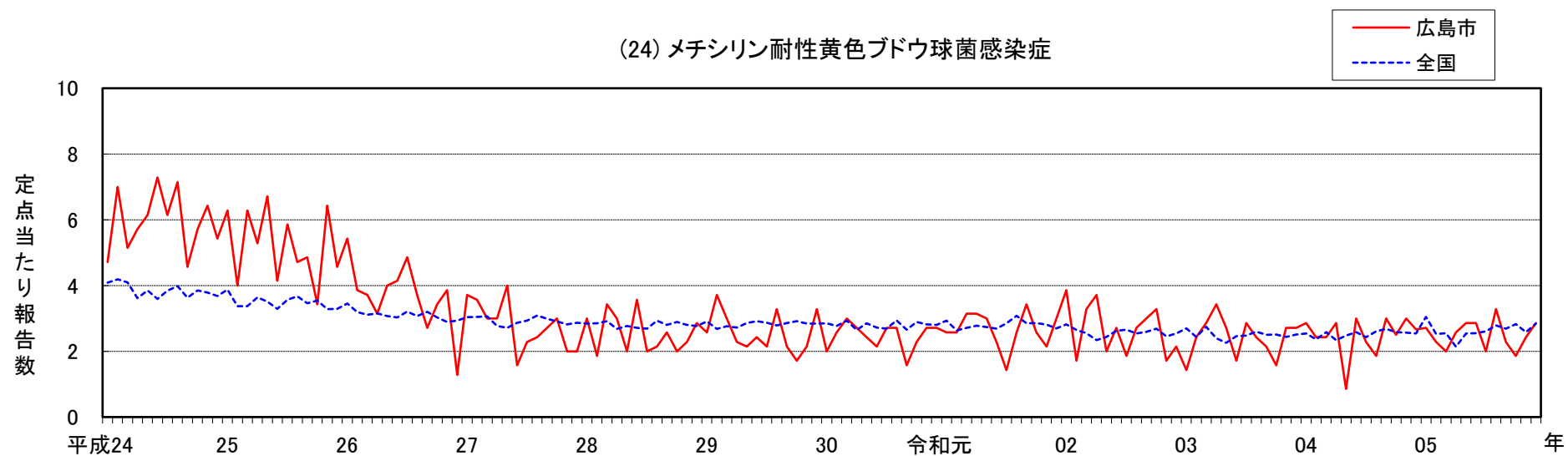


— 広島市
--- 全国

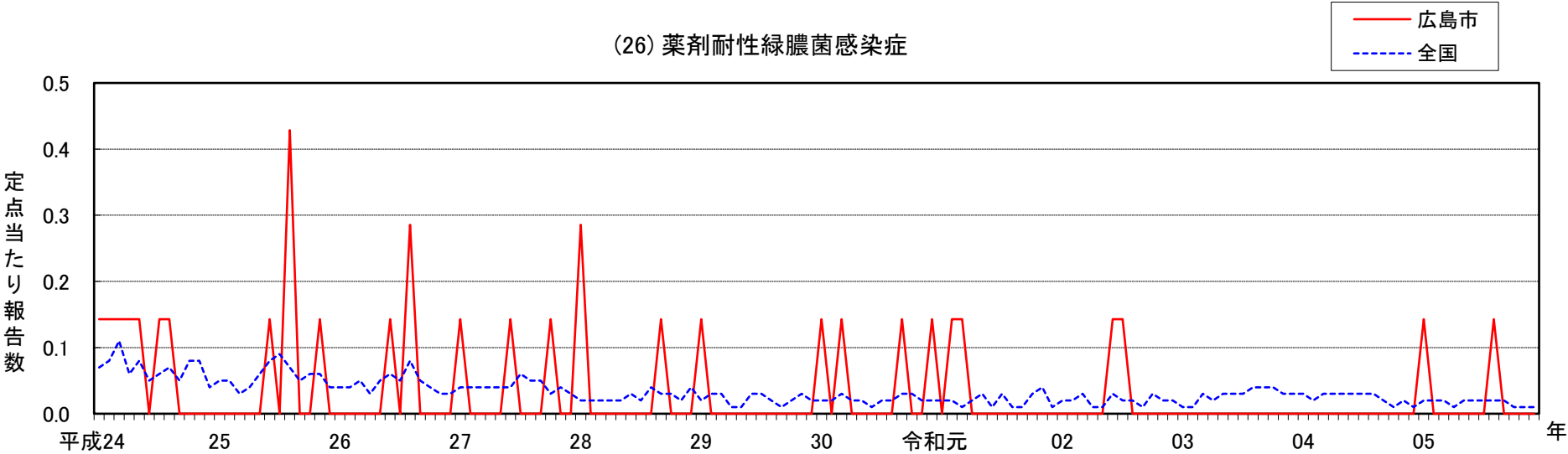








(26) 薬剤耐性緑膿菌感染症



第4章 検査情報

第1節 検査の概要

市内 15 か所の病原体定点医療機関で検査材料を採取し、衛生研究所において病原体検査を行った。

検査結果は病原体定点医療機関に随時通知するとともに、これらを病原体情報として取りまとめ、広島市感染症情報センターへ報告した。また、これらの病原体情報は国立感染症研究所感染症疫学センターへオンラインにより報告した。

第2節 検査方法及び検体採取状況

1 検査材料

病原体定点医療機関において、患者から咽頭拭い液（鼻汁を含む）、糞便、髄液、結膜拭い液、尿、血液などが採取され、衛生研究所に搬入されたものを検査材料とした。なお、一人の患者から複数の検体が採取され、または複数の病原体が検出されたものがあるため、本文中及び表では、患者数、検体数又は検出ウイルス数で示した。

2 細菌検査

感染性胃腸炎は、赤痢菌、病原性大腸菌、サルモネラ属菌、コレラ菌、腸炎ビブリオ、カンピロバクターについて検査を実施した。

その他、A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎、細菌性髄膜炎の検査を実施した。

3 ウイルス検査

培養細胞を用いた細胞培養法によるウイルス分離を行うとともに、細胞培養が困難なウイルスを対象に遺伝子検査法、イムノクロマト法などを併用した。

培養細胞で分離されたウイルスの同定は主に中和試験で行い、同定が困難な株については、遺伝子検査法による同定を行った。

4 臨床診断名別検体採取状況

令和 5 年の月別臨床診断名別検査患者数を表 1 に、臨床診断名別検体別検査数を表 2 に示した。

臨床診断名別患者は病原体定点対象疾患では流行性角結膜炎 118 人（119 検体）、インフルエンザ 26 人（33 検体）、感染性胃腸炎 16 人（22 検体）、無菌性髄膜炎 6 人（15 検体）、ヘルパンギーナ 6 人（6 検体）の順に多く、病原体定点対象疾患以外ではその他の呼吸器疾患 13 人（14 検体）、その他の消化器疾患 11 人（15 検体）の順に多かった。

検体は 236 人から 295 検体が採取され、結膜拭い液 119 検体、咽頭拭い液 91 検体、糞便 43 検体の順に多かった。

表1 月別臨床診断名別検査患者数

臨床診断名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
インフルエンザ	3	2	2	3	2	1	3	1	1	2	4	2	26
RSウイルス感染症			1	1			1						3
咽頭結膜熱								1					1
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎							1	1		1			3
感染性胃腸炎	1		1		1	1	1	2	2	5		2	16
手足口病	1					2						1	4
突発性発しん											1		1
ヘルパンギーナ						2	2			1		1	6
流行性耳下腺炎										2			2
流行性角結膜炎	7	7	7	6	10	6	12	13	6	9	23	12	118
細菌性髄膜炎				1									1
無菌性髄膜炎		1				1	1	1		1		1	6
その他の呼吸器疾患					5	3	3		1			1	13
その他の消化器疾患		1		1	2			1	3	2		1	11
その他の神経系疾患	1	1	1				1		1	1		1	7
その他の発疹性疾患	1	1								1			3
その他の泌尿生殖器疾患		1											1
その他の循環器疾患	1				2								3
その他の疾患	1					1	2	2	4			1	11
計	16	14	12	12	22	17	27	22	18	25	28	23	236

表2 臨床診断名別検体別検査数

臨床診断名 \ 検体名	咽頭拭い液	気管吸引物	髄液	糞便	尿	結膜拭い液	血液	計
インフルエンザ	26		2	3	2			33
咽頭結膜熱	1							1
感染性胃腸炎	4		1	16	1			22
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3				1			4
手足口病	4							4
ヘルパンギーナ	6							6
流行性角結膜炎						119		119
細菌性髄膜炎			1					1
無菌性髄膜炎	3		6	3	3			15
RSウイルス感染症	2		1					3
流行性耳下腺炎	2							2
突発性発しん							1	1
その他の呼吸器疾患	13	1						14
その他の消化器疾患	3			9	3			15
その他の神経系疾患	8		7	6	3			24
その他の発疹性疾患	2			1				3
その他の泌尿生殖器疾患					1			1
その他の循環器疾患	4		1	2	2		1	10
その他の疾患	10		2	3	2			17
検査検体数	91	1	21	43	18	119	2	295

第3節 病原体検出状況

1 月別病原体検出状況

月別病原体検出数を表3に示した。令和5年は、36種類141株のウイルス、1種類1株の細菌が検出された。

ウイルス別の検出状況は、インフルエンザA(H3)型16株、アデノウイルス3型14株、同56型12株、コクサッキーウイルスB5型11株、ライノウイルス10株の順に多かった。

インフルエンザA(H3)型は、年間を通して検出された。また、アデノウイルス3型は、8月から12月にかけて検出された。

表3 月別病原体検出数

病原体名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
コクサッキーウイルスA2型					1	2	2						5
コクサッキーウイルスA10型												1	1
コクサッキーウイルスA16型	1												1
コクサッキーウイルスB2型										1		1	2
コクサッキーウイルスB5型						4	3	4					11
エコーウイルス25型								1					1
エンテロウイルス71型						2				1			3
パレコウイルス未型別									1				1
パレコウイルス1型									2				2
パレコウイルス3型									2				2
ライノウイルス					3	3	1	1	1		1		10
インフルエンザA(H1N1)2009型									1		2	1	4
インフルエンザA(H3)型	3	2	2	2	2		1	1		1	2		16
B型インフルエンザウイルス			1										1
パラインフルエンザウイルス3型					3	2							5
RSウイルス			1	1	1	3							6
ヒトメタニューモウイルス							1				1		2
ヒトコロナウイルスHKU1					1								1
サボウイルス												1	1
ノロウイルスGⅡ	1				1								2
アストロウイルス					1					1			2
アデノウイルス1型				1		1			1				3
アデノウイルス2型	1				1							1	3
アデノウイルス3型								2		2	2	8	14
アデノウイルス5型					1								1
アデノウイルス6型				1									1
アデノウイルス8型											1	1	2
アデノウイルス37型	1			1	1		5				1		9
アデノウイルス53型		1	1										2
アデノウイルス54型							1				1	1	3
アデノウイルス56型							1	2		2	7		12
アデノウイルス64型								3					3
ヒトボカウイルス					2								2
EBウイルス							1						1
ヒトヘルペスウイルス6型	1				1				1		1		4
ヒトヘルペスウイルス7型	1										1		2
A群溶血性レンサ球菌								1					1
計	8	3	5	6	18	9	11	10	4	6	20	13	142
検査検体数	20	20	15	15	29	20	27	30	28	32	28	31	295

2 臨床診断名別病原体検出状況

臨床診断名別病原体検出数を表4に示した。臨床診断名別の病原体検出数は、病原体定点対象疾患では流行性角結膜炎、インフルエンザが多かった。

(1) インフルエンザ

26人の患者の検体を検査し、31株のウイルスが検出された。その内訳は、インフルエンザウイルスA(H3)型16株、インフルエンザA(H1N1)2009型4株、ライノウイルス3株であった。

(2) RSウイルス感染症

3人の患者の検体を検査し、RSウイルス2株が検出された。

(3) 咽頭結膜熱

1人の患者の検体を検査し、アデノウイルス3型1株が検出された。

(4) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

3人の患者の検体を検査し、A群溶血性レンサ球菌1株が検出された。

(5) 感染性胃腸炎

16人の患者の検体を検査し、10株のウイルスが検出された。その内訳は、アデノウイルス1型、同2型各2株、コクサッキーウイルスB5型、エコーウイルス25型、サポウイルス、ノロウイルスGⅡ、アストロウイルス、ヒトヘルペスウイルス7型各1株であった。

(6) 手足口病

4人の患者の検体を検査し、5株のウイルスが検出された。その内訳は、エンテロウイルス71型2株、コクサッキーウイルスA10型、同16型、RSウイルス各1株であった。

(7) 突発性発しん

1人の患者の検体を検査し、ヒトヘルペスウイルス6型1株が検出された。

(8) ヘルパンギーナ

6人の患者の検体を検査し、7株のウイルスが検出された。その内訳は、コクサッキーウイルスA2型4株、コクサッキーウイルスB2型、エンテロウイルス71型、アデノウイルス3型各1株であった。

(9) 流行性角結膜炎

118人の患者の検体を検査し、40株のウイルスが検出された。その内訳は、アデノウイルス56型12株、同37型9株、同3型8株、同54型、同64型各3株、同8型、同53型各2株、同1型1株であった。

(10) 無菌性髄膜炎

6人の患者の検体を検査し、3株のウイルスが検出された。その内訳は、コクサッキーウイルスB5型2株、コクサッキーウイルスB2型1株であった。

(11) その他の呼吸器疾患

13人の患者の検体を検査し、20株のウイルスが検出された。その内訳は、ライノウイルス6株、パラインフルエンザウイルス3型4株、RSウイルス、ヒトボカウイルス各2株、コクサッキーウイルスA2型、コクサッキーウイルスB5型、パレコウイルス1型、ヒトコロナウイルスHKU1、アデノウイルス3型、ヒトヘルペスウイルス6型各1株であった。

(12) その他の消化器疾患

11人の患者の検体を検査し、6株のウイルスが検出された。その内訳は、パレコウイルス1型、ノロウイルスGⅡ、アデノウイルス2型、同5型、同6型、EBウイルス各1株であった。

(13) その他の神経系疾患

7 人の患者の検体を検査し、2 株のウイルスが検出された。その内訳は、ヒトヘルペスウイルス 6 型、同 7 型各 1 株であった。

(14) その他の発疹性疾患

3 人の患者の検体を検査し、ヒトヘルペスウイルス 6 型 1 株が検出された。

(15) その他の疾患

11 人の患者の検体を検査し、5 株のウイルスが検出された。その内訳は、パレコウイルス 3 型 2 株、パレコウイルス未型別、ライノウイルス、アデノウイルス 3 型各 1 株であった。

表4 臨床診断名別病原体検出数

病原体名 臨床診断名	インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	手足口病	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	その他の呼吸器疾患	その他の消化器疾患	その他の神経系疾患	その他の発疹性疾患	その他の泌尿生殖器疾患	その他の循環器疾患	その他の疾患	計
コクサッキーウイルスA2型								4					1							5
コクサッキーウイルスA10型						1														1
コクサッキーウイルスA16型						1														1
コクサッキーウイルスB2型								1				1								2
コクサッキーウイルスB5型	1				1							2	1							5
エコーウイルス25型					1															1
エンテロウイルス71型						2		1												3
パレコウイルス未型別																		1		1
パレコウイルス1型													1	1						2
パレコウイルス3型																		2		2
ライノウイルス	3												6					1		10
インフルエンザA(H1N1)2009型	4																			4
インフルエンザA(H3)型	16																			16
B型インフルエンザウイルス	1																			1
パラインフルエンザウイルス3型													4							4
RSウイルス	1	2				1							2							6
ヒトメタニューモウイルス	2																			2
ヒトコロナウイルスHKU1													1							1
サボウイルス					1															1
ノロウイルスGⅡ					1									1						2
アストロウイルス	1				1															2
アデノウイルス1型					2					1										3
アデノウイルス2型					2									1						3
アデノウイルス3型	2		1					1		8			1					1		14
アデノウイルス5型														1						1
アデノウイルス6型														1						1
アデノウイルス8型										2										2
アデノウイルス37型										9										9
アデノウイルス53型										2										2
アデノウイルス54型										3										3
アデノウイルス56型										12										12
アデノウイルス64型										3										3
ヒトボカウイルス													2							2
EBウイルス														1						1
ヒトヘルペスウイルス6型							1						1		1	1				4
ヒトヘルペスウイルス7型					1										1					2
A群溶血性レンサ球菌				1																1
計	31	2	1	1	10	5	1	7	0	40	0	3	20	6	2	1	0	0	5	135
検査患者数	26	3	1	3	16	4	1	6	2	118	1	6	13	11	7	3	1	3	11	236

3 年齢別病原体別患者状況

年齢別病原体別患者数を表 5 に示した。年齢別検査数は 0 歳 26 人、1 歳 15 人、2 歳 18 人、3 歳 8 人、4 歳 11 人、5 歳 9 人、6 歳 6 人と低年齢層の患者が多く、6 歳以下が約 40% を占めた。

0～3 歳児からのライノウイルス、RS ウイルスの検出が多かった。

4 検体別病原体検出状況

検体別病原体検出数を表 6 に示した。

結膜拭い液は 119 検体を検査し、40 株のウイルスが検出された。最も多く検出されたのはアデノウイルス 56 型 12 株、次いで同 37 型 9 株、同 3 型 8 株であった。

咽頭拭い液は 91 検体を検査し、76 株のウイルス、1 株の細菌が検出された。最も多く検出されたのはインフルエンザ A(H3) 型 16 株、次いでライノウイルス 10 株であった。

糞便は 43 検体を検査し、18 株のウイルスが検出された。最も多く検出されたのはコクサッキーウイルス B5 型、アデノウイルス 2 型各 3 株、次いでノロウイルス G II、アストロウイルス、アデノウイルス 1 型各 2 株であった。

表5 年齢別病原体別患者数

病原体名 \ 年 齢	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	7 歳	8 歳	9 歳	10 歳	11 歳	12 歳	13 歳	14 歳	15 歳	16 19 歳	20 29 歳	30 39 歳	40 49 歳	50 歳 以上	不 明	計
コクサッキーウイルスA2型	1	1			2	1																	5
コクサッキーウイルスA10型		1																					1
コクサッキーウイルスA16型		1																					1
コクサッキーウイルスB2型	1		1																				2
コクサッキーウイルスB5型	1			1	1			1														1	5
エコーウイルス25型	1																						1
エンテロウイルス71型			2					1															3
パレコウイルス未型別	1																						1
パレコウイルス1型		1			1																		2
パレコウイルス3型	1																		1				2
ライノウイルス	4	2	1	1	1				1														10
インフルエンザA(H1N1)2009型							1	2	1														4
インフルエンザA(H3)型	2	2		3	1	1	1	3	1	1	1												16
B型インフルエンザウイルス							1																1
パラインフルエンザウイルス3型	2		1						1														4
RSウイルス	2	1	3																				6
ヒトメタニューモウイルス		1			1																		2
ヒトコロナウイルスHKU1	1																						1
サボウイルス		1																					1
ノロウイルスGⅡ			2																				2
アストロウイルス			1	1																			2
アデノウイルス1型			2																		1		3
アデノウイルス2型	1	1	1																				3
アデノウイルス3型		1	2	1	1	1					1								5	1		1	14
アデノウイルス5型			1																				1
アデノウイルス6型				1																			1
アデノウイルス8型																		1			1		2
アデノウイルス37型																		1	1	3	4		9
アデノウイルス53型																		1	1				2
アデノウイルス54型																	1		2				3
アデノウイルス56型																	1	2	3		6		12
アデノウイルス64型																		2	1				3
ヒトボカウイルス	2																						2
EBウイルス										1													1
ヒトヘルペスウイルス6型	1	1	1						1														4
ヒトヘルペスウイルス7型								1					1										2
A群溶血性レンサ球菌						1																	1
計	21	14	18	8	8	4	3	8	5	2	2	0	1	0	0	0	2	7	14	4	12	2	135
陽性患者数	14	10	14	7	6	4	3	8	5	2	2	0	1	0	0	0	2	7	14	4	12	2	117
検査患者数	26	15	18	8	11	9	6	10	7	5	2	2	1	1	1	0	7	14	27	13	49	4	236

表6 検体別病原体検出数

病原体名 検体名	咽頭拭い液	気管吸引物	髄液	糞便	尿	結膜拭い液	血液	その他	計
コクサッキーウイルスA2型	5								5
コクサッキーウイルスA10型	1								1
コクサッキーウイルスA16型	1								1
コクサッキーウイルスB2型	1		1						2
コクサッキーウイルスB5型	4		2	3	2				11
エコーウイルス25型				1					1
エンテロウイルス71型	3								3
パレコウイルス未型別				1					1
パレコウイルス1型	1			1					2
パレコウイルス3型	2								2
ライノウイルス	10								10
インフルエンザA(H1N1)2009型	4								4
インフルエンザA(H3)型	16								16
B型インフルエンザウイルス	1								1
パラインフルエンザウイルス3型	4	1							5
RSウイルス	6								6
ヒトメタニューモウイルス	2								2
ヒトコロナウイルスHKU1	1								1
サポウイルス				1					1
ノロウイルスGⅡ				2					2
アストロウイルス				2					2
アデノウイルス1型				2		1			3
アデノウイルス2型				3					3
アデノウイルス3型	6					8			14
アデノウイルス5型				1					1
アデノウイルス6型				1					1
アデノウイルス8型						2			2
アデノウイルス37型						9			9
アデノウイルス53型						2			2
アデノウイルス54型						3			3
アデノウイルス56型						12			12
アデノウイルス64型						3			3
ヒトボカウイルス	2								2
EBウイルス	1								1
ヒトヘルペスウイルス6型	3						1		4
ヒトヘルペスウイルス7型	2								2
A群溶血性レンサ球菌	1								1
計	77	1	3	18	2	40	1	0	142
検査検体数	91	1	21	43	18	119	2	0	295

第4節 参考資料

表7 広島市の年別病原体検出数(平成16年～令和5年)

表7-1 広島市の年別病原体検出数

検出病原体	H16年	H17年	H18年	H19年	H20年	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	計
エンテロウイルス未型別			8	2		1			6	3	20
コクサッキーウイルスA2型	7				3		3	1	12		26
コクサッキーウイルスA3型											0
コクサッキーウイルスA4型	3				6		4		3		16
コクサッキーウイルスA5型							2				2
コクサッキーウイルスA6型	1			4			4	24		8	41
コクサッキーウイルスA8型										1	1
コクサッキーウイルスA9型		2	3	1	1	10			6	1	24
コクサッキーウイルスA10型				1	2	1		3			7
コクサッキーウイルスA14型											0
コクサッキーウイルスA16型		6	1	2	1			3			13
コクサッキーウイルスB1型					1		5	4			10
コクサッキーウイルスB2型			2	3	1	8	1			1	16
コクサッキーウイルスB3型		2			12				1	2	17
コクサッキーウイルスB4型	1	7	1	1	1		3	1		1	16
コクサッキーウイルスB5型	1	5		29	2				11		48
コクサッキーウイルスB6型											0
エコーウイルス1型									2		2
エコーウイルス3型	1	1				5		7			14
エコーウイルス4型	1										1
エコーウイルス5型				1	4	2					7
エコーウイルス6型	34	1						1	12	32	80
エコーウイルス7型								6			6
エコーウイルス9型			2			14			6		22
エコーウイルス11型						3					3
エコーウイルス12型											0
エコーウイルス13型											0
エコーウイルス14型		1			3						4
エコーウイルス16型					2						2
エコーウイルス17型											0
エコーウイルス18型	9	4	90	1	1				3		108
エコーウイルス19型									18		18
エコーウイルス24型											0
エコーウイルス25型			1	2		1	12	1			17
エコーウイルス30型				7	8					4	19
エンテロウイルス68型				1			3			3	7
エンテロウイルス71型				2		2	25			3	32
ポリオウイルス1型	1		5	4	4	3	2	4			23
ポリオウイルス2型	1		2	3	3	2	2	4			17
ポリオウイルス3型			2	2	3		1	2			10
パレコウイルス未型別		1	1							1	3
パレコウイルス1型	4	4	5	6	5	3	7	7	3	4	48
パレコウイルス2型											0
パレコウイルス3型	1	2	26		41		1	16		1	88
パレコウイルス4型						5	2		1	3	11
パレコウイルス6型			1	1			2				4
ライノウイルス				15	17	3	20	46	56	20	177
A型インフルエンザウイルス											0
インフルエンザウイルスA(H1)型			3	45	60	65					173
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型						340	43	91		1	475
インフルエンザウイルスA(H3)型	24	9	2	67	31	104	5	29	34	28	333
B型インフルエンザウイルス	6	5	2	29	3	68	22	36	17	16	204
パラインフルエンザウイルス1型								7	5	5	17
パラインフルエンザウイルス2型	2		1	1	2		2	1	5	1	15
パラインフルエンザウイルス3型				1	4	1		17	17	3	43
RSウイルス		3	2	4	28	47	55	24	26	9	198
ヒトメタニューモウイルス			41	25	19	32	36	12	13	6	184
ムンプスウイルス	2	21	2	1	2	3	5	7	1	1	45
麻疹ウイルス			1	3				5			9
ヒトコロナウイルスNL63											0
ヒトコロナウイルスOC43											0
ヒトコロナウイルスHKU1											0

次項へ続く

表7-2 広島市の年別病原体検出数－続き－

検出病原体	H16年	H17年	H18年	H19年	H20年	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	計
レオウイルス				1	3	2					6
レオウイルス1型											0
レオウイルス2型											0
ロタウイルス	1										1
A群ロタウイルス	8	7	2	2	17	4	10	6	4	2	62
C群ロタウイルス											0
サポウイルス					6		3	7	4	6	26
ノロウイルス未型別											0
ノロウイルスGⅠ	1	1	2			1	1		1		7
ノロウイルスGⅡ	2	13	68	26	38	22	35	8	31	4	247
アストロウイルス				2	1	2	3		2	1	11
ピコルナ/パルボ様ウイルス											0
小型球形ウイルス(SRSV)	1	2		1	1	1	4				10
アデノウイルス未型別					1						1
アデノウイルス1型	8	9	9	9	9	9	8	7	7	6	81
アデノウイルス2型	14	17	9	11	15	18	16	13	18	6	137
アデノウイルス3型	34	23	15	10	14	2	8	1		6	113
アデノウイルス4型									1	1	2
アデノウイルス5型	3	2	3	14	9	7	4	4	5	7	58
アデノウイルス6型	2	2						2		1	7
アデノウイルス7型				1							1
アデノウイルス8型											0
アデノウイルス11型		2			1			1			4
アデノウイルス19型											0
アデノウイルス21型											0
アデノウイルス22型											0
アデノウイルス31型			1	2	1		2	6	4	2	18
アデノウイルス34/35型											0
アデノウイルス37型							1				1
アデノウイルス40/41型		1			2						3
アデノウイルス41型			1	1	1	2	2	2	8	1	18
アデノウイルス53型							1				1
アデノウイルス54型											0
アデノウイルス56型										1	1
アデノウイルス64型											0
アデノウイルス85型											0
パルボウイルスB19								5	3		8
ヒトボカウイルス								14	13	7	34
単純ヘルペスウイルス1型	1	3	2	3	5	5	5	6	1	3	34
単純ヘルペスウイルス2型							1				1
水痘帯状疱疹ウイルス							2	4	2	1	9
サイトメガロウイルス					1	1	4	1	3	2	12
EBウイルス										4	4
ヒトヘルペスウイルス6型						1	26	24	24	10	85
ヒトヘルペスウイルス7型							8	12	11	9	40
リケッチアジャポニカ											0
デングウイルス3型								1			1
未同定ウイルス		1		1							2
クラミジア・トラコマチス											0
肺炎マイコプラズマ										1	1
百日咳菌											0
A群溶血性レンサ球菌											0
A群溶血性レンサ球菌T1型											0
A群溶血性レンサ球菌T3型											0
A群溶血性レンサ球菌T12型											0
A群溶血性レンサ球菌T14/49型											0
A群溶血性レンサ球菌TB3264型											0
肺炎球菌10A型											0
<i>Campylobacter jejuni</i>											0
<i>Salmonella</i> Stanley											0
<i>Bordetella holmesii</i>											0
<i>Streptococcus pneumoniae</i>											0
計	174	157	316	348	395	800	411	483	400	239	3,723
検査患者数	849	646	594	829	880	877	1,280	660	573	407	7,595

表7-3 広島市の年別病原体検出数－続き－

検出病原体	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年	R3年	R4年	R5年	計
エンテロウイルス未型別	1	4	1				2	1	3		12
コクサッキーウイルスA2型			3		8					5	16
コクサッキーウイルスA3型											0
コクサッキーウイルスA4型	1		12				1	5			19
コクサッキーウイルスA5型				1		4					5
コクサッキーウイルスA6型		10	2	22	4	14		4	9		65
コクサッキーウイルスA8型											0
コクサッキーウイルスA9型	1	13	3	1					1		19
コクサッキーウイルスA10型		5	3	2		3	1			1	15
コクサッキーウイルスA14型			1								1
コクサッキーウイルスA16型	2	4	2	1		3	7	1		1	21
コクサッキーウイルスB1型											0
コクサッキーウイルスB2型	2		6	5						2	15
コクサッキーウイルスB3型		1	11				1				13
コクサッキーウイルスB4型		11		1	1						13
コクサッキーウイルスB5型		4	32			8				11	55
コクサッキーウイルスB6型											0
エコーウイルス1型											0
エコーウイルス3型	3			1							4
エコーウイルス4型											0
エコーウイルス5型											0
エコーウイルス6型			2	3				1			6
エコーウイルス7型				10							10
エコーウイルス9型			13	2							15
エコーウイルス11型	10			1	15						26
エコーウイルス12型											0
エコーウイルス13型											0
エコーウイルス14型											0
エコーウイルス16型		1	1								2
エコーウイルス17型											0
エコーウイルス18型	1	20	3		2	2	4				32
エコーウイルス19型											0
エコーウイルス24型											0
エコーウイルス25型			6	13		1	1			1	22
エコーウイルス30型	7	1				15	1				24
エンテロウイルス68型		30		1	22						53
エンテロウイルス71型				3	7					3	13
ポリオウイルス1型											0
ポリオウイルス2型											0
ポリオウイルス3型											0
パレコウイルス未型別	5		1							1	7
パレコウイルス1型	4	5	4	4	1	4		2		2	26
パレコウイルス2型					2	1					3
パレコウイルス3型	8		48		2	27			10	2	97
パレコウイルス4型	1	1	2	2	2						8
パレコウイルス6型	1		1								2
ライノウイルス	21	107	79	92	38	44	19	14	7	10	431
A型インフルエンザウイルス		1									1
インフルエンザウイルスA(H1)型											0
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型	30	1	22	7	20	40	14			4	138
インフルエンザウイルスA(H3)型	38	43	18	15	12	36			1	16	179
B型インフルエンザウイルス	8	2	33	7	8	6	2			1	67
パラインフルエンザウイルス1型	2	6		8	1	3			3		23
パラインフルエンザウイルス2型	5			2		4					11
パラインフルエンザウイルス3型	5	8	5	17	3	7		8	1	5	59
RSウイルス	6	66	11	15	5	11	1	8	6	6	135
ヒトメタニューモウイルス	6	9	4	8	1	6	4			2	40
ムンプスウイルス	4	8	2	1	2	3	1		1		22
麻疹ウイルス	1										1
ヒトコロナウイルスNL63				1		3					4
ヒトコロナウイルスOC43						4	3				7
ヒトコロナウイルスHKU1				1	1	2	1			1	6

次項へ続く

表7-4 広島市の年別病原体検出数－続き－

検出病原体	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年	R3年	R4年	R5年	計
レオウイルス		1		5		5					11
レオウイルス1型											0
レオウイルス2型											0
ロタウイルス											0
A群ロタウイルス	1	1	6	1	5	7					21
C群ロタウイルス											0
サポウイルス	5	4	4	1	2	1	1		2	1	21
ノロウイルス未型別											0
ノロウイルスGⅠ	1	1					1				3
ノロウイルスGⅡ	4	18	10	12	8	10	5	4	3	2	76
アストロウイルス			1		1		1	2		2	7
ピコルナ/パルボ様ウイルス											0
小型球形ウイルス(SRSV)											0
アデノウイルス未型別	1										1
アデノウイルス1型	7	7	4	8	6	8	5		1	3	49
アデノウイルス2型	5	11	18	9	12	9	3	9	5	3	84
アデノウイルス3型	2	2	13	9	7	6	2			14	55
アデノウイルス4型		1	2	1	1				2		7
アデノウイルス5型	1	1	3	6	8	3	3	1	1	1	28
アデノウイルス6型			1	2		1	2	1		1	8
アデノウイルス7型											0
アデノウイルス8型										2	2
アデノウイルス11型											0
アデノウイルス19型											0
アデノウイルス21型				1							1
アデノウイルス22型											0
アデノウイルス31型	3		6	2	1	2	4	3	2		23
アデノウイルス34/35型											0
アデノウイルス37型				1	4	4	5	4	2	9	29
アデノウイルス40/41型											0
アデノウイルス41型			1	4	1	1		1	2		10
アデノウイルス53型			1	1	1			9	1	2	15
アデノウイルス54型				7	9	1	1			3	21
アデノウイルス56型				4	2	6		1	2	12	27
アデノウイルス64型			4		1			2		3	10
アデノウイルス85型					9			2			11
パルボウイルスB19			2								2
ヒトボカウイルス	1	6		3	3	6	1	3	2	2	27
単純ヘルペスウイルス1型	1	2	3	4	1			1	1		13
単純ヘルペスウイルス2型											0
水痘帯状疱疹ウイルス		1			1	1					3
サイトメガロウイルス		2		1	3				2		8
EBウイルス	1	2					1		2	1	7
ヒトヘルペスウイルス6型	11	5	7	4		2	1		2	4	36
ヒトヘルペスウイルス7型	6	4	4	3			1		1	2	21
リケッチアジャポニカ			1								1
デングウイルス3型											0
未同定ウイルス											0
クラミジア・トラコマチス											0
肺炎マイコプラズマ	1	5	7	4							17
百日咳菌	4	2	3	7	1						17
A群溶血性レンサ球菌				1	1	1		1	1	1	6
A群溶血性レンサ球菌T1型		1				3					4
A群溶血性レンサ球菌T3型				1		1					2
A群溶血性レンサ球菌T12型			1				1				2
A群溶血性レンサ球菌T14/49型					1						1
A群溶血性レンサ球菌TB3264型				1							1
肺炎球菌10A型		1									1
<i>Campylobacter jejuni</i>				1		1	1	2	1		6
<i>Salmonella</i> Stanley				1							1
<i>Bordetella holmesii</i>					1						1
<i>Streptococcus pneumoniae</i>					1						1
計	228	439	433	352	248	330	102	90	77	142	2,441
検査患者数	428	619	544	560	442	499	248	229	166	236	3,971

第5章 結核

第1節 結核の概要

この結核報告は、各保健センターから報告された令和5年の「結核発生動向調査」を集計したものである。

本市の新登録患者数は84人、罹患率※は7.1で前年に比べて減少、令和5年末現在の結核登録者数は177人で前年に比べて減少した。

※ 罹患率とは、1年間に発生した患者数を人口10万人あたりの数で示したもので、新たな結核患者を示す指標となる。（罹患率＝年間新登録患者数 / 人口×10万人）

第2節 結核による死亡者（表1、図1）

本市の結核死亡者数は9人、死亡率は0.8（人口10万人対）で、前年より死亡者数は減少、死亡率は横ばいであった。

全国では結核死亡者数は1,587人で前年に比べて77人減少した。

表1 結核による死亡率及び死亡者数の年次推移

	区分	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	H31年	R02年	R03年	R04年	R05年
死亡率	広島市	1.4	1.5	1.8	0.9	1.3	1.5	0.9	1.4	1.2	0.8	0.8
	全国	1.7	1.7	1.6	1.5	1.8	1.8	1.7	1.5	1.5	1.4	1.3
死亡者数	広島市	17	18	21	11	15	18	11	16	14	10	9
	全国	2,084	2,099	1,956	1,889	2,303	2,204	2,088	1,909	1,845	1,664	1,587

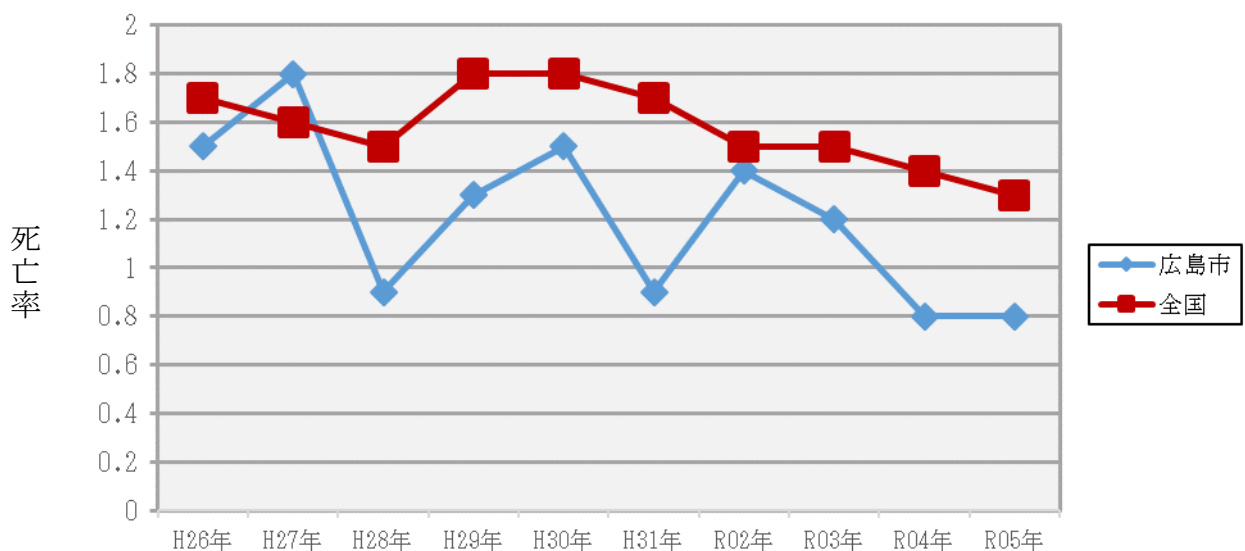


図1 結核死亡率の年次推移（人口10万人対）

第3節 新登録患者の状況

(1) 新登録患者数（図2、表2）

本市で新たに結核患者として登録された者は84人で、前年に比べて減少した。

また、新登録患者の中に占める「喀痰塗抹陽性肺結核患者」は28人、新登録患者数全体の33.4%で、前年の41.8%に比べて減少した。

潜在性結核感染症患者※として新たに登録された者の数は45人で、前年に比べて減少した。

全国では、新登録患者数10,096人で、前年の10,235人に比べて減少した。

※ 潜在性結核感染症患者とは、発病はしていないが結核菌が体内に定着した状態で、発病予防のための服薬を指示された者。

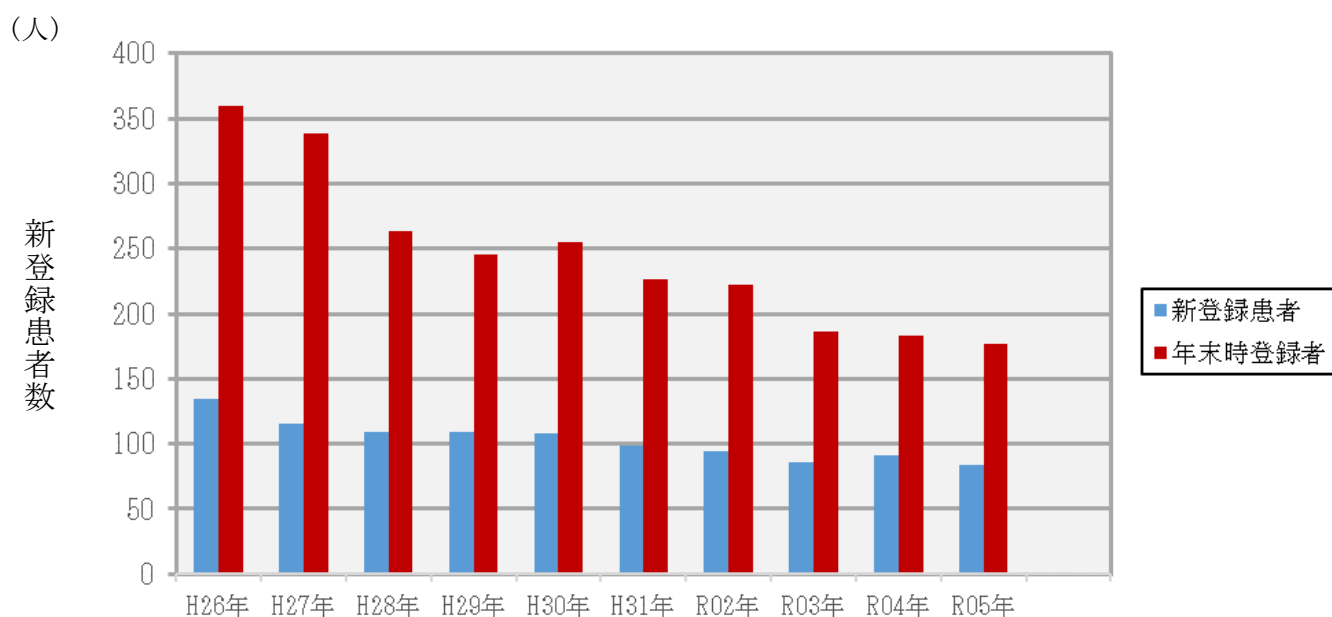


図2 結核患者登録者数の年次推移

表2 新登録患者数と活動性分類

区分	活動性結核※								潜在性結核感染症患者
	総数	肺結核活動性						肺 外 結 核 活動性	
		総数	喀痰塗抹陽性			その他結核菌陽性	菌陰性その他		
			総数	初回治療	再治療				
全国	10,096	7,495	3,524	3,374	150	3,093	878	2,601	5,033
広島市	84	61	28	25	3	15	18	23	45

(令和5年 単位：人)

※ 活動性結核とは、結核を発病し、結核の治療を要する状態のことをいう。

(2) 罹患率について(図3、表3)

本市の罹患率は、7.1で前年(7.6)より減少、喀痰塗抹陽性肺結核罹患率が2.4で前年(3.2)に比べて増加した。

全国の罹患率は8.1で前年(8.2)に比べて減少した。

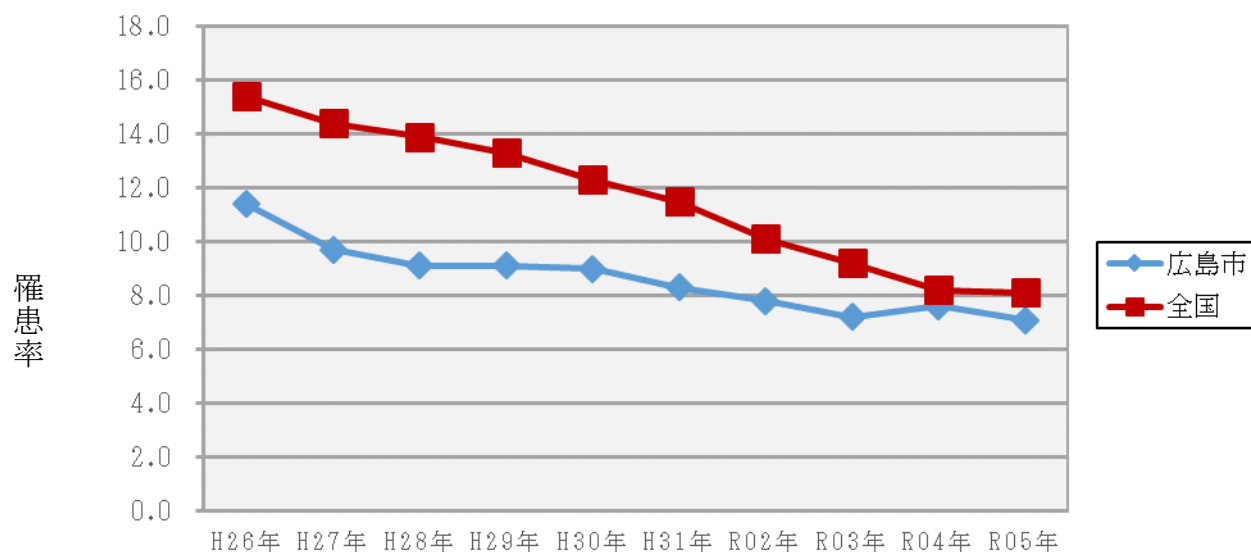


図3 罹患率の年次推移

表3 新登録患者数と罹患率及び塗抹陽性率の年次推移

区分	広島市				全国			
	全結核		塗抹陽性肺結核		全結核		塗抹陽性肺結核	
	新登録患者数	罹患率	新登録患者数	罹患率	新登録患者数	罹患率	新登録患者数	罹患率
H25年	136	11.5	67	5.7	20,495	16.1	8,119	6.4
H26年	135	11.4	59	5.0	19,615	15.4	7,651	6.0
H27年	116	9.7	55	4.6	18,280	14.4	7,131	5.6
H28年	109	9.1	38	3.2	17,625	13.9	6,642	5.2
H29年	109	9.1	40	3.2	16,789	13.3	6,359	5.0
H30年	108	9.0	42	3.5	15,590	12.3	5,781	4.6
H31年	99	8.3	36	3.0	14,460	11.5	5,231	4.1
R02年	94	7.8	38	3.2	12,739	10.1	4,615	3.7
R03年	86	7.2	37	3.1	11,519	9.2	4,127	3.3
R04年	91	7.6	38	3.2	10,235	8.2	3,703	3.0
R05年	84	7.1	28	2.4	10,096	8.1	3,524	2.4

(単位：人 人口10万人対)

(3) 男女別及び年齢別患者状況について（表4）

本市の男女別の罹患率は、男性8.1、女性6.2と、男性の値が高かった。

また、年齢別では、70歳以上から全体の罹患率を上回るようになり、80歳以上では42.6と格段に高くなっている。これらは全国においても同様の傾向である。

表4 性及び年齢別の新登録患者数及び罹患率

区分	広島市		全国	
	総数（人）	罹患率	総数（人）	罹患率
総 数	84	7.1	10,096	8.1
男	46	8.1	5,924	9.8
女	38	6.2	4,172	6.5
0 ～ 4 歳	0	0	20	0.5
5 ～ 9 歳	1	1.9	6	0.1
10 ～ 14 歳	0	0	11	0.2
15 ～ 19 歳	1	1.8	91	1.7
20 ～ 29 歳	8	6.5	1,042	8.2
30 ～ 39 歳	5	3.8	542	4.0
40 ～ 49 歳	4	2.4	487	2.9
50 ～ 59 歳	5	2.9	762	4.2
60 ～ 69 歳	3	2.3	863	5.8
70 ～ 79 歳	14	9.7	1,943	11.9
80歳以上	44	42.6	4,329	34.3

（令和5年 人口10万人対）

第4節 結核登録者の状況（令和5年末現在）

(1) 結核登録者数（表5）

本市の令和5年末現在の結核登録者数は177人で、前年の183人に比べて6人減少した。このうち、「喀痰塗抹陽性肺結核患者数」は18人で、前年の18人に比べて横ばいである。

表5 年末現在登録者数と活動性分類

区分	総数	活動性結核								不活動性結核	活動性不明
		総数	肺結核活動性						肺 外 結 核 活動性		
			登録時喀痰塗抹陽性			登録時 その他 の結核 菌陽性	登録時 菌陰性 その他				
			総数	初回 治療	再治療						
全国	22,426	6,794	5,019	2,309	2,187	122	2,087	623	1,775	12,179	3,453
広島市	177	54	42	18	17	1	11	13	12	100	23

（令和5年 単位：人）

(2) 有病率について(図4、表6)

本市の活動性結核の患者数は54人、有病率*は4.7でいずれも減少した。

※ 有病率とは、年末時点の活動性結核患者数を人口10万人あたりの数で示したもの。
(有病率=年末時現在活動性結核患者数 / 人口×10万人)

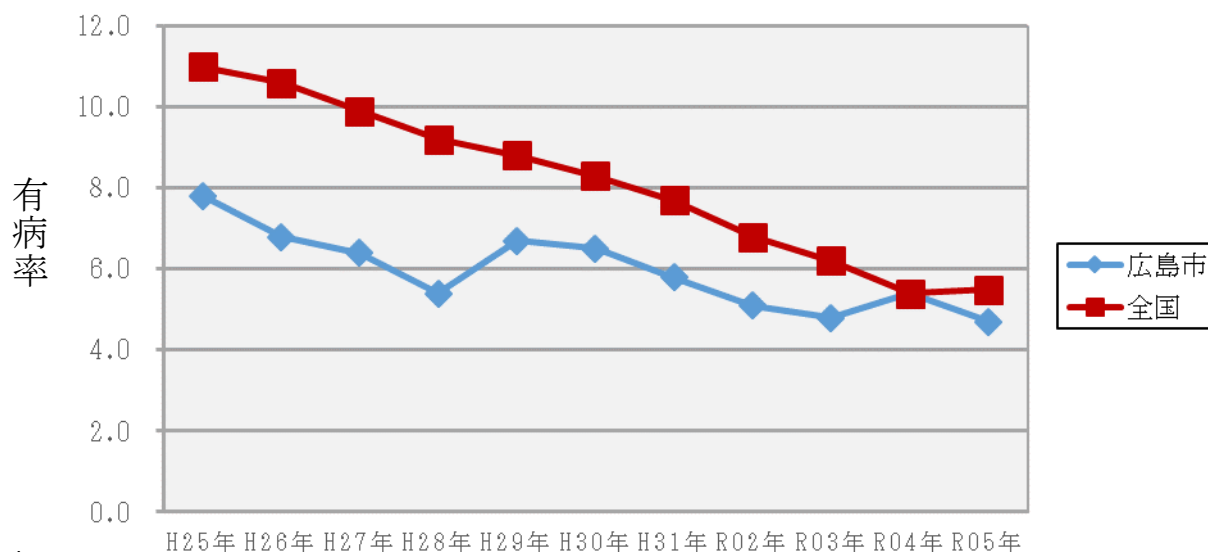


図4

有病率の年次推移

表6 活動性結核患者数と有病率の年次推移

区分	広島市		全国	
	活動性結核患者数	有病率	活動性結核患者数	有病率
H25年	92	7.8	13,957	11.0
H26年	81	6.8	13,513	10.6
H27年	77	6.4	12,534	9.9
H28年	65	5.4	11,717	9.2
H29年	80	6.7	11,097	8.8
H30年	78	6.5	10,448	8.3
H31年	69	5.8	9,695	7.7
H31年	69	5.8	9,695	7.7
R02年	61	5.1	8,640	6.8
R03年	57	4.8	7,744	6.2
R04年	64	5.4	6,782	5.4
R05年	54	4.7	6,794	5.5

(3) 男女別及び年齢別患者状況について(表7)

本市の男女別の有病率は、男性が6.0、女性が3.3で、男性のほうが高かった。

年齢別の有病率は、70歳以上から全体の有病率を上回るようになり、特に80歳以上では25.2と格段に高くなっている。

表7 性及び年齢別の活動性結核有病率

区分	広島市		全国	
	活動性結核（人）	活動性結核有病率	活動性結核（人）	活動性結核有病率
総数	54	4.7	6,794	5.5
男	34	6.0	3,959	6.5
女	20	3.3	2,835	4.4
0～4歳	0	0	14	0.3
5～9歳	1	1.9	4	0.1
10～14歳	0	0	6	0.1
15～19歳	1	1.8	55	1.0
20～29歳	4	3.2	679	5.3
30～39歳	3	2.3	413	3.1
40～49歳	3	1.8	350	2.1
50～59歳	2	1.1	591	3.3
60～69歳	2	1.5	654	4.4
70～79歳	13	9.0	1,341	8.2
80歳以上	26	25.2	2,687	21.3

（4）登録者の受療状況（表8）

本市の全結核登録者のうち、年末時点で治療を受けている者は55人（「入院」14人、「外来治療」41人）で、登録者の31.1%にあたり、「治療なし」は120人で67.8%であった。「不明」は2人で、登録者の1.1%であった。

表8 結核登録者の受療状況の年次推移

区分	総数					活動性結核				
	計	入院中	外来治療中	治療なし	不明	計	入院中	外来治療中	治療なし	不明
H25年	375	30	75	244	26	92	30	62	0	0
H26年	360	25	62	244	29	81	25	56	0	0
H27年	339	32	47	226	34	77	32	44	1	0
H28年	264	25	49	171	19	65	25	38	1	1
H29年	246	25	58	148	15	80	25	49	5	1
H30年	255	23	51	179	2	78	23	51	3	1
H31年	227	30	28	159	10	69	30	27	9	3
R02年	222	25	36	156	5	61	25	33	2	1
R03年	186	11	42	129	4	57	11	40	4	2
R04年	183	13	51	115	4	64	13	50	0	1
R05年	177	14	41	120	2	54	14	39	1	0

（単位：人）

参考資料

厚生労働省「令和5年結核登録者情報調査年報集計結果（概況）」
 厚生労働省「結核登録者情報システム（2023年報）」